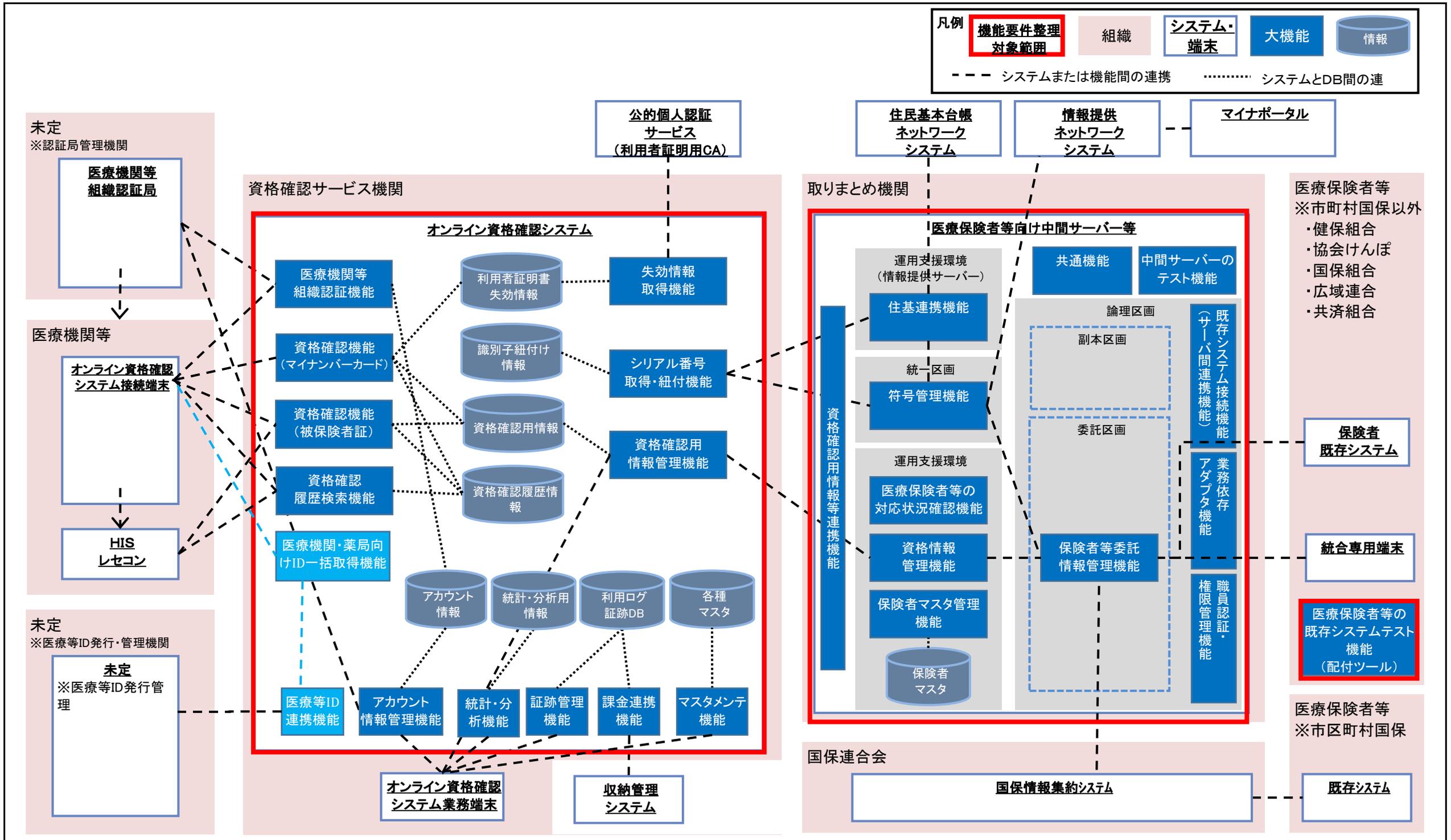


全体機能概要図



【B-1-1-1】大機能概要(全体)

■大機能概要

#	システム	機能名	概要	備考
1	オンライン資格確認システム	資格確認機能（マイナンバーカード）	マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書のシリアル番号を利用して、利用者の資格確認用情報を確認する機能。 患者の利便性を考慮し、PINコードの入力を行わずにマイナンバーカードから利用者証明用電子証明書を取得する。利用者証明用電子証明書のシリアル番号で電子証明書の有効性の検証を行う。	
2		資格確認機能（被保険者証）	被保険者証の券面に記載されている被保険者番号（オンライン確認用）を利用して、被保険者証の有効性を確認する機能。	HISからも利用できるようにWeb-APIのインターフェースも提供を検討
3		資格確認履歴検索機能	医療事務担当者が所属する医療機関等で過去に行った資格確認の処理履歴を検索し、該当の資格確認結果を照会する機能。	HISからも利用できるようにWeb-APIのインターフェースも提供を検討
4		医療機関等組織認証機能	オンライン資格確認システムを利用可能な医療機関等及び資格確認システム接続端末を認証する機能。 医療機関等から送信された組織認証用電子証明書が医療機関等認証局が発行した組織認証用証明書であることを検証する。また、利用申請に基づき資格確認サービス機関で発行したID・パスワードによるログイン認証を行う。	
5		医療機関・薬局向けID一括取得機能	医療機関等の任意のタイミングで、HISに登録されている被保険者番号(オンライン確認用)に対する医療機関・薬局向けIDの一括取得を行う。	
6		シリアル番号取得・紐付機能	医療機関等の窓口で利用者証明用電子証明書のシリアル番号を利用して資格確認を行うため、事前に医療保険者等向け中間サーバー等（下記「住基連携機能」・「符号管理機能」の処理を経た後）から、シリアル番号と紐付番号の組合せを取得し、資格確認用情報にシリアル番号を紐付けする機能。	
7		失効情報取得機能	マイナンバーカードの紛失届や更新手続き等によって無効になった利用者証明用電子証明書のCRL情報を利用者証明用CAから取得する機能。	
8		資格確認用情報管理機能	運用支援環境から連携される資格確認用情報をもとにオンライン資格確認システムへの反映、オンライン資格確認システム上の資格確認用情報の登録状況の照会等を行う機能。	
9		メンテナンス機能	保険者情報等、オンライン資格確認に必要な各種マスタ情報について、資格確認システム業務端末のオンライン画面からの更新、ファイルによる一括更新、資格確認システム業務端末からマスタ登録状況の照会等を行う機能。	
10		アカウント情報管理機能	オンライン資格確認システムを利用するための、資格確認サービス機関職員および医療機関等のアカウント管理を行う機能。	

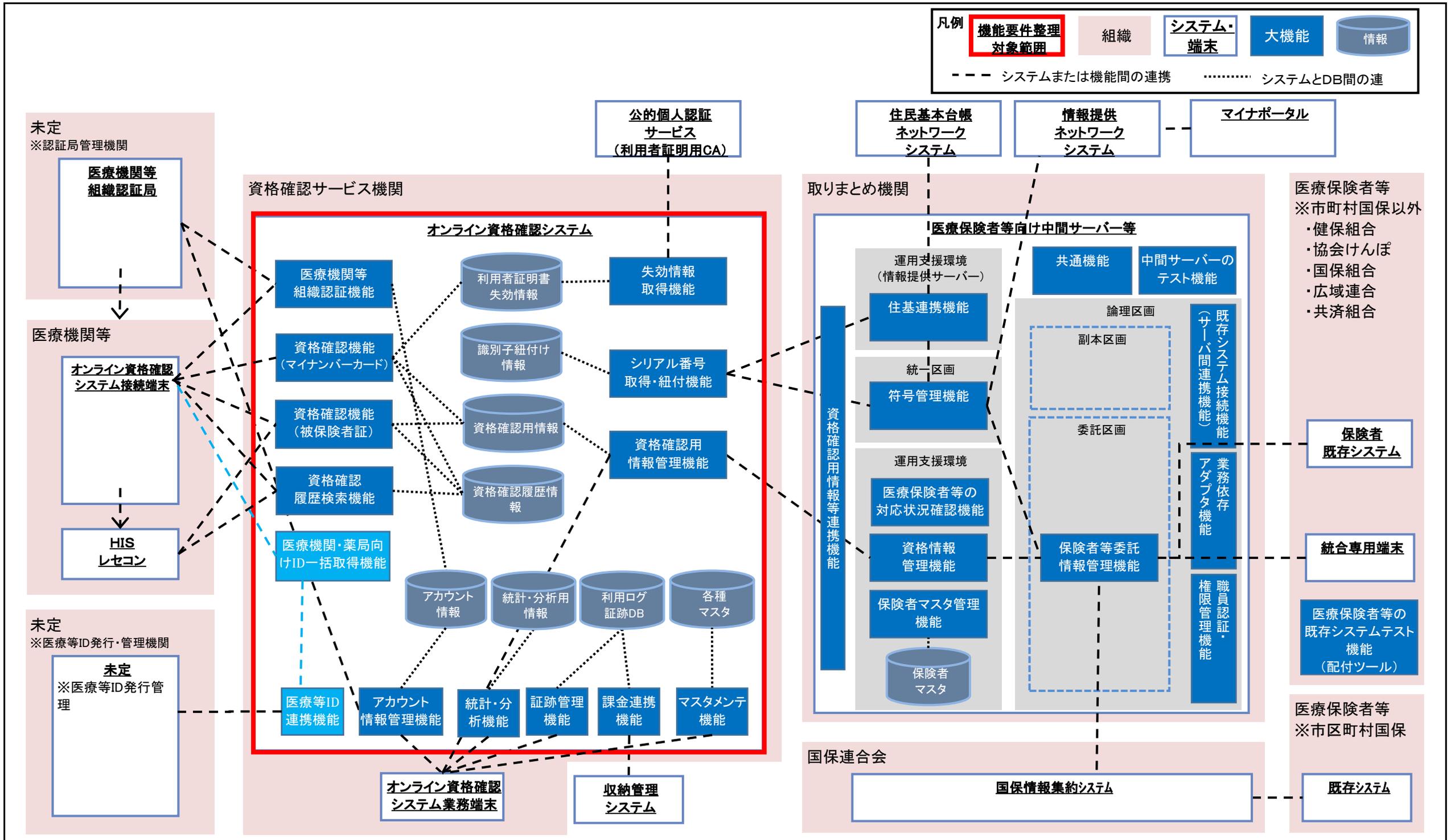
【B-1-1-1】大機能概要(全体)

#	システム	機能名	概要	備考
11		証跡管理機能	医療機関等窓口での資格確認や、シリアル番号等を住基ネットから取得する処理等の操作結果を記録、管理する機能。	
12		統計・分析機能	オンライン資格確認業務の利用実態等を把握するため、統計分析に必要な情報を収集し、出力する機能。	
13		課金連携機能	証跡管理機能で記録、管理する各種情報から、請求支払者（支払基金）に対して手数料算出の基礎となる件数や回数の情報を抽出、集計加工および提供（ダウンロード）する機能。	
14		医療等ID連携機能	医療等IDの業務を実施するにあたり、必要となる情報（紐付番号、組織コード等）を連携する機能。	
15	医療保険者等向け中間サーバー等	保険者等委託情報管理機能	医療保険者等業務担当者からの加入情報の登録要求を受け付け、医療保険者等に割り当てられた自身の委託区画へ加入者情報を登録し管理する機能。 保険者IF項目の追加及び市町村国保との接続に伴い、管理する情報の登録・更新・削除・照会等に係る各機能の改修を行う。	
16		既存システム接続機能 (サーバ間連携機能)	医療保険者等向け中間サーバーと既存システムとの間で、データ連携を行うためのインターフェイス機能。 保険者IF項目の追加変更及び市町村国保との接続に伴う改修を行う。	
17		資格情報管理機能	資格情報管理機能は運用支援環境に配置され、委託区画の保険者等委託情報管理機能と中間サーバー（統一区画）の符号管理機能と連携し、加入者における医療保険者等の資格情報を管理する機能。 保険者IF項目の追加及び市町村国保との接続に伴い、管理する情報の追加変更に係る改修を行う。 また、「資格確認用情報等連携機能」を介して、資格確認用情報をオンライン資格確認システムへ連携する改修を行う。	
18		符号管理機能	情報連携に用いる個人の識別子である「機関別符号」の取得、及び「被保険者枝番」との紐付けを行い、その情報の保管・管理を行う機能。 機関別符号取得用の「処理通番」を基に、住基ネットから取得するシリアル番号と紐付番号とを紐付けるための改修を行う。	
19		住基連携機能	個人番号を含む本人確認情報の照会と情報連携に必要な機関別符号の生成要求を、取りまとめ機関として情報提供サーバーを介して住基ネットへ連携する機能。 住基ネットから配付される「情報提供サーバーアプリケーション」を利用して、紐付情報（シリアル番号+処理通番）、紐付情報（新旧シリアル番号）およびCRL情報の取得に係る改修を行う。	

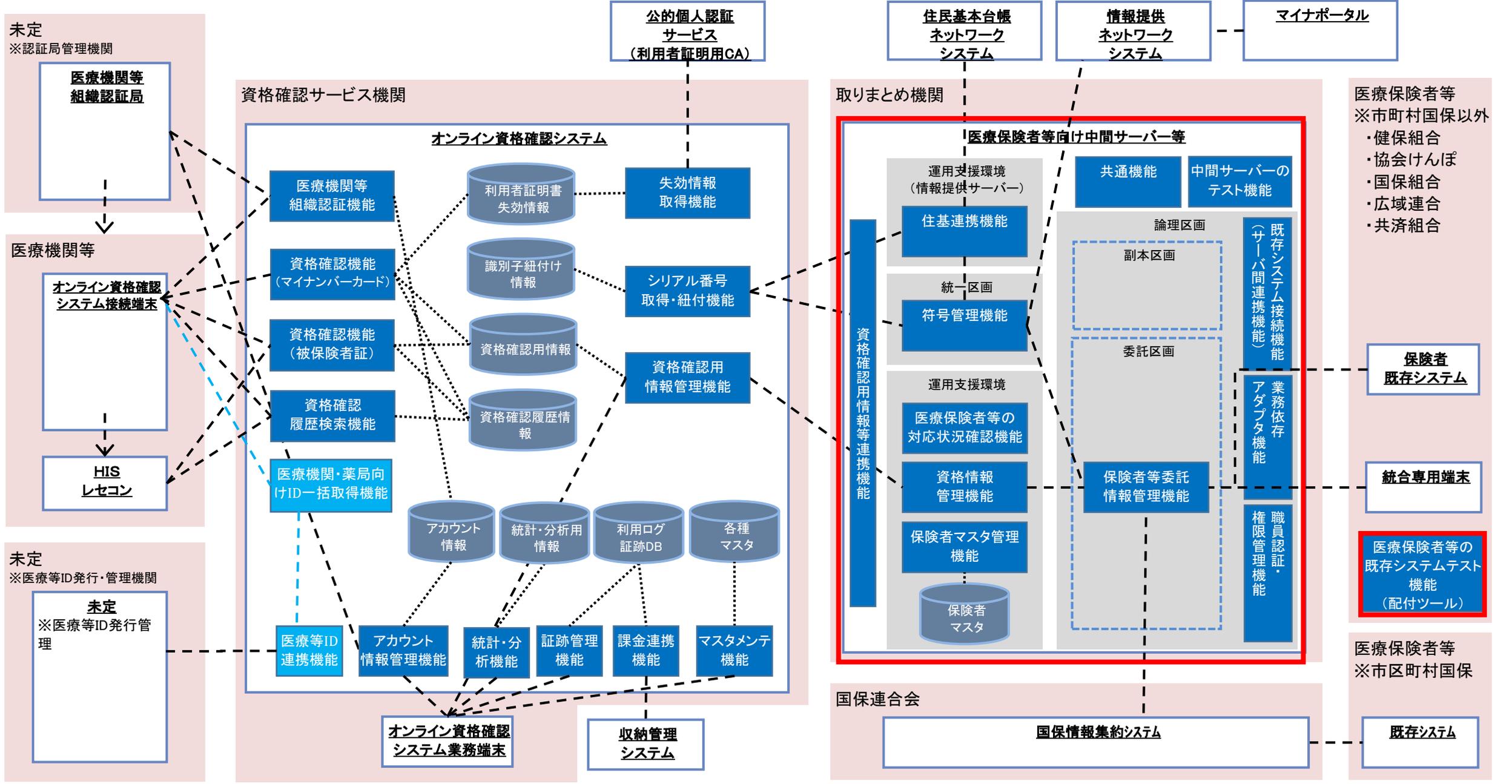
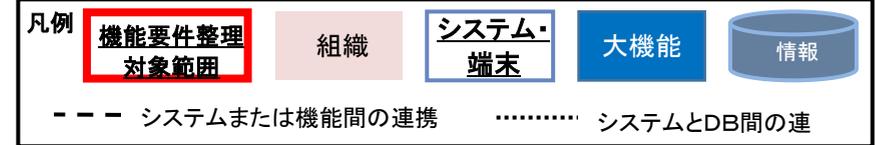
【B-1-1-1】大機能概要(全体)

#	システム	機能名	概要	備考
20		職員認証・権限管理機能	医療保険者等向け中間サーバー等を利用する医療保険者等及び取りまとめ機関の利用者に係る各種マスタ情報を管理する機能。管理するマスタ情報に基づき、各機関の利用者の認証を行うとともに、利用者に付与された制限に基づき、システム操作や情報へのアクセスを制御するための仕組みを提供する。 市町村国保との接続に伴い、市町村国保の利用者に係る各種マスタ情報の管理、認証、権限管理を実現するための見直しを行う。	
21		業務依存アダプタ機能	医療保険者等の既存システムで保有する独自の業務コードや文字コードに対応するためのアダプタ機能。 加入者情報一括登録ファイル（CSV）への項目追加に伴い、業務コード変換と、業務コードに係る保険者等定義情報登録の改修を行う。	
22		保険者マスタ管理機能	取りまとめ機関管理者が、医療保険者等の情報を運用支援環境で、管理する機能。 市町村国保の情報を保険者マスタで新たに管理する。	
23		共通機能	各業務中で同一目的で実施される業務内の処理手順を共通機能として共有化する事で、操作性の統一及び運用保守性の向上を図るための機能。 保険者IF項目の追加変更及び市町村国保との接続に伴い、関連する小機能の改修を行う。	
24		中間サーバーのテスト機能	中間サーバー設計・開発等事業者等が、情報提供ネットワークシステム及び既存システムからの接続を擬似的に確認する機能。 保険者IF項目の追加変更及び市町村国保との接続に伴い、小機能の一つである既存システム接続確認機能の改修を行う。	
25		医療保険者等の既存システムテスト機能（配付ツール）	医療保険者等が、医療保険者等向け中間サーバーへの接続を擬似的に確認する機能。 保険者IF項目の追加変更及び市町村国保との接続に伴う改修を行う。	
26		医療保険者等の対応状況確認機能	情報提供ネットワークシステムへの各医療保険者等の副本の対応状況及び統廃合情報について、管理（登録、変更、照会）する機能。 市町村国保の接続に伴い、市町村国保を情報連携から除外する設定を行う。	
27		資格確認用情報等連携機能	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ資格確認に必要な各種データを連携する機能。	

全体機能概要図



全体機能概要図



業務機能関連マトリクス

項番	業務 (大分類)	業務 (中分類)		業務 (小分類)		大機能																																			
		ID	業務名	ID	業務名	オンライン資格確認システム										医療保険者等向け中間サーバー等																									
						資格確認機能(マイナンバーカード)	資格確認機能(被保険者証)	資格確認履歴検索機能	医療機関等組織認証機能	医療機関・薬局向けID一括取得機能	シリアル番号取得・紐付機能	失効情報取得機能	資格確認情報管理機能	マスタメンテ機能	アカウント情報管理機能	証跡管理機能	統計・分析機能	課金連携機能	医療等ID連携機能	保険者等委託情報管理機能	既存システム接続機能(サーバ間連携機能)	資格情報管理機能	符号管理機能	住基連携機能	職員認証・権限管理機能	業務依存アダプタ機能	保険者マスタ管理機能	共通機能	中間サーバーのテスト機能	医療保険者等の既存システムテスト機能(配付ツール)	医療保険者等の対応状況確認機能	資格確認情報等連携機能									
12		資_08	J-LISからの情報取得業務	資_08-01	住基ネットから資格確認に必要な紐付情報の取得(利用者証明用電子証明書の初回交付時)	-	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	-	-	-	○			
13				資_08-02	住基ネットから資格確認に必要な紐付情報の取得(利用者証明用電子証明書(シリアル番号)の更新時)	-	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	-	-	-	○		
14				資_08-03	利用者証明用CAから利用者証明用電子証明書の有効性確認に必要なCRL情報の取得	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15		資_09	手数料管理業務	資_09-01	利用者証明用電子証明書の有効性検証に係る手数料の支払	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16				資_09-02	利用者証明用電子証明書の有効性検証に係る手数料の請求	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17				資_09-03	シリアル番号情報提供に係る手数料の支払	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18				資_09-04	シリアル番号情報提供に係る手数料の請求	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【B-1-2】業務機能関連マトリクス

業務機能関連マトリクス	
-------------	--

		大機能																																	
		オンライン資格確認システム												医療保険者等向け中間サーバー等																					
項番	業務 (大分類)	業務 (中分類)		業務 (小分類)		資格確認機能 (マイナンバーカード)	資格確認機能 (被保険者証)	資格確認履歴 検索機能	医療機関等 組織認証機能	医療機関・薬局 向けID一括取得 機能	シリアル番号 取得・紐付機能	失効情報 取得機能	資格確認 情報管理機能	マスター 管理機能	アカウント 情報管理機能	証跡 管理機能	統計・分析 機能	課金 連携機能	医療等ID 連携機能	保険者等 委託情報 管理機能	既存システム 接続機能 (サーバ間 連携機能)	資格情報 管理機能	符号 管理機能	住基 連携機能	職員 認証・権限 管理機能	業務 依存 アプ タ管理 機能	保険 者 マ ス タ 管理 機能	共通 機能	中間 サー バー の テ ス ト 機 能	医療 保 険 者 等 の 既 存 シ ス テ ム テ ス ト 機 能 (配 付 ツ ール)	医療 保 険 者 等 の 対 応 状 況 確 認 機 能	資格 確 認 情 報 等 連 携 機 能			
		ID	業務名	ID	業務名																														
19	医療保険者等における 資格情報登録・管 理等関係業務	保_01	加入者情報管理業務 (市町村国保以外)	保_01-01	加入者情報の登録 (市町村国保以外)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-		
20				保_01-02	加入者情報の変更 (市町村国保以外)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-
21				保_01-03	加入者情報の削除 (市町村国保以外)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	-	-	○	○	○	-	-
22				保_01-04	加入者情報の照会 (市町村国保以外)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-
23		保_02	加入者情報管理業務 (市町村国保)	保_02-01	加入者情報の登録 (市町村国保)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-		
24				保_02-02	加入者情報の変更 (市町村国保)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-	
25				保_02-03	加入者情報の照会 (市町村国保)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	○	○	○	-	-	
26		保_03	医療保険者等定義情報管理業務 (全保険者)	保_03-01	定義情報管理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-		

【B-1-2】業務機能関連マトリクス

業務機能関連マトリクス

						大機能																														
						オンライン資格確認システム										医療保険者等向け中間サーバー等																				
項番	業務 (大分類)	業務 (中分類)		業務 (小分類)		資格確認機能 (マイナンバーカード)	資格確認機能 (被保険者証)	資格確認履歴 検索機能	医療機関等 組織認証機能	医療機関・薬局 向けID一括取得 機能	シリアル番号 取得・紐付機能	失効情報 取得機能	資格確認 情報管理機能	マスタメンテ 機能	アカウント 情報管理機能	証跡管理 機能	統計・分析 機能	課金連携 機能	医療等ID 連携機能	保険者等 委託情報管理 機能	既存システム 接続機能 (サーバ間 連携機能)	資格情報 管理機能	符号管理 機能	住基連携 機能	職員認証・ 権限管理 機能	業務依存 アダプタ 機能	保険者 マスタ管理 機能	共通 機能	中間 サーバー のテスト 機能	医療保険者 等の既存 システム テスト 機能 (配付 ツール)	医療保険者 等の対応 状況 確認 機能	資格 確認 情報 等 連携 機能				
		ID	業務名	ID	業務名																															
27	医療機関等における オンライン資格確認 関係業務	医_01	資格確認業務	医_01-10	初診受付<マイナンバーカード>	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
28				医_01-20	初診受付<被保険者証>	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29				医_01-30	再診受付<マイナンバーカード>	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30				医_01-40	再診受付<被保険者証>	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31				医_01-50	再診受付<HISの患者情報>	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32				医_01-60	後日精算<マイナンバーカード>	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33				医_01-70	後日精算<被保険者証>	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34				医_01-80	過去の資格確認記録の確認	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35				医_02	システム利用登録等業務	医_02-10	システム利用登録	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36						医_02-20	組織認証用電子証明書の更新	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37		医_02-30	システム利用登録内容の変更			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考	
	システム・端末名					
1	オンライン資格確認システム	資格確認機能（マイナンバーカード）	特定機関認証	オンライン資格確認システム（資格確認サービス機関）がJ-LISからPIN無し認証を認められた機関であることの認証を行い、利用者にPINコードを入力させることなくマイナンバーカードから利用者証明用電子証明書を取得する。	-	
2			利用者認証	利用者証明用電子証明書の有効性の検証を行う。	-	
3			資格情報検索（シリアル番号）	マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書のシリアル番号をキーに資格情報の検索を行う。 資格確認の結果画面には資格情報の表示に加え、資格情報のQRコードの変換、帳票出力、ファイル出力機能も搭載すること。 医療等ID発行可否を要としている医療機関等の場合、資格情報から紐付番号を取得し、「医療機関・薬局向けID取得機能」で医療機関・薬局向けIDを取得する。	-	
4			資格確認履歴記録（シリアル番号）	マイナンバーカードで資格確認を行った履歴を記録する。 資格情報がない場合、利用者証明用証明書が無効の場合もその旨を記録すること。（この記録情報は後に「資格確認履歴検索」に使用する。）	-	
5			資格確認機能（被保険者証）※	資格情報検索（被保険者番号（オンライン確認用））	被保険者番号（オンライン確認用）をキーに資格情報の検索を行う。 資格確認の結果画面には資格情報の表示に加え、資格情報のQRコードの変換、帳票出力、ファイル出力機能も搭載すること。 医療等ID発行可否を要としている医療機関等の場合、資格情報から紐付番号を取得し、「医療機関・薬局向けID取得機能」で医療機関・薬局向けIDを取得する。	※HISとサーバ間連携を行う為にWeb-APIのインターフェースを用意すること
6			資格確認履歴記録（被保険者番号（オンライン確認用））	被保険者番号（オンライン確認用）で資格確認を行った履歴を記録する。 資格情報が無効な場合もその旨を記録すること。（この記録情報は後に「資格確認履歴検索」に使用する。）	-	

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
7		資格確認履歴検索機能	資格確認履歴検索※	医療事務担当者が所属する医療機関等で過去に行った資格確認の処理履歴情報を検索し、該当の資格確認結果を照会する。	※HISとサーバ間連携を行う為にWeb-APIのインターフェースを用意すること
8			資格確認履歴削除バッチ	オンライン資格確認システム上での保持期限が過ぎた資格確認の処理履歴情報をデータベースから削除する。	-
9		医療機関等組織認証機能	電子証明書の検証	医療機関等から送信されたクライアント証明書が医療機関等組織認証局が発行した証明書かを検証する。	-
10			ログイン認証	利用申請に基づき資格確認サービス機関で発行したID・パスワードによるログイン認証を行う。 医療等ID変更通知要否を要としている医療機関等の場合、当該医療機関等で発行要求された医療機関・薬局向けIDが変更された時、その旨をログイン時に通知すること。	-
11			パスワード変更	ログイン認証を行うパスワードを変更する。	-
12		医療機関・薬局向けID一括取得機能	医療機関・薬局向けID一括取得	医療機関等の任意のタイミングで、HISに登録されている被保険者番号(オンライン確認用)に対する医療機関・薬局向けIDの一括取得を行う。 被保険者番号(オンライン確認用)の一覧ファイルをオンライン資格確認システムにアップロードし、バッチ処理にて医療機関・薬局向けID一括取得する。 医療機関・薬局向けID一括取得が完了後、結果ファイル(被保険者番号(オンライン確認用)と医療機関・薬局向けIDの紐付ファイル)をダウンロードできる。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
13		シリアル番号取得・紐付機能	紐付情報（シリアル番号+紐付番号）の登録	医療保険者等向け中間サーバー等の「資格確認用情報等連携機能」により、統一区画より連携された紐付情報（シリアル番号+紐付番号）ファイルをオンライン資格確認システムのデータベースに登録する。 取得した紐付情報ファイルは退避し、一定期間経過後に削除する。 また、連携の記録として取得記録ログに出力する。	-
14			紐付情報（新旧シリアル番号）の更新	医療保険者等向け中間サーバー等の「資格確認用情報等連携機能」により、運用支援環境より連携された利用者証明用証明書再発行時の紐付情報（新旧シリアル番号）ファイルから紐付情報内のシリアル番号を更新する。 取得した紐付情報ファイルは退避し、一定期間経過後に削除する。 また、連携の記録として取得記録ログに出力する。	-
15		失効情報取得機能	CRL情報の取得	利用者証明用CAより最新のCRL情報を取得し、オンライン資格確認システムのデータベースに登録する。	-
16			CRL情報の退避及び削除	オンライン資格確認システムのデータベースに登録されているCRL情報を退避する。何らかの理由により、最新のCRL情報がデータベースに登録できなかった場合、退避したCRL情報をオンライン資格確認システムのデータベースに書き戻す。 最新のCRL情報が登録完了した場合、退避した前回のCRL情報を削除する。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
17		資格確認用情報管理機能	資格確認用情報連携	医療保険者等向け中間サーバー等の運用支援環境から、オンライン資格確認システムへ反映すべき資格確認用情報を受信し、データベースに登録・更新を行う。 また、資格確認用情報の連携処理結果を医療保険者等向け中間サーバー等の運用支援環境に連携する。	-
18			資格確認用情報削除バッチ	オンライン資格確認システム上での保持期限が過ぎた資格確認用情報をデータベースから削除する。	※本機能は、資格確認用情報の保持期間を設定してデータベース管理を行うことを前提としたものである。 前提の見直しにより、世代数管理となるような場合には、本機能の要否を再整理することとする。
19			資格確認用情報照会	資格確認サービス機関担当者が、資格確認システム業務端末の画面から資格確認用情報を確認するため、検索条件を指定した一覧検索、個人単位の資格確認用情報明細の表示等を行う。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
20		マスタメンテ機能	保険者マスタ登録機能	資格確認サービス機関の職員が、オンライン資格確認システム業務端末の画面から、1件単位にオンライン資格確認システムの保険者マスタの登録を行う。	-
21			保険者マスター一括登録	資格確認サービス機関の職員が、オンライン資格確認システム業務端末の画面から、ファイルアップロードにより、一括でオンライン資格確認システムの保険者マスタの登録を行う。	-
22			保険者マスタ照会機能	資格確認サービス機関の職員が、資格確認システム業務端末の画面から、オンライン資格確認システムの保険者マスタの照会をする。	-
23			保険者マスタ変更機能	資格確認サービス機関の職員が、資格確認システム業務端末の画面から、1件単位にオンライン資格確認システムの保険者マスタの変更を行う。	-
24			マスタ出力機能	資格確認サービス機関の職員が、資格確認システム業務端末の画面から、マスタの情報をCSVファイルに一括で出力する。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
25		アカウント情報管理機能	ログイン認証（資格確認サービス機関）	資格確認サービス機関職員によってログイン画面に入力されたユーザID/パスワードを基に、利用者の認証を行う。	-
26			パスワード変更（資格確認サービス機関）	資格確認サービス機関職員における当該ユーザIDのパスワードを、画面入力されたパスワードに変更する。	-
27			アカウント管理	<p>医療機関等および資格確認サービス機関職員におけるアカウント情報の登録、照会、変更、削除を行う。</p> <p>登録：入力された情報をアカウント情報として登録し、初期パスワードを生成する。一括登録を可能とする。また、登録されたアカウント情報（ユーザID/利用者名/初期パスワード）をファイル出力する。</p> <p>照会：入力された検索条件を基に、アカウント情報を検索し画面表示する。また、検索結果をアカウント情報（ユーザID/利用者名）としてファイル出力する。</p> <p>変更：入力されたユーザIDに対するアカウント情報を、画面入力された値に変更し結果を画面表示する。一括変更を可能とする。</p> <p>削除：入力されたユーザIDに対するアカウント情報を削除し、結果を画面表示する。一括削除を可能とする。</p>	-
28			パスワード初期化	医療機関等および資格確認サービス機関職員におけるユーザIDのパスワードを初期化（初期生成）し、結果を画面表示する。また、アカウント情報（ユーザID/利用者名/初期化パスワード）をファイル出力する。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
29		証跡管理機能	アクセスログ収集・登録	各機能により出力されたアクセスログファイルを収集し、アクセスログ情報をデータベースに登録する。	-
30			アクセスログ検索	資格確認サービス機関の管理者が、資格確認システム管理端末の画面で検索条件を指定し、アクセスログ情報の検索を行う。	-
31			アクセスログ表示	アクセスログ情報の検索結果の一覧表示を行う。	-
32			アクセスログダウンロード	資格確認サービス機関の管理者が、資格確認システム管理端末の画面より、アクセスログ情報のダウンロードを行う。	-
33		統計・分析機能	統計・分析用情報収集	ログファイル等から統計・分析に必要な情報を収集し、統計・分析用情報に登録する。	-
34			統計・分析用データ作成	統計・分析用情報から各種統計・分析用データファイルを作成する。	-
35			統計・分析用データダウンロード	資格確認サービス機関の職員が、各種統計・分析用データファイルをダウンロードする。	-
36			統計・分析用データ削除	保存期間を超過した統計・分析用の情報および各種統計・分析用データファイルを削除する。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
37		課金連携機能	電子証明書有効性確認の実施回数集計（支払）	電子証明書の有効性を確認した際のログをもとに、電子証明書有効性確認の実施回数（支払）を集計し、データベースに登録する。	-
38			電子証明書有効性確認のJ-LIS報告用ログ抽出	取りまとめ機関（支払基金）の職員が、J-LISに報告するための付帯資料として、電子証明書有効性確認の実施ログ（業務アプリケーションが記録するログ）とアプリケーションのログを抽出する。（四半期毎）	-
39			電子証明書有効性確認の実施回数集計（請求）	電子証明書の有効性を確認した際のログをもとに、電子証明書有効性確認の実施回数（請求）を集計し、データベースに登録する。	-
40			紐付情報取得件数集計（支払）	紐付情報を取得した際の取得記録のログをもとに、紐付情報取得件数（支払）を集計し、データベースに登録する。	-
41			紐付情報取得件数集計（請求）	紐付情報を取得した際の取得記録のログをもとに、紐付情報取得件数（請求）を集計し、データベースに登録する。	-
42			集計情報ダウンロード	電子証明書有効性確認および紐付情報取得に係る請求・支払用集計情報をダウンロードする。	-

【B-2-1】機能一覧表（オンライン資格確認システム）

■機能一覧

項番	分類	大機能名	機能要件		備考
	システム・端末名				
43		医療等ID連携機能	連携機能	資格確認と医療等ID間で連携するために、以下の処理を行う。 連携キーとなる紐付番号および医療機関等の組織コードを医療等IDへバッチ処理により送信する。 各医療機関ごとに医療等IDで管理されている医療機関・薬局向けIDの発行要否および、医療機関等でのログイン時に医療機関・薬局向けIDの変更が発生したことを通知するために変更有無通知要否情報を、医療等IDからバッチ処理により受領する。	-
44			医療機関・薬局向けID取得機能	シリアル番号もしくは被保険者番号（オンライン確認用）（単件もしくは複数件）をもとに資格確認要求を受けた際に、医療機関・薬局向けID検索のため、紐付番号と組織コードを医療等IDへ送信する。 連携キー送信後に、医療機関等へ医療機関・薬局向けIDを送信するため、医療等IDより医療機関・薬局向けIDまたは発行停止データを受信する。なお、資格確認結果がエラーの場合でも、古い被保険者番号・電子証明書から連携キーを特定できる場合は医療機関へ医療機関・薬局向けIDを返却する。	-
45			被保険者番号変換機能	医療機関等もしくは医療等IDより受領した複数の被保険者番号（オンライン確認用）をもとに、医療機関・薬局向けIDもしくは公益データベース向けIDの検索キーとなる紐付番号を検索する。	-

【B-2-2】画面一覧表（オンライン資格確認システム）

成果物名	画面一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	備考
1	資格確認機能（マイナンバーカード）	資格確認検索（シリアル番号）	資格情報照会画面	資格確認用情報の照会条件(受診日、識別番号等)を入力し、マイナンバーカードによる資格確認処理を実行する。 ※識別番号：当該医療機関内で、患者を識別するために付番した記号・番号の総称を指す。	-
2		特定機関認証 利用者認証	カード読み取り画面	資格情報照会画面で、マイナンバーカードによる資格確認を選択した場合、「マイナンバーカードをICカードリーダーにかざす」旨を画面に表示する。ICカードリーダーがICカードを認識した場合、特定機関認証および利用者認証を開始する。	-
3		資格確認検索（シリアル番号）	資格確認結果画面	マイナンバーカードから取得したシリアル番号を基に、有効な資格確認用情報を検索した結果、該当する資格確認用情報が1つの場合、当該資格確認用情報の詳細内容を表示する。 有効な資格確認用情報が無い場合、その旨のメッセージと共に直近の無効な資格確認用情報を表示する。エラーの種類に応じて利用者が適切な判断が出来るメッセージとすること。	当該画面には、資格確認用情報をQRコードに変換した画像イメージも合わせて表示する。
4		資格確認検索（シリアル番号）	資格確認結果一覧画面	マイナンバーカードから取得したシリアル番号を基に、有効な資格確認用情報を検索した結果、複数の資格確認用情報が該当する場合、当該資格確認用情報を一覧表示する。 一覧の資格確認用情報を選択した場合、資格確認結果画面に遷移し、資格確認用情報の詳細内容を表示する。	複数の資格確認用情報がある場合、一覧を画面に表示する案で記載しています。

【B-2-2】画面一覧表（オンライン資格確認システム）

成果物名	画面一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	備考
5	資格確認機能（被保険者証）	資格確認検索（被保険者番号（オンライン確認用））	資格情報照会画面	資格確認用情報の確認条件（受診日、識別番号等）と被保険者番号（オンライン確認用）を入力し、被保険者証による資格確認処理を実行する。 ※識別番号：当該医療機関内で、患者を識別するために付番した記号・番号の総称を指す。	被保険者番号（オンライン確認用）の入力方法はQRコード読取か手入力かは確認中。
6		資格確認検索（被保険者番号（オンライン確認用））	資格確認結果画面	被保険者証の券面情報（被保険者番号（オンライン確認用）等）を基に、有効な資格確認用情報を検索した結果、該当する資格確認用情報が1つの場合、当該資格確認用情報の詳細内容を表示する。 有効な資格確認用情報が無い場合、その旨のメッセージと共に直近の無効な資格確認用情報を表示する。エラーの種類に応じて利用者が適切な判断が出来るメッセージとすること。	当該画面には、資格確認用情報をQRコードに変換した画像イメージも合わせて表示する。
7		資格確認検索（被保険者番号（オンライン確認用））	資格確認結果一覧画面	被保険者証の券面情報（被保険者番号（オンライン確認用）等）を基に、有効な資格確認用情報を検索した結果、複数の資格確認用情報が該当する場合、当該資格確認用情報を一覧表示する。 一覧の資格確認用情報を選択した場合、資格確認結果画面に遷移し、資格確認用情報の詳細内容を表示する。	複数の資格確認用情報がある場合、一覧を画面に表示する案で記載しています。
8	資格確認履歴検索機能	資格確認履歴検索	資格確認履歴検索画面	当該画面から検索条件を入力し、指定した条件に該当する資格確認処理履歴を検索し、その結果を画面に一覧表示する。 一覧から選択した資格確認履歴情報に応じて、資格確認結果画面または資格確認結果一覧画面に遷移する。	-
9		資格確認履歴検索	資格確認結果画面	該当する資格確認用情報が1つの場合、当該資格確認用情報の詳細内容を表示する。	当該画面には、資格確認用情報をQRコードに変換した画像イメージも合わせて表示する。
10		資格確認履歴検索	資格確認結果一覧画面	該当する資格確認用情報が複数の場合、当該資格確認用情報を一覧表示する。 一覧の資格確認用情報を選択した場合、資格確認結果画面に遷移し、資格確認用情報の詳細内容を表示する。	複数の資格確認用情報がある場合、一覧を画面に表示する案で記載しています。

【B-2-2】画面一覧表（オンライン資格確認システム）

成果物名	画面一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	備考
11	医療機関等組織認証機能	ログイン認証	オンライン資格確認システムログイン画面	アカウント（ユーザIDとパスワード）を入力し、入力内容に基づきログイン認証（当該利用者の利用資格の検証）処理を実行する。ログイン認証に成功した場合、メインメニュー画面を表示する。 医療等ID変更通知要否を要としている医療機関等の場合、当該医療機関等で発行要求された医療機関・薬局向けIDが変更された時、その旨をログイン時に通知すること。	-
12		ログイン認証	オンライン資格確認システムメインメニュー画面	オンライン資格確認システムが提供する機能を表示し、利用者が選択した機能を実行する。（選択した機能に対応する画面に遷移する。）	当該画面から医療等ID発行・管理システムの画面へ遷移できることとする。
13		パスワード変更	パスワード変更画面	当該画面から旧パスワードおよび新パスワードを入力し、入力内容に問題が無い場合、入力内容に基づきパスワードを変更する。	-
14	医療機関・薬局向けID一括取得機能	医療等ID一括取得	医療等ID取得受付画面	「医療等ID取得要求ファイル」をオンライン資格確認システムにアップロードし、サーバにバッチ処理「医療等ID一括取得」の実行を依頼する。	正常に受付た場合、処理結果の確認時に必要な受付番号を画面に表示する。
15		医療等ID一括取得	医療等ID取得結果画面	利用者が依頼したバッチ処理「医療等ID一括取得」の処理状況を一覧表示する。処理状況が完了になった場合、「医療等ID取得結果ファイル」を端末にダウンロードする。	-
16	資格確認用情報管理機能	資格確認用情報照会	資格確認用情報 検索画面	資格確認サービス機関の担当者が資格確認システム業務端末より、検索条件を入力する。	-
17			資格確認用情報 検索結果一覧画面	資格確認サービス機関の担当者が資格確認システム業務端末より、検索結果の情報を確認する。	-
18			資格確認用情報 検索結果詳細画面	資格確認サービス機関の担当者が資格確認システム業務端末より、検索した加入者の資格確認用情報の詳細を確認する。（当該個人の、複数の医療保険者等に係る資格確認用情報の確認を可能とする。）	-

【B-2-2】画面一覧表（オンライン資格確認システム）

成果物名	画面一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	備考
19	マスタメンテ機能	保険者マスタ登録機能	保険者マスタ登録画面	資格確認サービス機関の職員が、保険者マスタの情報を1件単位に登録する。	-
20		保険者マスタ一括登録機能	保険者マスタ一括登録画面	資格確認サービス機関の職員が、保険者マスタを一括登録するためのファイルをアップロードする。	-
21			保険者マスタ一括登録結果一覧画面	資格確認サービス機関の職員が、保険者マスタ一括登録画面で一括登録した結果を確認する。	-
22		保険者マスタ照会機能	保険者マスタ検索画面	資格確認サービス機関の職員が、検索条件を入力し、保険者マスタを検索する。	-
23			保険者マスタ一覧画面	資格確認サービス機関の職員が、保険者マスタ検索結果の一覧を確認する。	-
24		保険者マスタ変更機能	保険者マスタ変更画面	資格確認サービス機関の職員が、保険者マスタの内容を変更する。 ※保険者マスタ一覧画面から遷移する。	-
25		マスタ出力機能	マスタ出力画面	資格確認サービス機関の職員が、保険者マスタの一覧ファイルをダウンロードする。	-

【B-2-2】画面一覧表（オンライン資格確認システム）

成果物名	画面一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	備考
26	アカウント情報管理機能	ログイン認証（資格確認サービス機関）	ログイン画面（資格確認サービス機関）	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末にID/パスワードを入力し、ログイン認証を行う。	-
27		パスワード変更（資格確認サービス機関）	パスワード変更画面（資格確認サービス機関）	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、自アカウントのパスワードを変更する。	-
28		アカウント管理	アカウント登録画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、アカウント情報を新規登録する。	資格確認サービス機関職員及び医療機関等のアカウントを処理可能とする
29			アカウント一括登録画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、アカウント一括登録ファイルをアップロードする。	同上
30			アカウント一括登録結果一覧画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、登録されたアカウント一括登録ファイルの処理状態等の一覧を確認する。	同上
31			アカウント一括登録結果確認画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、登録されたアカウント一括登録ファイルに含まれるユーザ単位の処理結果等の詳細を確認する。なお、照会した登録結果一覧はCSVファイルとして出力可能とする。	同上
32			アカウント検索画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、アカウント情報の検索を行う。	同上
33			アカウント検索結果一覧表示画面	アカウント検索画面の検索結果を一覧表示する。なお、検索結果一覧はCSVファイルとして出力可能とする。	同上
34			アカウント検索結果個別表示画面	資格確認サービス機関の職員が資格確認システム業務端末より、アカウント検索結果一覧表示画面で指定されたアカウントについて明細を表示する。	同上
35			アカウント変更画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、アカウント情報を変更する。	同上
36			アカウント削除画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、アカウント情報を削除する。	同上
37			パスワード初期化	パスワード初期化画面	資格確認サービス機関職員が資格確認システム業務端末より、処理対象アカウントに対してパスワード初期化を行う。

【B-2-2】画面一覧表（オンライン資格確認システム）

成果物名	画面一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	備考
38	証跡管理	アクセスログ検索	ログ情報検索画面	資格確認サービス機関職員がオンライン資格確認システム業務端末より、ログ情報を検索する。	-
39		アクセスログ表示	ログ情報検索一覧画面	資格確認サービス機関職員がオンライン資格確認システム業務端末より、ログ情報の検索結果を確認する。	-
40		アクセスログダウンロード	ファイル抽出要求画面	資格確認サービス機関職員がオンライン資格確認システム業務端末より、検索結果のファイル出力を要求する。	-
41	統計・分析機能	統計・分析用データダウンロード	統計・分析用データファイルダウンロード画面	資格確認サービス機関職員が、統計・分析用データファイルをダウンロードする。	-
42	課金連携機能	J-LIS手数料課金算出用情報ダウンロード要求	J-LIS手数料課金算出用情報ダウンロード要求画面	取りまとめ機関（支払基金）の職員が、J-LISへの有効性確認実施回数の報告や支払い、請求の算出基準となる回数や件数の集計情報のダウンロードを行う。	-

【B-2-3】帳票一覧表(オンライン資格確認システム)

成果物名	帳票一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	帳票名	概要	出力 タイミング	出力形態	処理形態	備考
1	資格確認機能 (マイナンバー カード)	資格確認検索 (シリアル番 号)	資格確認結果(PDF)	資格確認結果画面の表示内容(被保険者の資格確認用情報)を記載したものの。	随時	PDF	オンライン	帳票上には、QRコードを表記する。医療機関・薬局向けIDは暗号化等の対応が必要。
2	資格確認機能 (被保険者証)	資格確認検索 (被保険者番号 (オンライン確 認用))	資格確認結果(PDF)	資格確認結果画面の表示内容(被保険者の資格確認用情報)を記載したものの。	随時	PDF	オンライン	帳票上には、QRコードを表記する。医療機関・薬局向けIDは暗号化等の対応が必要。
3	資格確認履歴検 索機能	資格確認履歴検 索	資格確認結果(PDF)	資格確認結果画面の表示内容(被保険者の資格確認用情報)を記載したものの。	随時	PDF	オンライン	帳票上には、QRコードを表記する。医療機関・薬局向けIDは暗号化等の対応が必要。
4	マスタメンテ機 能	マスタ出力機能	保険者マスタファイル	オンライン資格確認システムから出力された保険者情報が記載されたファイル	随時	CSV	オンライン	-
5	アカウント情報 管理	アカウント管理	アカウント情報ファイル(初期通知用)	アカウントの登録及びパスワード初期化の際に利用者に結果を通知するためのファイルで、異動区分、利用者情報(ユーザID等)、パスワードで構成される。 ※1 異動区分は、登録/パスワード初期化のいずれか	随時	CSV	オンライン	-
6			アカウント情報ファイル(一括登録用)	アカウント情報を一括で登録/変更/削除を行う際に使用するファイル	随時	CSV	オンライン	-
7	証跡管理	アクセスログダ ウンロード	アクセスログ情報	ログ情報検索一覧画面の表示内容を出力したファイル	随時	TEXT	オンライン	

【B-2-3】帳票一覧表(オンライン資格確認システム)

成果物名	帳票一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	帳票名	概要	出力 タイミング	出力形態	処理形態	備考
8	統計・分析機能	統計・分析用帳 票ダウンロード 機能	資格確認実績月次統計 (医療機関等の都道府 県別)	都道府県別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
9			資格確認実績月次統計 (医療機関等の市町村 別)	市町村別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
10			資格確認実績月次統計 (医療機関等の二次医 療圏別)	二次医療圏別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
11			資格確認実績月次統計 (医療機関等の規模 別)	規模別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
12			資格確認実績月次統計 (医療機関等の名称 別)	医療機関等別の資格確認実績およびアクセス種別(マイナンバーカードと被 保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
13			資格確認実績月次統計 (保険者等の制度別)	制度別の保険者等における医療機関等での資格確認実績およびアクセス種別 (マイナンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
14			資格確認実績月次統計 (保険者等の名称別)	保険者等別の医療機関等での資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
15			資格確認実績月次統計 (時間帯別)	時間帯別の医療機関等での資格確認実績およびアクセス種別(マイナンバ ーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
16			資格確認実績年次統計 (医療機関等の都道府 県別)	都道府県別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
17			資格確認実績年次統計 (医療機関等の市町村 別)	市町村別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
18			資格確認実績年次統計 (医療機関等の二次医 療圏別)	二次医療圏別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
19			資格確認実績年次統計 (医療機関等の規模 別)	規模別の医療機関等における資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
20			資格確認実績年次統計 (医療機関等の名称 別)	医療機関等別の資格確認実績およびアクセス種別(マイナンバーカードと被 保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
21			資格確認実績年次統計 (保険者等の制度別)	制度別の保険者等における医療機関等での資格確認実績およびアクセス種別 (マイナンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
22			資格確認実績年次統計 (保険者等の名称別)	保険者等別の医療機関等での資格確認実績およびアクセス種別(マイナ ンバーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-
23	資格確認実績年次統計 (時間帯別)	時間帯別の医療機関等での資格確認実績およびアクセス種別(マイナンバ ーカードと被保険者証)を把握するためのデータファイル	随時	CSV	オンライン	-		

【B-2-3】帳票一覧表(オンライン資格確認システム)

成果物名	帳票一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	機能名	帳票名	概要	出力 タイミング	出力形態	処理形態	備考
24	課金連携	集計情報ダウンロード	利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数情報(支払)	請求支払者に対する手数料算出の基礎となる、利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数情報を出力したものの。	月次	CSV	オンライン	-
25			利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数情報(請求)	負担先に対する手数料算出の基礎となる、利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数情報を出力したものの。	月次	CSV	オンライン	-
26			紐付情報取得件数情報(支払)	請求支払者に対する手数料算出の基礎となる、紐付情報取得件数情報を出力したものの。	月次	CSV	オンライン	-
27			紐付情報取得件数情報(請求)	負担先に対する手数料算出の基礎となる、紐付情報取得件数情報を出力したものの。	月次	CSV	オンライン	-

成果物名	情報・データ一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	情報・データ名	情報・データ概要	備考
1	資格確認用情報	医療機関等からのオンライン資格確認に用いる情報を管理する。医療保険者等向け中間サーバー等からの情報連携処理により格納される。	-
2	処理履歴情報	医療機関等からオンライン資格確認を行った処理履歴の情報を格納する。	-
3	利用者証明書失効情報	電子証明書※の失効情報（シリアル番号、失効日付）を格納する。 ※「資格確認機能（マイナンバーカード）」で検証するマイナンバーカード内の利用者証明用電子証明書を指す。	-
4	利用者証明書失効情報（前回版）	何らかの理由により最新の失効情報（シリアル番号、失効日付）が取得できなかったことを考慮し、退避した前回の失効情報（シリアル番号、失効日付）。	-
5	紐付情報	シリアル番号と紐付番号の紐付けを管理する。 医療保険者等中間サーバー等の「資格確認用情報等連携機能」により統一区画から連携され、格納される。	-
6	利用ログ証跡DB	各業務で出力された個人情報を含む情報資産に対するアクセスログを収集し、格納する。	-
7	医療機関アカウント情報	医療機関等のアカウントに関する情報（ID、パスワード等）を格納する。	-
8	資格確認サービス機関アカウント情報	資格確認サービス機関のアカウントに関する情報（ID、パスワード等）を格納する。	-
9	保険者マスタ	医療保険者等に関する情報を管理する。	-
10	電子証明書有効性確認の実施回数情報（支払）	利用者証明用電子証明書の有効性を確認した際の記録情報を実施年月単位に管理する。	-
11	電子証明書有効性確認の実施回数情報（請求）	利用者証明用電子証明書の有効性を確認した際の記録情報を実施年月日、負担者単位に管理する。	-
12	取得記録ログ	紐付情報（シリアル番号+処理通番）及び紐付情報（新旧シリアル番号）を住基ネットから取得した際のログ情報を管理する。	-
13	紐付情報取得件数情報（支払）	紐付情報取得件数を実施年月単位に管理する。	-
14	紐付情報取得件数情報（請求）	紐付情報取得件数を実施年月日、負担者単位に管理する。	-
15	統計・分析用情報	統計・分析に使用する情報を管理する。	-
16	統計・分析用マスタ	統計・分析情報を集計、編集する際に用いる、市区町村情報、医療機関の規模区分情報等をマスタ情報として管理する。	-

【B-2-5】 外部インターフェース一覧（オンライン資格確認システム）

成果物名	外部インターフェース一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	インターフェース名	送受信区分	連携システム	契機	概要	備考
1	資格確認機能（マイナンバーカード）	資格確認結果(GSV)	送信	HIS（レセコン含む）	随時	資格確認結果画面の表示内容（被保険者の資格確認用情報）をGSV形式で出力したものを。	-
2	資格確認機能（被保険者証）	資格確認結果(GSV)	送信	HIS（レセコン含む）	随時	資格確認結果画面の表示内容（被保険者の資格確認用情報）をGSV形式で出力したものを。	-
3		資格確認（被保険者番号（オンライン確認用））要求	受信	HIS（レセコン含む）	随時	HISから被保険者番号（オンライン確認用）で資格確認を行う要求を受け付けるインターフェース	Web-API
4		資格確認（被保険者番号（オンライン確認用））結果送信	送信	HIS（レセコン含む）	随時	被保険者番号（オンライン確認用）の資格確認結果をHISへ送信するインターフェース	Web-API
5	資格確認履歴検索機能	資格確認結果(GSV)	送信	HIS（レセコン含む）	随時	資格確認結果画面の表示内容（被保険者の資格確認用情報）をGSV形式で出力したものを。	-
6		資格確認結果取得要求	受信	HIS（レセコン含む）	随時	HISから過去に当該医療機関で資格確認した処理履歴の取得要求を受け付けるインターフェース	Web-API
7		資格確認結果送信	送信	HIS（レセコン含む）	随時	受け付けた要求の条件に該当する処理履歴の資格確認結果をHISへ送信するインターフェース	Web-API
8	医療機関・薬局向けID一括取得機能	医療等ID取得要求ファイル	受信	HIS（レセコン含む）	随時	医療機関・薬局向けIDを一括して取得する際に、取得対象者の被保険者番号（オンライン確認用）を取りまとめたファイル。 オンライン資格確認システムは、当該ファイルの格納内容を基に、医療等ID発行・管理システムに医療機関・薬局向けIDの取得を要求する。	-
9		医療等ID取得結果ファイル	送信	HIS（レセコン含む）	随時	医療機関・薬局向けIDの取得結果を取りまとめたファイル。 オンライン資格確認システムは、被保険者番号（オンライン確認用）と医療機関・薬局向けIDを一組にした内容を当該ファイルに格納する。	-

【B-2-5】 外部インターフェース一覧（オンライン資格確認システム）

成果物名	外部インターフェース一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	インターフェース名	送受信区分	連携システム	契機	概要	備考
10	シリアル番号取得・紐付機能	紐付情報（シリアル番号+紐付番号）の登録	受信	医療保険者等向け中間サーバー等	日中定期	医療保険者等向け中間サーバー等の統一区画から連携された紐付情報（シリアル番号+紐付番号）ファイルを受信するインターフェース。	-
11		紐付情報（新旧シリアル番号）の更新	受信	医療保険者等向け中間サーバー等	日次	医療保険者等向け中間サーバー等の運用支援環境から連携された紐付情報（新旧シリアル番号）ファイルを受信するインターフェース。	-
12	失効情報取得機能	CRL情報	受信	利用者証明用CA	日次	利用者証明用CAから最新のCRL情報を受信するインターフェース。	-
13	資格確認用情報管理機能	資格確認用情報等連携	受信	医療保険者等向け中間サーバー等	随時	医療保険者等向け中間サーバー等の運用支援環境からオンライン資格確認を実施するために必要な資格確認用情報を受信するインターフェース。	-
14		資格確認用情報等連携結果	送信	医療保険者等向け中間サーバー等	随時	医療保険者等向け中間サーバー等の運用支援環境にオンライン資格確認システムへの資格確認用情報の連携結果を送信するインターフェース。	-
15	マスタメンテ機能	保険者マスタ登録ファイル	受信	資格確認システム業務端末	随時	オンライン資格確認システムの保険者マスタで管理する情報を一括登録するインターフェース。	-
16	アカウント情報管理機能	アカウント一括登録ファイル	受信	資格確認システム業務端末	随時	異動区分、利用者情報（ユーザID等）で構成されるファイル。 ※1 異動区分：登録/変更/削除	-

【B-2-5】 外部インターフェース一覧（オンライン資格確認システム）

成果物名	外部インターフェース一覧表
システム名	オンライン資格確認システム

項番	大機能名	インターフェース名	送受信区分	連携システム	契機	概要	備考
17	医療等ID連携機能	医療等ID連携基本情報	送信	医療等ID発行・管理システム	日次	連携キーとなる紐付番号および医療機関等の組織コードをバッチ処理により送信するインターフェース。	-
18		医療等ID発行・変更通知要否情報	受信	医療等ID発行・管理システム	日次	オンライン資格確認システムから医療等ID発行・管理システムへの医療等ID発行要求情報の連携完了後に、各医療機関ごとに医療機関・薬局向けIDの発行要否および、変更有無通知要否情報を、医療等IDからバッチ処理により受信するインターフェース。	-
19		医療等ID発行要求情報（医療機関・薬局向けID照会要求時）	送信	医療等ID発行・管理システム	随時	医療等IDを検索するために、紐付番号および組織コードを送信するインターフェース。	-
20		医療等ID検索結果（医療機関・薬局向けID照会要求時）	受信	医療等ID発行・管理システム	随時	医療機関等へ通知する医療機関・薬局向けIDを受信するインターフェース。	-
21		紐付番号照会情報（公益データベース向けID照会要求時）	受信	医療等ID発行・管理システム	随時	連携キー（紐付番号）を検索するために、複数の被保険者番号（オンライン確認用）を受信するインターフェース。	データベース取りまとめ機関の組織コードは医療等ID発行・管理機関で管理されることを想定。
22		医療等ID発行要求情報（公益データベース向けID照会要求時）	送信	医療等ID発行・管理システム	随時	公益データベース向けIDを検索するために、検索した紐付番号を送信するインターフェース。	データベース取りまとめ機関の組織コードは医療等ID発行・管理機関で管理されることを想定。

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更	備考
1	医療保険者等向け中間サーバー等	保険者等委託情報管理機能	委託情報登録機能	医療保険者等業務担当者から受付けた加入者情報を管理（登録・更新・削除）する機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、管理対象の情報に反映する。 ・登録した資格確認用情報のオンライン資格確認システムへの連携状況（資格確認用情報連携状況）を、管理対象の情報に追加する。 ・市町村被保険者IDを登録可能とする等、市町村国保の加入者情報管理業務向けの見直しを行う。	変更	FU_HIM_01
2			委託情報連携機能	運用支援環境における資格履歴情報の更新、医療保険者等向け中間サーバー（統一区画）における符号の取得等を行うために、委託情報登録機能が医療保険者等業務担当者から受付けた加入者情報を運用支援環境の資格情報管理機能へ連携する機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、連携対象に反映する。 ・オンライン資格確認システムへの連携結果を、連携情報に追加する。	変更	FU_HIM_03
3			委託情報検索機能	医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に登録した加入者情報を検索し、検索結果の一覧／詳細表示を行うための機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、検索／表示項目に反映する。 ・資格確認用情報連携状況を、検索／表示項目に追加する。	変更	FU_HIM_04
4			委託情報一覧ファイル出力機能	医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に登録した加入者情報を一覧ファイルとして出力するための機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、出力項目に反映する。 ・資格確認用情報連携状況を、出力内容及び絞り込み条件に追加する。	変更	FU_HIM_05

【B-3-1】機能一覧表(医療保険者等向け中間サーバー等)

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件/改修要件		新規/変更	備考
5		既存システム接続機能 (サーバ間連携機能)	Webサービス連携機能	医療保険者等向け中間サーバー等と保険者システム間で電文の送受信を行う機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、電文インタフェースに反映する。	変更	FU_KSR_01
6			サーバー間XMLデータ連携機能	医療保険者等向け中間サーバー等と保険者システム間で添付ファイルを付加した電文の送受信を行う機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、電文インタフェースに反映する。	変更	FU_KSR_02
7			形式チェック機能	XSDファイル(XMLスキーマ定義ファイル)と外部システムから受信する電文を照合し、XML構造定義に合致していることを確認する機能。 【改修要件】 ・追加変更となった電文インタフェースに係るXSDファイル及びWSDLファイルの見直しを行う。	変更	FU_KSR_03
8		資格情報管理機能	加入履歴管理機能	委託区画が登録した加入者の情報及び資格の情報を運用支援環境に反映し、加入者が符号未取得の場合は統一区画へ符号取得要求するための機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報、及び市町村国保の資格確認用情報を、管理対象の情報に追加する。 ・「資格確認用情報等連携機能」を介して、資格確認用情報をオンライン資格確認システムへ連携する。	変更	FU_SJM_01
9			資格情報照会機能	取りまとめ機関業務担当者が、統合専用端末の画面から、運用支援環境に登録されている資格の情報を確認するための機能。 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報、及び市町村国保の資格確認用情報を、確認対象の情報に追加する。	変更	FU_SJM_03

【B-3-1】機能一覧表(医療保険者等向け中間サーバー等)

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更	備考
10			ファイル出力機能	取りまとめ機関業務担当者が、統合専用端末の画面から、本機能で管理する情報をファイルに出力するための機能。 【改修要件】 ・出力対象となる医療保険者等に市町村国保を追加する。	変更	FU_SJM_04
11		符号管理機能	紐付情報管理機能	運用支援環境から連携される紐付情報を管理（登録、変換）する機能。 【機能要件】 ・運用支援環境から連携される紐付情報をデータベースに登録する。 ・紐付情報（シリアル番号+処理通番）の場合、処理通番を紐付番号に変換する。 ・紐付番号へ変換できなかった紐付情報（シリアル番号+処理通番）を再処理対象データとして登録する。 ・次回変換時、再処理用対象データのリトライ処理を行う。	新規	-
12			紐付情報連携機能	紐付情報ファイルを作成し、「資格確認用情報等連携機能」を介してオンライン資格確認システムへ紐付情報を連携する機能。 【機能要件】 ・紐付情報ファイルを作成する。 ・「資格確認用情報等連携機能」を介してオンライン資格確認システムへ連携する。 ・オンライン資格確認システムへの連携後、一定期間経過した紐付情報を削除する。	新規	-
13		住基連携機能	紐付情報連携機能	住基ネットから連携される紐付情報ファイルを統一区画へ連携する機能。 【機能要件】 ・紐付情報（シリアル番号+処理通番）を住基ネットより取得し、統一区画へ連携する。 ・マイナンバーカード再発行時の紐付情報（新旧シリアル番号）を住基ネットより取得し、統一区画へ連携する。	新規	-

【B-3-1】機能一覧表(医療保険者等向け中間サーバー等)

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更	備考
14		職員認証・権限管理機能	職員認証機能 (医療保険者等向け)	医療保険者等が統合専用端末から医療保険者等向け中間サーバー等へログインする際の認証を行う機能。 【改修要件】 ・市町村国保のユーザ（国保連合会職員）がログインした際に、共通機能と連携し、市町村国保向けのトップ画面（共通メニュー画面）を表示する。	変更	FU_SNM_01
15			職員権限管理機能 (医療保険者等向け)	医療保険者等向け中間サーバー等における各種システム操作や特定個人情報へのアクセス等について、ユーザ権限に応じた制御を可能とするための権限情報を管理する機能。 【改修要件】 ・市町村国保のユーザ（国保連合会職員）向けのシステム操作権限を管理する。	変更	FU_SNM_03
16			部署管理機能 (医療保険者等向け)	医療保険者等管理者が部署情報の管理（登録、更新、削除）を統合専用端末から行うための機能。 【改修要件】 ・市町村国保の部署（国保連合会の部署）向けの情報を管理する。	変更	FU_SNM_06
17			ロール管理機能 (医療保険者等向け)	医療保険者等管理者がロール情報の管理（登録、更新、削除）を統合専用端末から行うための機能。 【改修要件】 ・市町村国保のユーザ（国保連合会職員）向けのロール情報を管理する。	変更	FU_SNM_07

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件/改修要件		新規/変更	備考
18		業務依存アダプタ機能	業務コード管理機能	業務コード変換機能で使用する医療保険者等ごとの業務コードを定義する。統合専用端末から業務コード値を適宜メンテナンスすることができるオンライン画面を提供する。 【改修要件】 ・証区分、本人家族の別等の新たに管理する業務コードを管理対象に追加する。	変更	FU_GIA_02
19			業務コード変換機能	既存システムと医療保険者等向け中間サーバー等間の連携ファイルについて、業務コード管理機能で定義した医療保険者等ごとの業務コード変換定義に基づき変換処理を行う。 【改修要件】 ・加入者情報一括登録ファイル(CSV)を変換対象とし、証区分、本人家族の別等の新たに管理する業務コードを業務コード変換定義に基づく変換処理の対象に追加する。	変更	FU_GIA_04
20		保険者マスタ管理機能	保険者マスタ登録機能	取りまとめ機関管理者が、統合専用端末の画面から、医療保険者等の情報を登録するための機能である。 【改修要件】 ・当該機能で扱う情報に市町村国保の情報を追加する。	変更	FU_HMM_01
21			保険者マスタ一括登録機能	取りまとめ機関管理者が、統合専用端末の画面から、ファイルを指定し医療保険者等の情報を一括で登録するための機能である。 【改修要件】 ・当該機能で扱う情報に市町村国保の情報を追加する。	変更	FU_HMM_02
22			保険者マスタ出力機能	取りまとめ機関管理者が、統合専用端末の画面から、医療保険者等の情報をファイルに出力するための機能である。 【改修要件】 ・当該機能で扱う情報に市町村国保の情報を追加する。	変更	FU_HMM_03
23			保険者マスタ変更機能	取りまとめ機関管理者が、統合専用端末の画面から、医療保険者等の情報を変更するための機能である。 【改修要件】 ・当該機能で扱う情報に市町村国保の情報を追加する。	変更	FU_HMM_04

【B-3-1】機能一覧表(医療保険者等向け中間サーバー等)

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更	備考
24			保険者番号マスタ登録機能	ファイルから保険者番号の情報を登録するための機能である。 【改修要件】 ・当該機能で扱う情報に市町村国保の情報を追加する。	変更	FU_HMM_05
25			保険者番号マスタ照会機能	取りまとめ機関管理者が、統合専用端末の画面から、保険者番号の情報を確認するための機能である。 【改修要件】 ・当該機能で扱う情報に市町村国保の情報を追加する。	変更	FU_HMM_06
26		共通機能	加入者情報確認機能 (医療保険者等)	保険者等委託情報管理機能で管理している加入者情報の最新情報を表示する加入者情報確認機能。(委託区画用) 【改修要件】 ・保険者インタフェースにて追加変更となった情報を、表示情報に反映する。	変更 要否確認中 →3月末時点で、まだ未決定となります。	FU_CMN_01
27			保険者検索画面機能	保険者マスタを検索する画面機能。 【改修要件】 ・検索対象として市町村国保を追加する。	変更	FU_CMN_08
28			【共通部品】共通メニュー画面	共通メニュー画面を表示する機能。 【改修要件】 ・市町村国保のユーザ(国保連合会職員)がログインした際に、職員認証機能(医療保険者等向け)と連携し、市町村国保向けの共通メニュー画面を表示する。	変更	FU_CMN_00

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更	備考
29		中間サーバーのテスト機能	既存システム接続確認機能	医療保険者等向け中間サーバー等のWebサービス連携及びサーバー間XMLデータ連携において、既存システムからの接続を疑似的に確認するための機能。 【改修要件】 ・今回、追加変更となった電文インタフェースについて、既存システムからの接続を疑似確認が行えるように見直す。	変更	FU_TST_02
30		医療保険者等の既存システムテスト機能（配付ツール）	中間サーバー接続確認機能	疑似的な既存システム接続機能（サーバー間連携機能）として動作し、既存システムと医療保険者等向け中間サーバー等間で行われるWebサービス連携及びサーバー間XMLデータ連携を確認するための機能。 【改修要件】 ・今回、追加変更となった電文インタフェースについて、連携確認が行えるようにツールを見直す。	変更	FU_IKT_01
31			連携ファイル確認機能	既存システムから出力され、サーバー間XMLデータ連携又は統合専用端末経由で医療保険者等向け中間サーバー等にアップロードされる連携ファイル（連携ファイル（XML形式）又は連携ファイル（CSV形式））の形式チェックを行い、チェック結果をログファイルに出力する機能。 【改修要件】 ・今回、追加変更となった連携ファイルについて、形式チェックが行えるようにツールを見直す。	変更	FU_IKT_02
32		医療保険者等の対応状況確認機能	番号制度対応状況情報確認機能	医療保険者等振分機能／自己情報提供振分機能からの「番号制度対応状況情報確認」要求に対して、対象制度、副本の対応状況の絞込みの結果を返却する機能。 【改修要件】 ・初期セットアップ時に市町村国保の情報連携の開始設定を行わないことで、振り分け対象から除外する。 ※職員認証・権限管理機能にて、市町村国保については「医療保険者等の対応状況確認機能」の操作権限を与えないことで、当該設定の画面操作による変更を抑止する。	変更	FU_ITK_07

■機能一覧

項番	システム・端末名	大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更	備考
33		資格確認用情報等連携機能	連携機能	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ資格確認に必要な各種データを連携する機能。 【機能要件】 ・業務機能からの連携要求に対して、非同期でのオンライン資格確認システムへのデータ連携を行う。 ・オンライン資格確認システムから連携結果を受信する。 ・連携方式として、メッセージ連携とファイル連携の2方式を可能とする。 ・連携データ単位で連携状況のステータス管理を行う。 ・オンライン資格確認システムから返却された連携結果を業務機能に通知する。 ・連携処理の並列実行を可能とする。 ・連携処理の順序保証を行う。 ・設定等による連携停止／再開を可能とする。	新規	
34			連携状況確認機能	取りまとめ機関業務担当者が、オンライン資格確認システムへの連携状況を確認するための機能。 【機能要件】 ・連携ステータス等を条件とした絞り込み検索を可能とする。 ・確認結果のファイル出力を可能とする。 ・エラー等により未連携のままとなったデータに対する再連携指示を可能とする。 ・一定期間において、過去の連携履歴の参照を可能とする。	新規	取りまとめ機関向けの機能となるため、連携データについては参照可能とする情報の範囲については設計時に留意する。
35			連携済データ削除機能	オンライン資格確認システムへの連携完了後に不要となった連携済データ、履歴情報等を削除する機能。 【機能要件】 ・削除条件を満たしたデータを定期的に削除する。	新規	

成果物名	画面一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	新規/変更	備考
1	保険者等委託情報管理機能	委託情報登録機能	加入者情報登録画面	医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に加入者情報等の登録を行う。 【改修要件】 ・入力項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。 ・市町村国保の加入者については、市町村被保険者IDの登録を可能とする。	変更	SC-HIM-0101
2			加入者情報登録確認画面	医療保険者等業務担当者が、加入者情報登録画面の入力値を確認する。 【改修要件】 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。 ・市町村国保の加入者については、市町村被保険者IDを表示する。	変更	SC-HIM-0102
3			加入者情報登録受付完了画面	医療保険者等業務担当者が、加入者情報等の登録に対する受付番号、及び当該加入者に採番された被保険者枝番が表示され、加入者情報等の登録受付が正常終了したことを確認する。 【改修要件】 ・市町村国保の加入者については、被保険者枝番の表示は行わない。	変更	SC-HIM-0103
4			加入者情報更新画面	医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に登録されている加入者情報等の更新を行う。 【改修要件】 ・入力項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0104
5			加入者情報更新確認画面	医療保険者等業務担当者が、加入者情報更新画面の入力値を確認する。 【改修要件】 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0105
6			加入者情報削除確認画面	医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画から削除する加入者情報等を確認する。 【改修要件】 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0110
7	委託情報検索機能	委託情報検索機能	加入者情報検索画面	医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に登録されている加入者情報等を検索する。 【改修要件】 ・検索条件に資格確認用情報連携状況を追加する。 ・既存の検索項目について、保険者インタフェースで変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0401
8			加入者情報検索結果一覧画面	医療保険者等業務担当者が、入力した検索条件に該当する加入者情報等の一覧を確認する。 【改修要件】 ・一覧の表示内容に資格確認用情報連携状況を追加する。 ・既存の表示項目について、保険者インタフェースで変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0402
9			加入者情報詳細画面	医療保険者等業務担当者が、一覧から選択した加入者情報等の詳細を確認する。 【改修要件】 ・表示内容に資格確認用情報連携状況を追加する。 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0403

成果物名	画面一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	大機能名	機能名	画面名	概要	新規/変更	備考
10		委託情報一覧ファイル出力機能	加入者情報一覧ファイル出力画面	医療保険者等業務担当者が、委託区画に登録されている加入者情報等を一覧ファイルとして出力する際の条件入力を行う。 【改修要件】 ・出力内容及び絞り込み条件に資格確認用情報連携状況を追加する。 ・出力項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0501
11			加入者情報一覧ファイル出力確認画面	医療保険者等業務担当者が、加入者情報一覧ファイル出力画面の入力値を確認する。 【改修要件】 ・表示内容に資格確認用情報連携状況を追加する。 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC-HIM-0502
12	資格情報管理機能	資格情報照会機能	資格情報 検索画面	取りまとめ機関業務担当者が、検索条件を入力する。 【改修要件】 ・検索対象となる医療保険者等に市町村国保を追加する。 ・既存の検索項目について、保険者インタフェースで変更となった内容を反映する。	変更	SC_SJM_0301
13			資格情報 検索結果一覧画面	取りまとめ機関業務担当者が、検索結果の情報を確認する。 【改修要件】 ・既存の一覧表示項目について、保険者インタフェースで変更となった内容を反映する。	変更	SC_SJM_0302
14			資格情報 資格履歴画面	取りまとめ機関業務担当者が、検索した加入者の資格履歴情報を確認する。 (複数の医療保険者等の資格履歴情報が確認可能。) 【改修要件】 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	SC_SJM_0303
15			ファイル出力機能	資格情報 ファイル出力設定画面	取りまとめ機関業務担当者が、加入者情報ファイル、符号再発行対象者ファイル及び資格履歴情報ファイルに出力する情報保有機関を指定する。 【改修要件】 ・出力対象となる医療保険者等に市町村国保を追加する。	変更
16	業務依存アダプタ	業務コード管理機能	業務コード選択画面 (資格確認用)	加入者情報一括登録ファイル(CSV)に追加する証区分、本人家族の別等の業務コード変換する業務コードを選択する画面。	新規	-
17			業務コード変更画面 (資格確認用)	加入者情報一括登録ファイル(CSV)に追加する証区分、本人家族の別等の各コード値を変更する画面。	新規	-
18			業務コード変更確認画面 (資格確認用)	加入者情報一括登録ファイル(CSV)に追加する証区分、本人家族の別等の各コード値の変更内容を確認する画面。	新規	-
19			業務コード変更完了画面 (資格確認用)	加入者情報一括登録ファイル(CSV)に追加する証区分、本人家族の別等の各コード値の変更完了を示す画面。	新規	-

【B-3-2】画面一覧表（医療保険者等向け中間サーバー等）

成果物名		画面一覧表				
システム名		医療保険者等向け中間サーバー等				
項番	大機能名	機能名	画面名	概要	新規/変更	備考
20	共通機能	加入者情報確認機能 (医療保険者等)	加入者情報確認画面 (医療保険者等)	加入者情報を表示する画面。本画面はサブ画面として表示され、呼び出し元画面で指定した被保険者枝番等に紐づく加入者情報を表示する。 (医療保険者等用) 【改修要件】 ・表示項目について、保険者インタフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更 要否確認中 →3月末時点で、まだ未決定となります。	SC_CMN_0101
21		保険者検索画面機能	保険者検索画面	医療保険者等を検索するための保険者コード、情報保有機関名称等の検索条件を入力する画面。本画面はサブ画面として表示され、呼び出し元画面に検索結果の医療保険者等の情報を反映する。 【改修要件】 ・検索対象となる医療保険者等に市町村国保を追加する。その際、呼び出し元画面/機能の業務に応じて、市町村国保を検索対象に含むか否かを制御する。 ※市町村国保が関係しない業務機能から呼び出された場合は、検索対象には含まない。 ※同一画面での制御が困難な場合は、別画面として整備する。	変更	SC_CMN_0801
22	資格確認用情報等連携機能	連携状況確認機能	連携状況検索画面	取りまとめ機関業務担当者が、医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ連携するデータの連携状況、連携履歴を検索/確認するための画面。 ・検索した結果はファイルへの出力を可能とする。	新規	※連携データの内容や連携データに紐づく加入者の基本情報等は参照できないよう考慮する。
23			再連携指示画面	取りまとめ機関業務担当者が、連携エラー等により未連携となっているデータに対して、再連携指示を行うための画面。	新規	-

【B-3-3】 帳票一覧表（医療保険者等向け中間サーバー等）

成果物名	帳票一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	大機能名	機能名	帳票名	概要	出力 タイミング	出力形態	処理形態	新規/変更	備考
1	資格確認用情報等連携 機能	連携状況確認機能	連携状況リスト	取りまとめ機関業務担当者が、医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ連携するデータの連携状態等を確認するためのファイル。 ・各データの連携状況を一覧形式で出力する。	随時	CSV	オンライン	新規	-

成果物名	情報・データ一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	情報・データ名	情報・データ概要	新規/変更	備考
1	紐付情報（中間サーバー用）	シリアル番号と処理通番の紐付情報を管理する。 住基ネットから住基連携機能（運用支援環境）への連携により格納される。	新規	-
2	紐付情報（資格確認システム用）	シリアル番号と紐付番号の紐付情報を管理する。 紐付情報（中間サーバー用）の処理通番を紐付番号に変換した情報が格納される。	新規	-
3	紐付情報（紐付番号未変換）	住基ネットから連携された紐付情報の処理通番を紐付番号に変換できなかった情報を管理する。	新規	-
4	保険者マスタ	医療保険者等の情報を管理する情報。 【変更内容】 ・市町村国保の追加に伴い必要に応じて「制度」「団体区分」等にコード値を追加する。	変更	M_INSURER
5	加入者用業務コード情報	加入者情報一括登録ファイル（CSV）に追加される、業務コード（証区分、本人家族の別等）として取り扱う情報。	新規	-
6	資格情報マスタ	委託区画にて、加入者情報に紐付く資格情報（保険者番号、被保険者証記号・番号、資格得喪日等）を管理する。 【変更内容】 保険者インタフェースとして追加変更となった資格情報（一般退職該当年月日等）を反映する。	変更	M_QUALIFICATION
7	被保険者証情報マスタ	委託区画にて、保険者インタフェースとして追加となった被保険者証情報（証区分、有効期間等）を管理する。	新規	-
8	高齢受給者証情報マスタ	委託区画にて、保険者インタフェースとして追加変更となった高齢受給者証情報（有効期間、一部負担金割合等）を管理する。	新規	-
9	資格情報履歴管理	委託区画にて、1世代前の資格情報マスタを履歴管理する。 【変更内容】 資格情報マスタと同内容の変更を実施する。	変更	H_QUALIFICATION_CHANGE_MNG

成果物名	情報・データ一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	情報・データ名	情報・データ概要	新規/変更	備考
10	被保険者証情報履歴管理	委託区画にて、1世代前の被保険者証情報マスタを履歴管理する。	新規	-
11	高齢受給者証情報履歴管理	委託区画にて、1世代前の高齢受給者証情報マスタを履歴管理する。	新規	-
12	委託情報登録要求明細管理 （資格情報）	委託区画にて、医療保険者等から受付けた情報のうち、資格情報の明細を管理する。 【変更内容】 資格情報マスタと同内容の変更を実施する。	変更	T_ENTRUST_REC_QUALIFICATION
13	委託情報登録要求明細管理 （被保険者証情報）	委託区画にて、医療保険者等から受付けた情報のうち、被保険者証情報の明細を管理する。	新規	-
14	委託情報登録要求明細管理 （高齢受給者証情報）	委託区画にて、医療保険者等から受付けた情報のうち、高齢受給者証情報の明細を管理する。	新規	-
15	オンライン資格確認システム連携状況	委託区画にて、医療保険者等から受付けた情報に係るオンライン資格確認システムとの連携状況（連携完了、連携待ち等）を管理する。	新規	-
16	資格履歴情報 （運用支援環境）	各委託区画に登録された全医療保険者等における加入者の資格情報を、運用支援環境にて集約管理する。 【変更内容】 保険者インタフェースとして追加変更となった資格情報（一般退職該当年月日等）を反映する。	変更	T_QUALIFICATION_INFO
17	被保険者証情報 （運用支援環境）	各委託区画に登録された全医療保険者等における加入者の被保険者証情報を、運用支援環境にて集約管理する。	新規	-
18	高齢受給者証情報 （運用支援環境）	各委託区画に登録された全医療保険者等における加入者の高齢受給者証情報を、運用支援環境にて集約管理する。	新規	-
19	オンライン資格確認システム連携状況 （運用支援環境）	運用支援環境にて、全医療保険者等から受付けた情報に係るオンライン資格確認システムとの連携状況（連携完了、連携待ち等）を管理する。	新規	-
20	連携データ管理	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ連携するデータを管理する。	新規	-

成果物名	情報・データ一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	情報・データ名	情報・データ概要	新規/変更	備考
21	連携ステータス管理	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ連携するデータの連携状態（連携完了、連携待ち等）を管理する。	新規	-
22	連携制御情報	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへのデータ連携に係る制御情報を管理する。	新規	-
23	連携履歴管理	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへの連携履歴を管理する。	新規	-

成果物名	外部インターフェース一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	大機能名	インターフェース名	送受信区分	連携システム	契機	概要	新規/変更	備考
1	符号管理機能	紐付情報（シリアル番号+紐付番号）の登録	送信	オンライン資格確認システム	日中定期	オンライン資格確認システム用の紐付情報として「処理通番」を「紐付番号」に変換した紐付情報を医療保険者等向け中間サーバーからオンライン資格確認システムへ送信するインターフェース。	新規	-
2		紐付情報（新旧シリアル番号）の更新	送信	オンライン資格確認システム	日中定期	オンライン資格確認システム用の紐付情報として「新シリアル番号」の紐付情報を医療保険者等向け中間サーバーからオンライン資格確認システムへ送信するインターフェース。	新規	-
3	住基連携機能	紐付情報（シリアル番号+処理通番）の取得	受信	住民基本台帳ネットワークシステム	日中定期	住基ネットから提供される「シリアル番号」と「処理通番」の紐付情報を医療保険者等向け中間サーバーで受信するインターフェース。	新規	-
4		紐付情報（新旧シリアル番号）の取得	受信	住民基本台帳ネットワークシステム	日中定期	住基ネットから提供される「新旧シリアル番号」の紐付情報を医療保険者等向け中間サーバーで受信するインターフェース。	新規	-
5	保険者等委託情報管理機能	加入者情報の一括登録（GSVファイル登録）	受信	統合専用端末	随時	医療保険者等業務担当者が、統合専用端末にて、一括登録ファイルを利用し、医療保険者等向け中間サーバー等へ加入者情報の一括登録（登録、更新、削除）を行うためのインターフェース。 【改修要件】 ・一括登録する項目について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。 ・市町村国保の加入者については、市町村被保険者IDの登録を可能とする。	変更	FI_HIM_0001 IF_HIM_01059
6		加入者情報の一括登録結果確認（GSVファイルダウンロード）	送信	統合専用端末	随時	医療保険者等業務担当者が、統合専用端末にて、医療保険者等向け中間サーバー等へ加入者情報を一括登録した結果を取得するためのインターフェース。 【改修要件】 ・市町村国保の加入者については、結果ファイルへの被保険者枝番の出力は行わない。	変更	FI_HIM_0002 IF_HIM_0106A
7		加入者情報の一覧出力（GSVファイルダウンロード）	送信	統合専用端末	随時	医療保険者等業務担当者が、統合専用端末にて、医療保険者等向け中間サーバー等へ登録した加入者情報をファイルに一覧出力するためのインターフェース。 【改修要件】 ・出力する内容について、資格確認用情報連携状況を追加する。 ・出力する内容について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	FI_HIM_0003 IF_HIM_0503A
8		加入者情報の登録（Webサービス連携）	受信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報の登録を既存システムから直接Webサービス連携にて行うための要求電文。 【改修要件】 ・登録項目について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。 ・市町村国保の加入者については、市町村被保険者IDの登録を可能とする。	変更	IF_HIM_01011_R01 IF_HIM_01011

成果物名	外部インターフェース一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	大機能名	インターフェース名	送受信区分	連携システム	契機	概要	新規/変更	備考
9		加入者情報の登録 (Webサービス連携)	送信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報の登録を既存システムから直接Webサービス連携にて行うための応答電文。 【改修要件】 ・市町村国保の加入者については、被保険者枝番の返却は行わない。	変更	IF_HIM_01011_S01 IF_HIM_01011
10		加入者情報の一括登録 (サーバー間XMLデータ連携)	受信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報一括登録ファイルの登録を既存システムから直接サーバー間XMLデータ連携にて行うための要求電文。 【改修要件】 ・添付ファイルの加入者情報一括登録ファイルの内容について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。 ・市町村国保の加入者については、市町村被保険者IDの登録を可能とする。	変更	IF_HIM_01033_R01 IF_HIM_01033
11		加入者情報の一括登録結果確認 (サーバー間XMLデータ連携)	送信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報登録結果ファイルの取得を既存システムから直接サーバー間XMLデータ連携にて行うための応答電文。 【改修要件】 ・市町村国保の加入者については、添付ファイルの加入者情報登録結果ファイルへの被保険者枝番の出力は行わない。	変更	IF_HIM_01048_S01 IF_HIM_01048
12		加入者情報の確認 (Webサービス連携)	送信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報の詳細情報の取得を既存システムから直接Webサービス連携にて行うための応答電文。 【改修要件】 ・取得する内容について、資格確認用情報連携状況を追加する。 ・取得する内容について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	IF_HIM_04016_S01 IF_HIM_04016
13		加入者情報の一覧出力要求 (Webサービス連携)	受信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報一覧ファイルの要求を既存システムから直接Webサービス連携にて行うための要求電文。 【改修要件】 ・出力する内容及び絞り込み条件に資格確認用情報連携状況を指定可能とする。 ・出力する内容について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	IF_HIM_05011_R01 IF_HIM_05011
14		加入者情報の一覧出力 (サーバー間XMLデータ連携)	送信	保険者システム 国保情報集約システム	随時	加入者情報一覧ファイルの取得を既存システムから直接サーバー間XMLデータ連携にて行うための応答電文。 【改修要件】 ・添付ファイルの加入者情報一覧ファイルの内容について、資格確認用情報連携状況を追加する。 ・添付ファイルの加入者情報一覧ファイルの内容について、保険者インターフェースで追加変更となった内容を反映する。	変更	IF_HIM_05028_S01 IF_HIM_05028

成果物名	外部インターフェース一覧表
システム名	医療保険者等向け中間サーバー等

項番	大機能名	インターフェース名	送受信区分	連携システム	契機	概要	新規/変更	備考
15	資格確認用情報等連携機能	資格確認用情報等連携 （メッセージ連携）	送信	オンライン資格確認システム	随時	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ、メッセージ連携方式にてデータ連携を行うインターフェース。	新規	-
16		資格確認用情報等連携 （ファイル連携）	送信	オンライン資格確認システム	随時	医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ、ファイル連携方式にてデータ連携を行うインターフェース。	新規	-
17		資格確認用情報等連携結果	受信	オンライン資格確認システム	随時	資格確認用情報等連携インターフェースによるデータ連携の結果を受信するインターフェース。	新規	-

【B-4-1】

補足資料(保険者等委託情報管理機能)

1. 資料概要

1. 資料概要

1 本資料の目的

- 機能要件整理として、以下の要素について変更対象を整理する。
 - 画面
 - 外部インタフェース

※当該機能には帳票は存在しないため、割愛。

2 整理方針

- 医療保険者等向け中間サーバー等側の改修については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書を参考に、各画面等のイメージと使用方法から、オンライン資格確認サービス導入に伴い変更する対象を整理する。
- 当該機能は医療保険者等向け機能となるため、特に医療保険者向け業務における要否についてご確認いただきたい。

3 前提条件等

- 加入者情報、資格情報等への追加項目は、業務要件論点「保険_07 保険者インタフェース項目について」で整理した結果を前提とする。
- 市町村国保については、被保険者枝番の代わりに市町村被保険者IDを使用するものとする。なお、医療保険者等向け中間サーバー等への影響を低減するため、市町村被保険者IDを医療保険者等向け中間サーバー等に登録する際は、チェックディジット付与等により、IDの桁数を被保険者枝番と同一桁数にして頂くものとする。
- 本資料上のイメージ等については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書から引用した。
- レイアウトや項目定義等、詳細な仕様は設計工程以降で整理するものとし、本資料での整理は行わない。

1. 資料概要

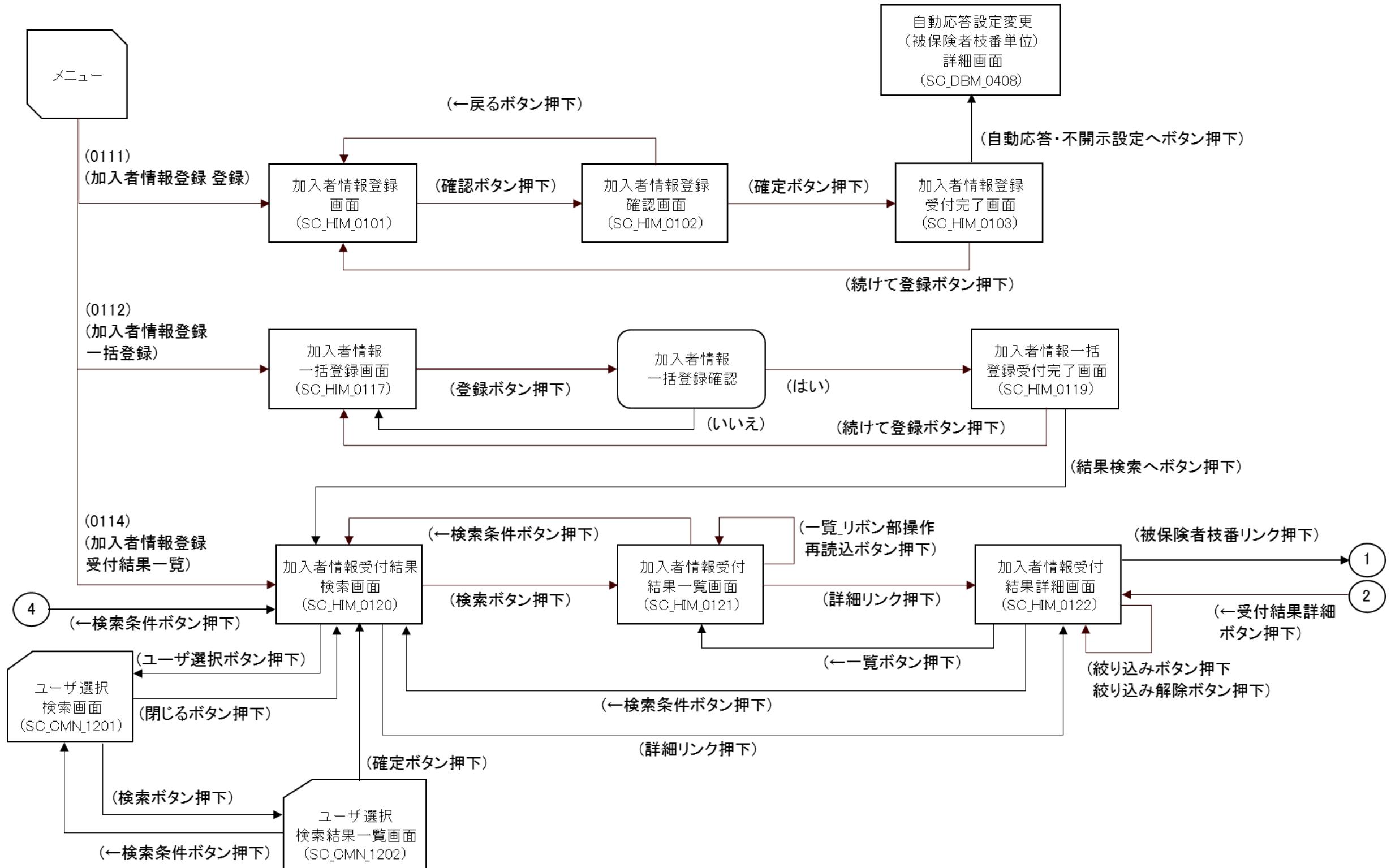
4 変更対象となる画面／外部インターフェースの考え方

- 前提として、各画面／外部IFの利用目的を踏まえて、変更要否を整理する。
- 当該機能に対応する業務において、管理する情報に追加変更が生じた場合は、当該機能の登録・更新・削除系の画面／外部IFに対して、追加変更となった項目を反映し、当該機能にて管理可能とする。
- 検索系の画面／外部IFについては、以下の考え方に基づき、変更要否を整理する。
 - ①追加変更となった項目が、検索条件となりうる場合
⇒ 検索画面、検索結果一覧画面、検索結果詳細画面に対して、追加変更となった項目を反映し、管理する情報の確認及び検索条件としての指定を可能とする。
外部IFの場合も同様に、検索要求IF／検索結果IFについて、追加変更となった項目を反映する。
 - ②追加変更となった項目が、検索条件にはならない場合
⇒ 検索結果詳細画面に対して、追加変更となった項目を反映し、管理する情報の確認のみ可能とする。
外部IFの場合も同様に、検索結果IFについてのみ、追加変更となった項目を反映する。
- 例) 加入者の特定を目的とした検索画面の場合、加入者を絞り込むうえで有用な項目について（被保険者枝番や被保険者証記号・番号のような情報）は、検索条件として追加を行う形で整理する。
- 上記考え方に合致しないケース、あるいは判断が難しいケースは、確認事項として記載する。

2. 画面定義

2. 画面定義

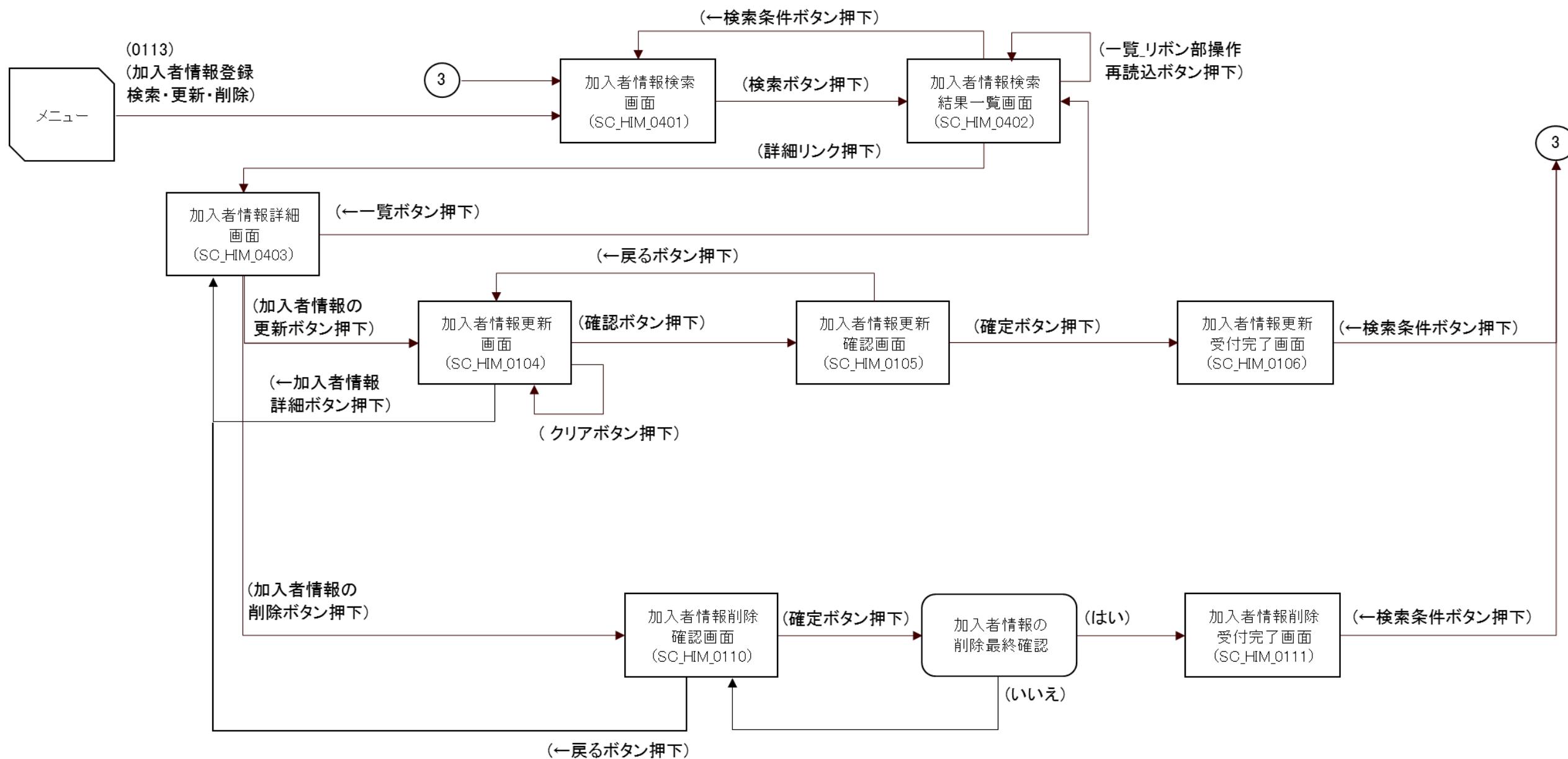
1 画面遷移図 (1 / 4) (参考)



2. 画面定義

1 画面遷移図 (2/4) (参考)

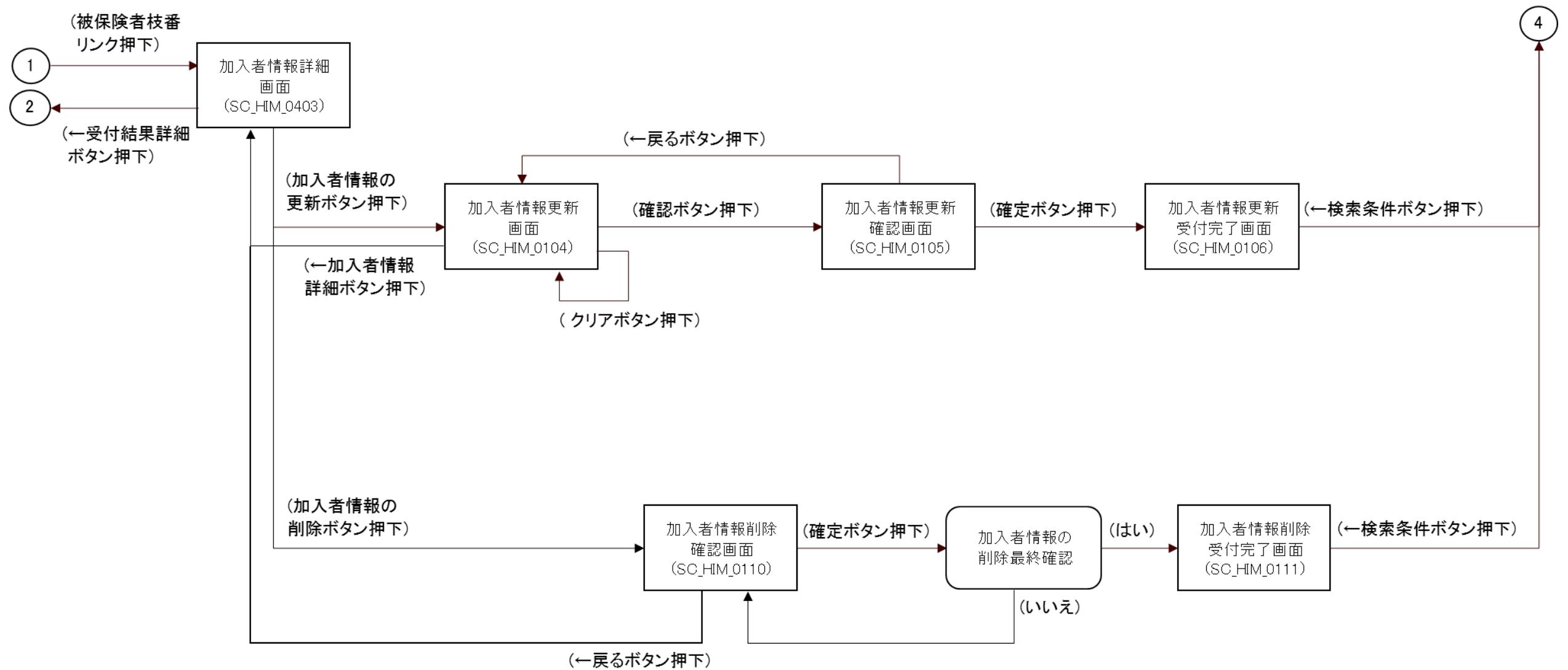
※メニューから加入者情報詳細画面に遷移した場合



2. 画面定義

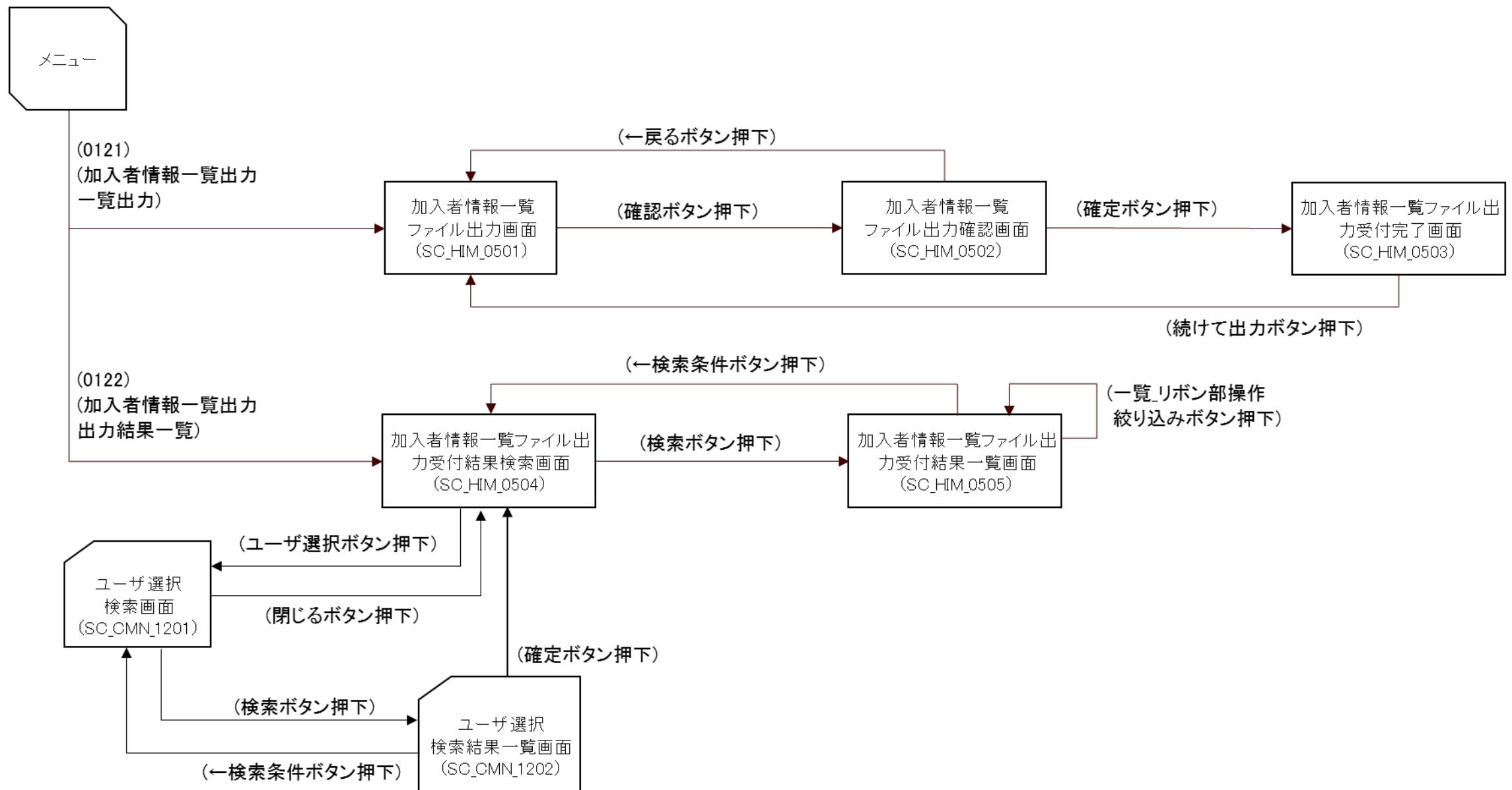
1 画面遷移図 (3 / 4) (参考)

※加入者情報受付結果詳細画面から加入者情報詳細画面に遷移した場合



2. 画面定義

1 画面遷移図 (4 / 4) (参考)



2. 画面定義

2 委託情報登録機能（1 / 6）

- 医療保険者等業務担当者が、加入者情報、資格情報を登録する画面です。
- 保険者インタフェースとして追加変更となった項目について、入力項目への反映が必要と考えます。
- 市町村国保向けに、市町村被保険者IDの登録を可能とする変更が必要と考えます。

加入者情報登録画面

加入者情報登録 SC_HTM_0101

TOP > 加入者管理 > 加入者情報登録 > 登録 > 加入者情報登録

個人番号 必須	半角数字で入力してください。 確認のため再度入力してください。
氏名	全半角文字で入力してください。
氏名かな	全角かなで入力してください。
生年月日	半角数字で入力してください。入力する場合、年月日必須です。 年 月 日
性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input checked="" type="radio"/> 未設定
住所	全半角文字で入力してください。
アクセスグループ 必須	加入者情報の更新・削除を可能とするアクセスグループを選択してください。

操作	保険者番号	被保険者証記号・番号 ※全半角文字	資格取得日 ※半角数字	資格喪失日 ※半角数字
削除			年 月 日	年 月 日

資格情報を追加登録する場合、「追加」ボタンをクリックすると入力欄が追加されます。

追加

クリア 確認

保険者IFで追加変更された項目を反映。

- 加入者の「本人・家族の別」等
- 被保険者証情報等
- 高齢受給者証情報等

市町村被保険者IDを登録可能とする。

2. 画面定義

2 委託情報登録機能（2 / 6）

- 前画面で入力した内容を確認する画面です。
- 前画面で登録項目を追加変更したことに伴い、確認画面へ表示項目として反映が必要と考えます。

加入者情報登録確認画面

加入者情報登録確認 SC_HIM_0102

[TOP](#) > [加入者管理](#) > [加入者情報登録](#) > [登録](#) > [加入者情報登録](#) > [登録確認](#)

個人番号	1234 5678 9018
氏名	中間 一郎
氏名かな	ちゅうかん いちろう
生年月日	1980/01/01
性別	男性
住所	東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバーマンション101号室
アクセスグループ	[001] アクセスグループ1

保険者番号		
被保険者証記号・番号	資格取得日	資格喪失日
[00000001] ○○健康保険組合		
123-0001	2002/10/01	2005/03/31
[00000002] △△健康保険組合		
456-0001	2005/04/01	

← 戻る 確定

前画面と同様の変更を反映。

2. 画面定義

2 委託情報登録機能（3 / 6）

- 前々画面で入力した内容の登録受付結果を表示する画面です。
- 市町村国保の場合、被保険者枝番を通知しない対応が必要と考えます。

加入者情報登録受付完了画面

加入者情報登録受付完了 SC_HIM_0103

[TOP](#) > [加入者管理](#) > [加入者情報登録](#) > [登録](#) > [加入者情報登録](#) > [登録確認](#) > [登録受付完了](#)

受付番号	1201201611282380000002
受付日時	2016/11/28 14:24
個人番号	1234 5678 9018
氏名	中間 一郎
被保険者枝番	1016 1128 0001 9388

自動応答・不開示設定へ [続けて登録](#)

2. 画面定義

市町村被保険者IDの扱いについて

- 市町村国保については、市町村被保険者IDを被保険者枝番の代替として利用する前提としております。
- これに伴い、加入者登録に係る画面／外部IF等については、前スライドまでに記載した市町村被保険者IDを登録可能とする対応が必要と考えておりますが、登録後の各種画面／帳票／外部IFの項目名称については、被保険者枝番のままとし、市町村国保ユーザには、市町村被保険者IDとして読み替えて頂くことを考えております。（本機能に限らず、医療保険者等向け中間サーバー等の他の機能も同様の整理）
- システム的には、ログインユーザが市町村国保のユーザだった場合、画面の項目名称を切り替えて表示する対応等も可能ですが、「改修画面やIFが多岐にわたること」「名称だけの問題であり、機能的な差異はないこと」から上記整理が望ましいものと考えます。

加入者情報検索 SC_HI M_0401

TOP > 加入者管理 > 加入者情報登録 > 検索・更新・削除 > 加入者情報検索

被保険者枝番	半角数字で入力してください。(前方一致)
個人番号	半角数字で入力してください。(前方一致)
	全半角文字で入力してください。(前方一致)

検索画面等の項目名表示は被保険者枝番のままとするを想定。
外部IF（ファイル／電文）上の項目名も同様。

ご確認事項①

上記整理方針で問題ないか、ご確認をお願い致します。
→3月末時点で、まだ未決定となります。

2. 画面定義

2 委託情報登録機能（4 / 6）

- 医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に登録した加入者情報、資格情報を更新あるいは削除する際に表示される以下の画面についても、登録系画面で追加変更した項目について、同様に反映が必要と考えます。
 - 加入者情報更新画面（入力項目の追加）
 - 加入者情報更新確認画面（表示項目の追加）
 - 加入者情報削除確認画面（表示項目の追加）
- ただし、以下の画面については、登録系画面同様、受付番号等、必要最低限の情報のみ表示しているため、変更不要と考えます。
 - 加入者情報更新受付完了画面
 - 加入者情報削除受付完了画面

2. 画面定義

2 委託情報登録機能 (5 / 6)

- 医療保険者等業務担当者が、加入者情報、資格情報を一括登録（一括登録ファイルを医療保険者等向け中間サーバー等にアップロード）際に利用する以下の画面については、登録する内容の詳細（ファイルの中身）は画面表示していないため、変更不要と考えます。
 - 加入者情報一括登録画面
 - 加入者情報一括登録受付完了画面

加入者情報一括登録画面

加入者情報一括登録 SC_HIM_0117

[TOP](#) > [加入者管理](#) > [加入者情報登録](#) > [一括登録](#) > [加入者情報一括登録](#)

加入者情報一括登録ファイル(CSV) **必須** CSVファイルを選択してください [参照...](#)

[登録](#)

2. 画面定義

2 委託情報登録機能（6 / 6）

- 医療保険者等業務担当者が、自身が行った登録、更新、削除の処理結果を確認する以下の画面については、加入者自体に係る詳細な情報は表示していないため、変更不要と考えます。

- 加入者情報受付結果検索画面
- 加入者情報受付結果一覧画面
- 加入者情報受付結果詳細画面

加入者情報受付結果検索画面

加入者情報受付結果検索 SC_HI_M_0120

TOP > 加入者管理 > 加入者情報登録 > 受付結果一覧 > 加入者情報受付結果検索

受付番号 半角数字で入力してください。（完全一致）

受付日時 半角数字で入力してください。入力する場合、年月日は必須です。

処理ステータス 処理ステータスを絞り込みたい場合は、チェックを入れてください。（複数チェック可）

要求者情報（ユーザID） 半角英数字で入力してください。（完全一致）

USER001 中間 太郎

検索

直近の受付結果

詳細	受付番号	受付日時	被保険者枝番	登録種別	処理ステータス	要求者氏名	処理完了日時
詳細	1201201612083000000002	2016/12/08 18:49	7016 1208 0116 1375	単件登録（加入者情報の登録）	処理中	保険 太郎	
	1201201612083000000001	2016/12/08 18:22	-	一括登録	処理待ち	保険 太郎	
詳細	1201201612073000000003	2016/12/07 17:03	-	一括登録	処理完了	保険 太郎	2016/12/07 17:03
詳細	1201201612073000000002	2016/12/07 16:25	-	一括登録	処理終了（エラー有）	保険 太郎	2016/12/07 16:25
詳細	1201201612073000000001	2016/12/07 10:59	-	一括登録	処理エラー	保険 太郎	2016/12/07 10:59
詳細	1201201612063000000001	2016/12/06 10:00	-	一括登録	処理中	保険 太郎	

2. 画面定義

3 委託情報検索機能（1 / 3）

- 医療保険者等業務担当者が、自身の委託区画に登録されている自保険者の加入者情報等を検索する画面です。
- 医療保険者等業務担当者が、医療機関等からの問い合わせ等をトリガとして、医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへの資格確認用情報の連携状況を確認する場合、検索項目として追加が必要と考えます。
- 保険者IFとして追加となった項目については、加入者を特定する検索条件としては不要と考えます。
- ただし、検索条件として現在存在する項目に変更が生じる場合は、その内容を反映する必要があります。
※被保険者証記号・番号の項目分割等。

加入者情報検索画面

加入者情報検索 SC_HI_M_0401

TOP > 加入者管理 > 加入者情報登録 > 検索・更新・削除 > 加入者情報検索

被保険者枝番	半角数字で入力してください。（前方一致）
個人番号	半角数字で入力してください。（前方一致）
氏名	全半角文字で入力してください。（前方一致）
氏名かな	全角かなで入力してください。（前方一致）
被保険者証記号・番号	全半角文字で入力してください。（前方一致）
加入期間	半角数字で入力してください。入力する場合、年月日は必須です。
ステータス	ステータスを絞り込みたい場合は、チェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 登録中・更新中 <input type="checkbox"/> 登録完了（資格未取得） <input type="checkbox"/> 登録完了 <input type="checkbox"/> エラー
登録日時	半角数字で入力してください。入力する場合、年月日は必須です。

クリア 検索

2. 画面定義

3 委託情報検索機能（2 / 3）

- 前画面で検索した結果を一覧表示する画面です。
- 前画面の変更内容については、本画面にも反映が必要と考える。

加入者情報検索結果一覧画面

加入者情報検索結果一覧 SC_HI_M_0402

TOP > 加入者管理 > 加入者情報登録 > 検索・更新・削除 > 加入者情報検索 > 検索結果一覧

検索条件 再読込

15件中1-15件を表示中 | 最初 | 前 | 1 / 1 次 | 最後 | 表示件数 20件 変更

詳細	被保険者扶番	氏名	被保険者証記号・番号	ステータス
詳細	0000 0000 0000 0001	中間 一郎	789-0001	登録完了
詳細	0000 0000 0000 0002	中間 二郎	0123-01	登録中 (符号紐付誤り)
詳細	0000 0000 0000 0003	中間 三郎	0123-01	更新中
詳細	0000 0000 0000 0004	中間 四郎	0123-01	更新中 (符号紐付誤り)
詳細	0000 0000 0000 0005	中間 五郎		登録中
詳細	0000 0000 0000 0006	中間 六郎		登録中
詳細	0000 0000 0000 0007	中間 七郎	0123-01	更新中
詳細	0000 0000 0000 0008	中間 八郎	0123-01	更新中
詳細	0000 0000 0000 0009	中間 九郎		更新中 (符号訂正中)
詳細	0000 0000 0000 0010	中間 十郎		エラー (符号未取得)
詳細	0000 0000 0000 0011	中間 十一郎		登録完了 (資格未取得)
詳細	0000 0000 0000 0012	中間 十二郎	0123-01	更新中 (符号訂正中)
詳細	0000 0000 0000 0013	中間 十三郎		登録完了 (資格未取得)
詳細	0000 0000 0000 0014	中間 十四郎		エラー (符号紐付誤り)
詳細	0000 0000 0000 0015	中間 十五郎		登録中

15件中1-15件を表示中 | 最初 | 前 | 1 / 1 次 | 最後 | 表示件数 20件 変更

検索条件 再読込

前画面と同様の変更を反映。

2. 画面定義

3 委託情報検索機能（3 / 3）

- 前画面の検索結果一覧から、内容を詳細表示する画面です。
- 前々画面で連携状況を検索条件として追加することに伴い、表示する内容として追加が必要と考えます。
- 今回、保険者インターフェースとして追加変更となった項目について、表示項目への反映が必要と考えます。

加入者情報詳細画面

加入者情報詳細 SC_HI M_0403

[TOP](#) > [加入者管理](#) > [加入者情報登録](#) > [検索・更新・削除](#) > [加入者情報検索](#) > [検索結果一覧](#) > [加入者情報詳細](#)

個人番号	1234 5678 9018
氏名	中間 一郎
氏名かな	ちゅうかんいちろう
生年月日	1980/01/01
性別	男性
住所	東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバマンション101号室
アクセスグループ	[001] アクセスグループ1
ステータス	登録完了
登録日時	2016/07/15 00:00

保険者番号	被保険者証記号・番号	資格取得日	資格喪失日
[00000001] ○○健康保険組合	123-0001	2002/10/01	2005/08/31
[00000002] △△健康保険組合	456-0001	2005/09/01	

[加入者情報の更新](#) [加入者情報の削除](#)

[← 一覧](#)

表示する内容に資格確認用情報連携状況を追加。
※「連携完了」「連携待ち」等

保険者IFで追加変更された項目を反映。

2. 画面定義

4 委託情報一覧ファイル出力機能（1 / 4）

- 医療保険者等業務担当者が、中間サーバー等に登録されている自保険者の加入者情報等を、一覧ファイルとして出力する際の条件を入力する画面です。
- 保険者インタフェースとして追加変更となった項目について、出力項目にも反映が必要と考えます。
- 医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへの資格確認用情報の連携状況について、出力項目及び絞り込み条件への追加が必要と考えます。

加入者情報一覧ファイル出力画面

加入者情報一覧ファイル出力 SC_HIM_0501

TOP > 加入者管理 > 加入者情報一覧出力 > 一覧出力 > 加入者情報一覧ファイル出力

項番	出力項目	項番	出力項目
1	保険者コード	2	被保険者枝番
3	個人番号	4	氏名
5	氏名かな	6	生年月日
7	性別	8	住所
9	アクセスグループ	10	ステータス
11	登録日時	12	保険者番号
13	被保険者証記号・番号	14	資格取得日
15	資格喪失日		

出力順

第1出力順: 登録日時 (新しい順 / 古い順)

第2出力順: 資格取得日 (新しい順 / 古い順)

絞り込み条件

加入期間: 年 月 日 から

ステータス: 登録中・更新中 登録完了 (資格未取得) 登録完了 エラー

登録日時: 年 月 日 時 分 から 年 月 日 時 分 まで

今回の出力条件を記憶する場合は、チェックを入れてください。

クリア 確認

保険者IFで追加変更された項目を反映。

資格確認情報連携状況を追加。

2. 画面定義

4 委託情報一覧ファイル出力機能（2 / 4）

- 前画面で入力した出力条件等を確認する画面です。
- 前画面で項目を追加変更したことに伴い、確認画面へ表示項目として反映が必要と考えます。

加入者情報一覧ファイル出力確認画面

加入者情報一覧ファイル出力確認 SC_HIM_0502

[TOP](#) > [加入者管理](#) > [加入者情報一覧出力](#) > [一覧出力](#) > [加入者情報一覧ファイル出力](#) > 出力確認

前画面と同様の変更を反映。

出力項目1	保険者コード	出力項目2	被保険者枝番
出力項目3	個人番号	出力項目4	氏名
出力項目5	氏名かな	出力項目6	生年月日
出力項目7	性別	出力項目8	住所
出力項目9	アクセスグループ	出力項目10	ステータス
出力項目11	登録日時	出力項目12	保険者番号
出力項目13	被保険者証記号・番号	出力項目14	資格取得日
出力項目15	(未設定)		

第1出力順 登録日時 新しい順 古い順

第2出力順 資格取得日 新しい順 古い順

絞り込み条件	加入期間	2000/04/01 ~ 2050/04/01
	ステータス	<input type="checkbox"/> 登録中・更新中 <input checked="" type="checkbox"/> 登録完了（資格未取得） <input checked="" type="checkbox"/> 登録完了 <input type="checkbox"/> エラー
	登録日時	2000/04/01 00:00 ~ 2050/04/01 23:59

該当加入者情報件数 1,500

今回の出力条件を記憶する場合は、チェックを入れてください。

[← 戻る](#) [確定](#)

2. 画面定義

4 委託情報一覧ファイル出力機能（3 / 4）

- 前々画面で入力した内容の出力受付結果を表示する画面です。
- 現行画面でも、受付番号番等、最低限の情報のみ表示しており、変更不要と考えます。

加入者情報一覧ファイル出力受付完了画面

加入者情報一覧ファイル出力受付完了 SC_HIM_0503

[TOP](#) > [加入者管理](#) > [加入者情報一覧出力](#) > [一覧出力](#) > [加入者情報一覧ファイル出力](#) > [出力確認](#) > [出力受付完了](#)

受付番号	1202201611281202100001
受付日時	2016/11/28 11:54

[続けて出力](#)

2. 画面定義

4 委託情報一覧ファイル出力機能（4 / 4）

- 医療保険者等業務担当者が、自身が行った一覧ファイル出力の処理結果を確認する以下の画面については、加入者自体に係る詳細な情報は表示していないため、変更不要と考えます。
 - 加入者情報一覧ファイル出力受付結果検索画面
 - 加入者情報一覧ファイル出力受付結果一覧画面

3. 外部インターフェース定義

3. 外部インタフェース定義

1 外部インタフェース定義（1 / 1）

- 外部インタフェースについても、基本的には画面同様、「保険者IFで追加変更された項目の反映」「資格情報の連携状況の確認」「市町村国保の加入者登録時における市町村被保険者IDの取り込み」に関する内容について、変更が必要と考えます。
- 外部インタフェースのうち、電文インタフェースについては、要求電文／応答電文が存在します。要求電文は医療保険者等の既存システム（国保情報集約システム含む）から医療保険者等向け中間サーバー等へ送られる電文、応答電文は要求電文を受信した医療保険者等向け中間サーバー等が医療保険者等の既存システムへ返却する電文です。変更要否については、要求電文／応答電文それぞれについて整理します。
- また、電文インタフェースについては、添付ファイルありの「サーバー間XMLデータ連携」IFが存在します。この場合、電文本体の項目には変更がなくとも、添付ファイルの内容に変更が発生する場合は、変更ありとして整理します。
- 各インタフェースの概要、変更要否、改修要件については、外部インタフェース一覧を参照ください。

【B-4-2】
補足資料(資格情報管理機能)

1. 資料概要

1. 資料概要

1 本資料の目的

- 機能要件整理として、以下の要素について変更対象を整理する。
 - 画面
 - 帳票

※当該機能には外部インターフェースは存在しないため、割愛。

2 整理方針

- 医療保険者等向け中間サーバー側の改修については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書を参考に、各画面等のイメージと使用方法から、オンライン資格確認サービス導入に伴い変更する対象を整理する。
- 当該機能は取りまとめ機関向け機能となるため、特に取りまとめ機関向け業務における要否についてご確認いただきたい。

3 前提条件等

- 加入者情報、資格情報等への追加項目は、業務要件論点「保険_07 保険者インターフェース項目について」で整理した結果を前提とする。
- 変更対象の整理に際しては、機能要件論点「資_08 取りまとめ機関における資格情報の同期状況の確認方法および資格確認サービス機関における照会内容の確認」で整理した結果を前提とする。
- 本資料上のイメージ等については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書から引用した。
- レイアウトや項目定義等、詳細な仕様は設計工程以降で整理するものとし、本資料での整理は行わない。

1. 資料概要

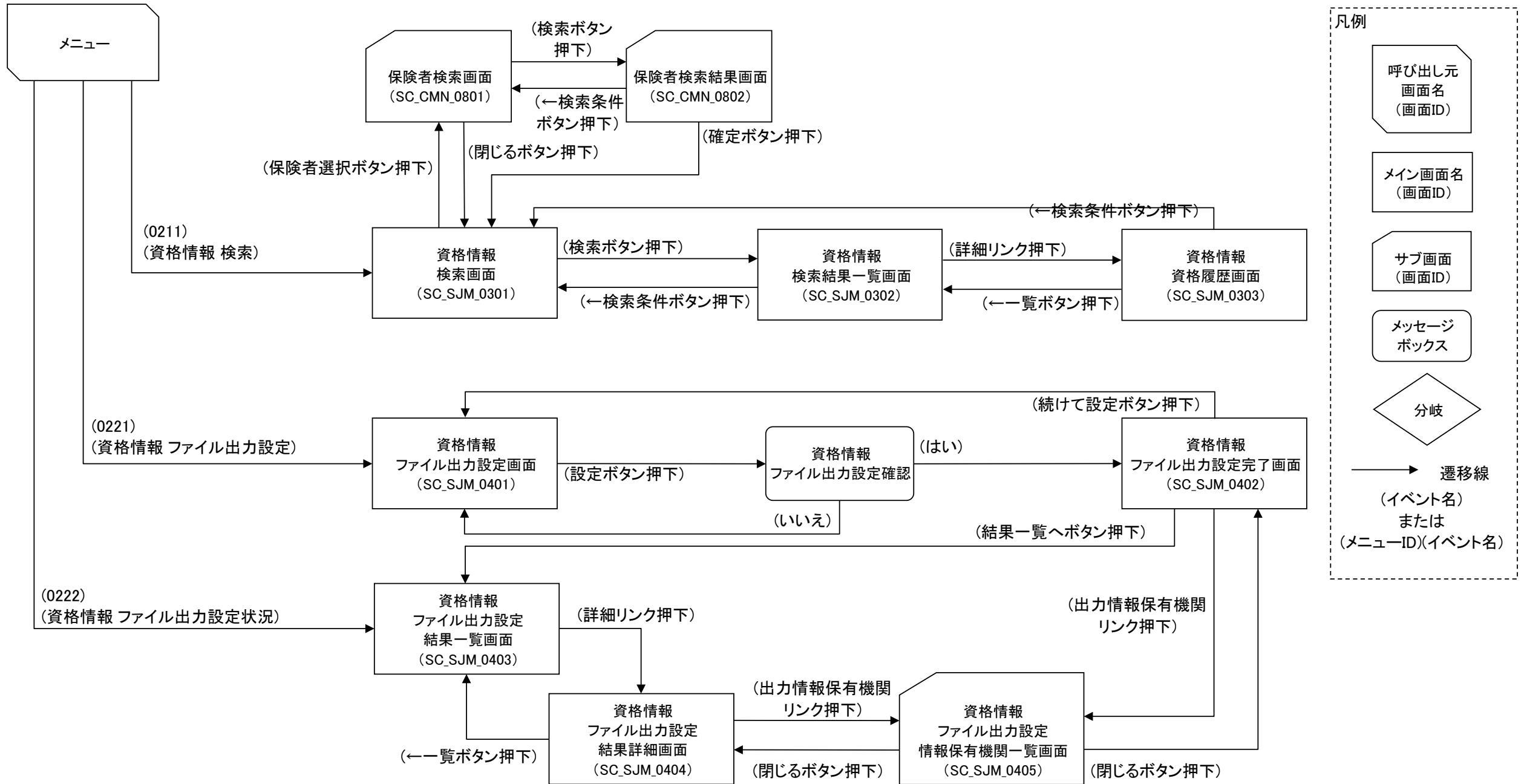
4 変更対象となる画面／帳票の考え方

- 前提として、各画面／帳票の利用目的を踏まえて、変更要否を整理する。
- 当該機能に対応する業務において、管理する情報に追加変更が生じた場合は、当該機能の登録・更新・削除系の画面／帳票に対して、追加変更となった項目を反映し、当該機能にて管理可能とする。
- 検索系の画面／帳票については、以下の考え方に基づき、変更要否を整理する。
 - ①追加変更となった項目が、検索条件となりうる場合
⇒ 検索画面、検索結果一覧画面、検索結果詳細画面に対して、追加変更となった項目を反映し、管理する情報の確認及び検索条件としての指定を可能とする。
帳票の場合も同様に、検索要求IF／検索結果IFについて、追加変更となった項目を反映する。
 - ②追加変更となった項目が、検索条件にはならない場合
⇒ 検索結果詳細画面に対して、追加変更となった項目を反映し、管理する情報の確認のみ可能とする。
帳票の場合も同様に、検索結果IFについてのみ、追加変更となった項目を反映する。
- 例) 加入者の特定を目的とした検索画面の場合、加入者を絞り込むうえで有用な項目について（被保険者枝番や被保険者証記号・番号のような情報）は、検索条件として追加を行う形で整理する。
- 上記考え方に合致しないケース、あるいは判断が難しいケースは、確認事項として記載する。

2. 画面定義

2. 画面定義

1 現行の画面遷移図 (参考)



2. 画面定義

2 資格情報照会機能（1 / 3）

- 取りまとめ機関業務担当者が、医療保険者等向け中間サーバー等（運用支援環境）に登録されている加入者情報・資格履歴情報を検索するために使用する画面です。
- 用途としては、トラブルシューティング等で、加入者情報等の状態を確認するために使用するものです。
- 保険者インタフェースとして追加となった項目については、加入者を特定する検索条件としては不要と考えます。
- ただし、検索条件として現在存在する項目に変更が生じる場合は、その内容を反映する必要があります。
※被保険者証記号・番号の項目分割等

資格情報検索画面

資格情報 検索 SC_SJM_0301
TOP > 資格情報管理 > 資格情報 検索

保険者コード	半角英数字で入力してください。〈完全一致〉	<input type="text"/>	保険者選択
被保険者枝番	半角数字で入力してください。〈完全一致〉	<input type="text"/>	
氏名	全半角文字で入力してください。〈前方一致〉	<input type="text"/>	
氏名かな	全角文字で入力してください。〈前方一致〉	<input type="text"/>	
性別	必須 <input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> 未設定		
生年月日	半角数字で入力してください。〈完全一致〉	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>	
保険者番号	半角数字で入力してください。〈完全一致〉	<input type="text"/>	
被保険者証記号・番号	全半角文字で入力してください。〈前方一致〉	<input type="text"/>	
加入期間	半角数字で入力してください。	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> から <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> まで	
オプトアウト (情報提供を希望しない)	必須 <input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 提供する <input type="radio"/> 提供しない		
検索結果並び順	必須	保険者コード、被保険者枝番	

クリア 検索

被保険者証記号、被保険者番号に分割。

2. 画面定義

2 資格情報照会機能 (2/3)

- 前画面にて加入者を検索した結果を一覧表示する画面です。
- 前画面にて検索条件に変更が生じる場合は、その内容を反映する必要があります。

資格情報 検索結果一覧画面

資格情報 検索結果一覧 SC_SJM_0302

TOP > 資格情報管理 > 資格情報 検索 > 検索結果一覧

検索条件
<保険者コード> <被保険者枝番> <氏名> 中間 <氏名かな> <性別> <生年月日> <保険者番号> <被保険者証記号・番号> <加入期間> <オプトアウト> <検索結果並び順> 保険者コード、被保険者枝番

← 検索条件

100件中1-20件を表示中 << 最初 < 前 1 /5 次 > 最後 >> 表示件数 20件 変更

詳細	保険者コード	情報保有機関名称	被保険者枝番	氏名	氏名かな	性別	生年月日	住所	保険者番号	被保険者証記号・番号
詳細	A0000001	協会けんぽ東京支...	0000 0000 0000 0001	中間 一郎	ちゅうかん いちろ...	男性	1980/10/01	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000002	協会けんぽ東京支...	0000 0000 0000 0002	中間 花子	ちゅうかん はなこ	女性	1971/12/21	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000003	協会けんぽ東京支...	0000 0000 0000 0003	中間 次郎	ちゅうかん じろう	男性	1964/08/03	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000004	協会けんぽ東京支...	0000 0000 0000 0004	中間 三郎	ちゅうかん さぶろ...	男性	1959/11/11	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000005	協会けんぽ東京支...	0000 0000 0000 0005	中間 洋十...	ちゅうかん ようじ...	男性	1980/06/05	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000006	東京中間サーバー...	0000 0000 0000 0006	中間 一郎	ちゅうかん いちろ...	男性	1980/10/01	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000007	東京中間サーバー...	0000 0000 0000 0007	中間 六郎	ちゅうかん ろくろ...	男性	1971/12/21	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000008	東京中間サーバー...	0000 0000 0000 0008	中間 八郎	ちゅうかん はちろ...	男性	1964/08/03	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000009	東京中間サーバー...	0000 0000 0000 0009	中間 九郎	ちゅうかん きゅう...	男性	1959/11/11	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000010	東京中間サーバー...	0000 0000 0000 0010	中間 十郎	ちゅうかん じゅう...	男性	1980/06/05	東京都千代田区霞が...		
詳細	A0000011	神奈川中間サーバ...	0000 0000 0000 0011	中間 六郎	ちゅうかん ろくろ...	男				
詳細	A0000012	神奈川中間サーバ...	0000 0000 0000 0012	中間 花子	ちゅうかん はなこ	女				
詳細	A0000013	神奈川中間サーバ...	0000 0000 0000 0013	中間 次郎	ちゅうかん じろう	男				
詳細	A0000014	神奈川中間サーバ...	0000 0000 0000 0014	中間 三郎	ちゅうかん さぶろ...	男				
詳細	A0000015	神奈川中間サーバ...	0000 0000 0000 0015	中間 洋十...	ちゅうかん ようじ...	男				
詳細	A0000016	埼玉中間サーバー...	0000 0000 0000 0016	中間 一郎	ちゅうかん いちろ...	男				
詳細	A0000017	埼玉中間サーバー...	0000 0000 0000 0017	中間 六郎	ちゅうかん ろくろ...	男				
詳細	A0000018	埼玉中間サーバー...	0000 0000 0000 0018	中間 八郎	ちゅうかん はちろ...	男				
詳細	A0000019	埼玉中間サーバー...	0000 0000 0000 0019	中間 九郎	ちゅうかん きゅう...	男				
詳細	A0000020	埼玉中間サーバー...	0000 0000 0000 0020	中間 十郎	ちゅうかん じゅう...	男				

100件中1-20件を表示中 << 最初 < 前 1 /5 次 > 最後 >>

← 検索条件

市町村国保の場合、情報保有機関名称として都道府県単位の名称が表示される想定です。
※保険者マスタの保険者コードに紐づく名称が表示されます。
※以降の画面も同様の想定です。

2. 画面定義

2 資格情報照会機能 (3/3)

- 前画面の検索結果一覧で選択した内容について、詳細を表示する画面です。
- 取りまとめ機関業務担当者が、医療保険者等が登録した加入者情報・資格履歴情報をすべて画面から確認する場合は、今回、保険者インターフェイスとして追加変更となった項目について、**表示項目への反映が必要と考えます。**

資格情報 資格履歴画面

資格情報 資格履歴 SC_SJM_0303

TOP > 資格情報管理 > 資格情報 検索 > 検索結果一覧 > 資格履歴

← 検索条件 ← 一覧

16

20件中1-20件を表示中

◀ 最初 ◀ 前 1 / 1 次 ▶ 最後 ▶ 表示件数 20件 ▼ 変更

資格取得日	資格喪失日	保険者番号	被保険者証記号・番号	保険者コード 情報保有機関名称	被保険者枝番	氏名 住所	生年月日	性別
2010/03/04		01130012	あ-0000001	A0000001 協会けんぽ東京支部	0000 0000 0000 0001	中間 一郎 東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバermanション101号室	1980/10/01	男性
2009/11/03	2010/03/03	10000001	い-0000001	A0000006 東京中間サーバー健康保険組合	0000 0000 0000 0006	中間 一郎 東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバermanション101号室	1980/10/01	男性
2008/04/01	2009/11/02	01130012	か-0000001	A0000001 協会けんぽ東京支部	0000 0000 0000 0001	中間 一郎 東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバermanション101号室	1980/10/01	男性
2006/04/01	2008/03/31	30000001	え-0000001	A0000016 埼玉中間サーバー健康保	0000 0000			

20件中1-20件を表示中

◀ 最初 ◀ 前 1 / 1 次 ▶ 最後 ▶ 表示件数 20件 ▼ 変更

← 検索条件 ← 一覧

保険者IFで追加変更された項目を反映。
・加入者の「本人・家族の別」等
・被保険者証情報等
・高齢受給者証情報等

2. 画面定義

3 ファイル出力機能（1 / 2）

- 取りまとめ機関業務担当者が、符号危殆化時等の機関別符号再発行に際して、再発行のためのファイルを出力する際に利用する画面となります。
 - 現状の画面項目にも、加入者情報等に係る項目は存在しないため、変更不要と考えます。
 - ただし、出力対象となる機関について、市町村国保が追加となります。 ※次スライドにイメージを掲載します。
-
- 資格情報 ファイル出力設定画面
 - 資格情報 ファイル出力設定完了画面
 - 資格情報 ファイル出力設定結果一覧画面
 - 資格情報 ファイル出力設定結果詳細画面
 - 資格情報 ファイル出力設定情報保有機関一覧画面

2. 画面定義

3 ファイル出力機能（2 / 2）

- 取りまとめ機関業務担当者が、符号危殆化時等の符号再発行に際して、再発行のためのファイルを出力する際に利用する画面となります。また、再発行対象となる加入者情報、その資格履歴情報のファイル出力も行うことができます。

資格情報 ファイル出力設定画面

資格情報 ファイル出力設定 SC_SJM_0401

TOP > 資格情報管理 > 資格情報 ファイル出力設定

制度 絞り込み

全選択/解除 符号再発行用ファイル 加入者情報ファイル 資格履歴情報ファイル

選択	制度	保険者コード	情報保有機関名称
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000001	協会けんぽ北海道支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000002	協会けんぽ青森支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000003	協会けんぽ岩手支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000004	協会けんぽ宮城支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000005	協会けんぽ秋田支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000006	協会けんぽ山形支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000007	協会けんぽ福島支部
<input type="checkbox"/>	全国健康保険協会	A0000008	協会けんぽ東京支部
<input type="checkbox"/>	健康保険組合	A0000009	東京中間サーバー健康保険組合
<input type="checkbox"/>	健康保険組合	A0000010	神奈川中間サーバー健康保険組合
<input type="checkbox"/>	健康保険組合	A0000011	埼玉中間サーバー健康保険組合
<input type="checkbox"/>	国民健康保険組合	A0000012	東京中間サーバー国民健康保険組合
<input type="checkbox"/>	国民健康保険組合	A0000013	神奈川中間サーバー国民健康保険組合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000014	東京都後期高齢者医療広域連合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000015	長崎県後期高齢者医療広域連合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000016	熊本県後期高齢者医療広域連合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000017	大分県後期高齢者医療広域連合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000018	宮崎県後期高齢者医療広域連合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000019	鹿児島県後期高齢者医療広域連合
<input type="checkbox"/>	後期高齢者医療広域連合	A0000020	沖縄県後期高齢者医療広域連合

全選択/解除 符号再発行用ファイル 加入者情報ファイル 資格履歴情報ファイル

制度 絞り込み

市町村国保の場合、市町村国保に紐づく制度、保険者コード、情報保有機関名称が表示される想定です。

※保険者マスタにて、市町村国保の追加登録が必要です。

3. 帳票定義

3. 帳票定義

1 帳票定義 (1 / 1)

- 「符号再発行対象者ファイル」は、取りまとめ機関業務担当者が、符号再発行に必要な対象者情報を出力する際のファイルとなります。符号再発行に必要な情報に変更はないため、変更不要と考えます。
- 「加入者情報ファイル」「資格履歴情報ファイル」は、取りまとめ機関業務担当者が、再発行対象者の加入者情報、資格履歴情報等を出力し、確認するためのファイルとなります。こちらも符号再発行に際して必要な情報に変更はないため、変更不要と考えます。

#	帳票	用途	変更要否
1	符号再発行対象者ファイル	統合専用端末からダウンロードする。指定された情報保有機関をもとに統一区画において、符号の再発行を行うための一覧ファイル。	対象外
2	加入者情報ファイル	統合専用端末からダウンロードする。指定された情報保有機関をもとに符号再発行対象者ファイルに出力される再発行対象者の加入者情報の一覧ファイル。	対象外
3	資格履歴情報ファイル	統合専用端末からダウンロードする。指定された情報保有機関をもとに符号再発行対象者ファイルに出力される再発行対象者の資格情報の一覧ファイル。	対象外

【B-4-3】

補足資料(業務依存アダプタ)

1. 資料概要

1 本資料の目的

- 機能要件整理として、以下の要素について変更対象を整理する。
 - ・情報・データ
 - ・画面
- ※帳票、外部IFについては対象がありませんので割愛します。

2 整理方針

- 中間サーバー側の改修については、中間サーバー等の基本設計書を参考に、各画面等のイメージと使用方法から、オンライン資格確認サービス導入に伴い変更する対象を整理する。
※新規の画面等については、類似した中間サーバーの既存画面を参考に新規画面を整理する。

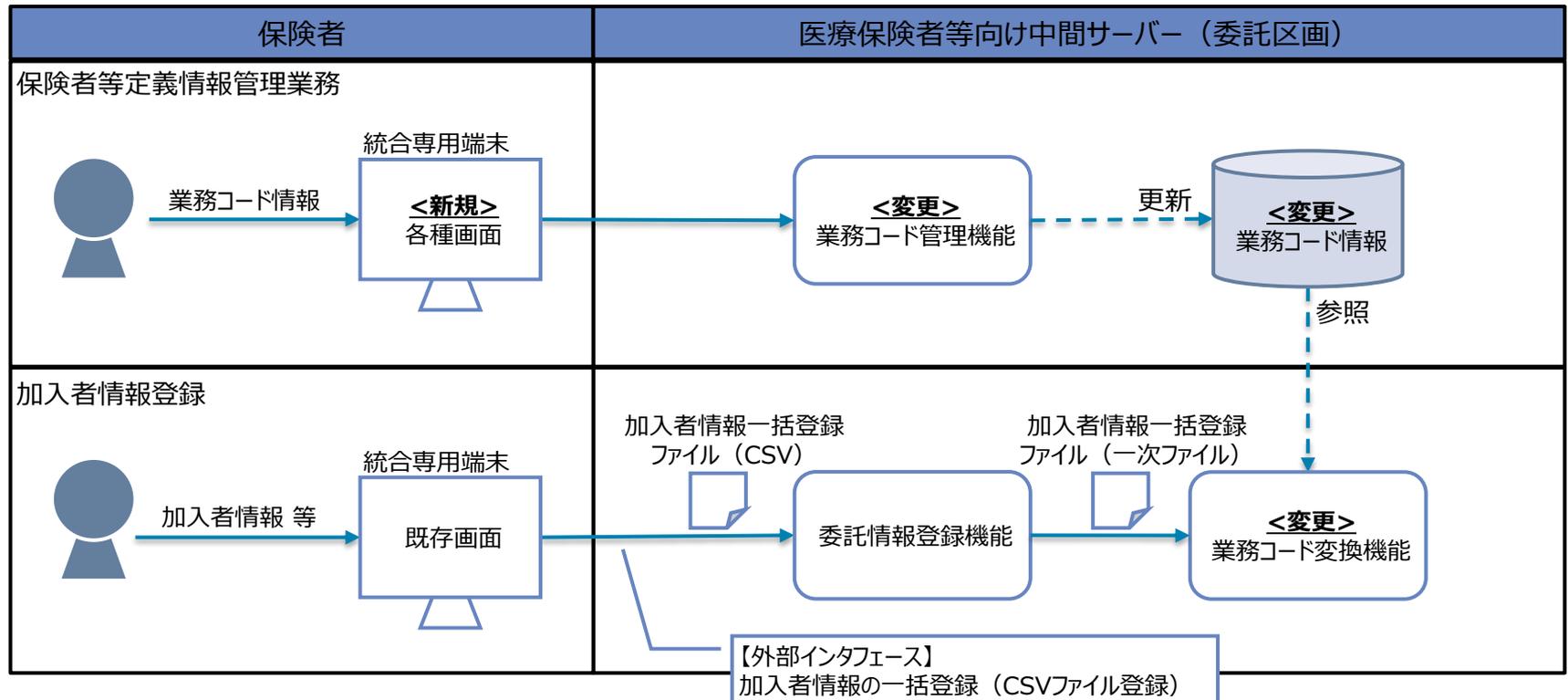
3 前提条件等

- 追加項目については業務要件論点「保険_07 保険者インタフェース項目について」の整理結果を用いる。
- 本資料上のイメージ等については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書から引用した。
- レイアウトや項目定義等、詳細な仕様は設計工程以降で整理するものとし、本資料での整理は行わない。

2. 機能イメージ

1 機能イメージ

- 当該機能に係る機能イメージを以下に示します。



2 業務コード情報について

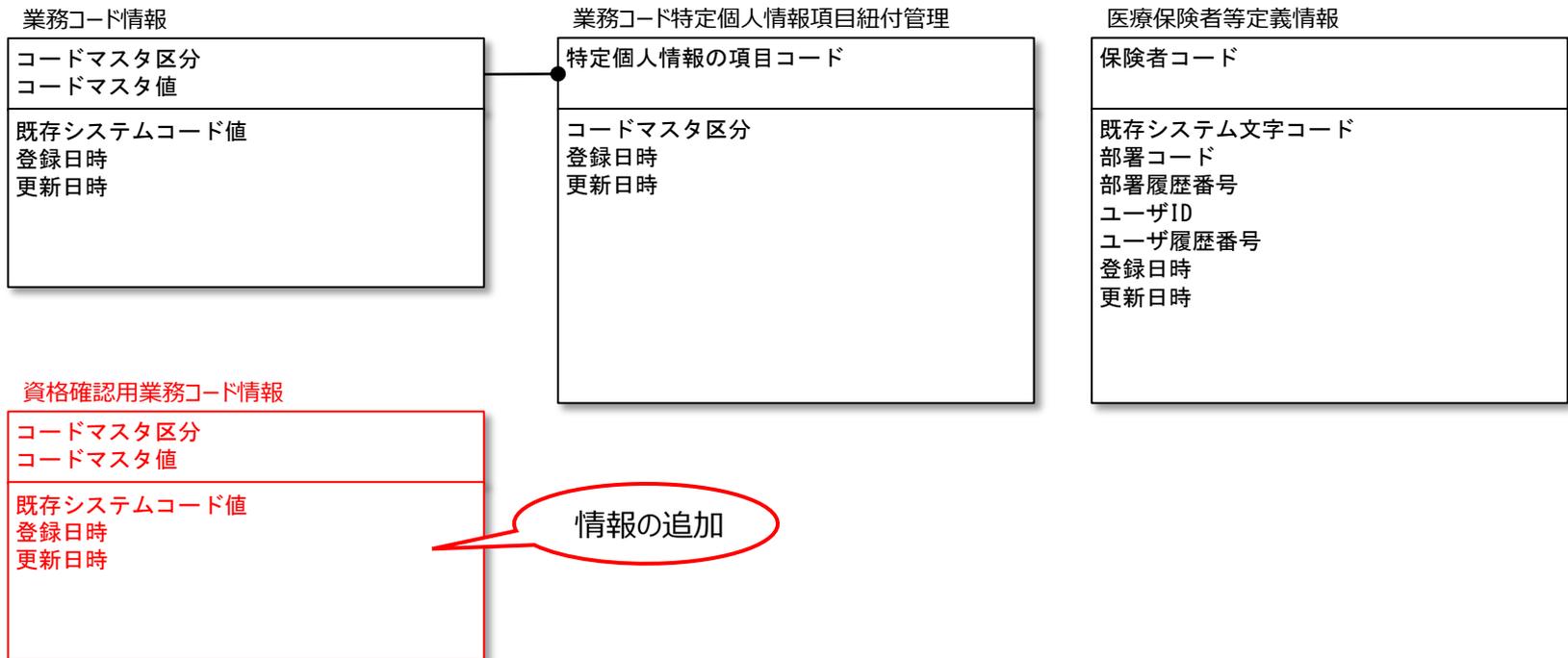
- 業務コード情報は、業務要件論点「保険_07 保険者インターフェース項目について」の整理結果を元に、加入者情報一括登録ファイル（CSV）に対して、追加することとなった証区分や本人家族の別等の項目を対象とします。

3. 情報・データ

3. 情報・データ

1 情報・データ (1 / 1)

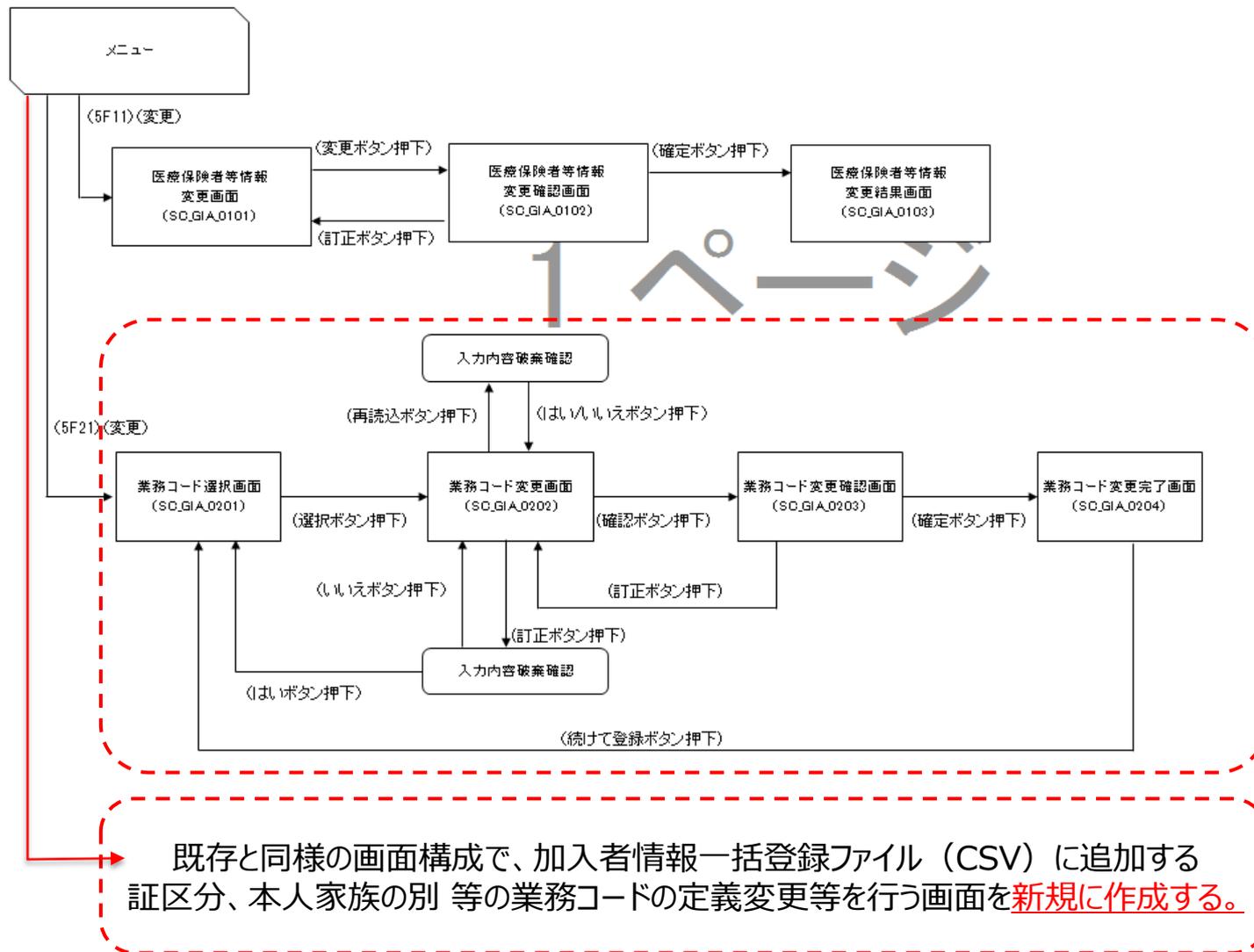
- 資格確認システムを導入するにあたり、新たに業務コード変換を行うための管理情報は、中間サーバーへの影響を少なくするため、既存の「業務コード情報」とは別に、加入者情報一括登録ファイル（CSV）の情報を変換するための管理情報として「資格確認用業務コード情報」を新規に追加します。



4. 画面定義

4. 画面定義

1 画面遷移図 (参考)



4. 画面定義

2 業務コード管理機能（1 / 4）

- 加入者情報一括登録ファイル（CSV）に追加する証区分、本人家族の別 等の定義を変更するために、変更する業務コードを選択する画面を新規に作成します。

業務コード選択画面（資格確認用）

業務コード選択 SC_GIA_0201

TOP > 医療保険者等定義情報管理 > 業務コード選択

業務コード 必須 組合員コード

選択

証区分、本人家族の別 等の業務コードを選択可能とする

参考（既存画面）：業務コード選択画面

4. 画面定義

2 業務コード管理機能（2／4）

- 加入者情報一括登録ファイル（CSV）に追加する証区分、本人家族の別 等の業務コードのコード値名称等を表示し、既存システムコード値を変更する画面を新規に作成します。

業務コード変更画面（資格確認用）

業務コード変更 SC_GIA_0202

TOP > 医療保険者等定義情報管理 > 業務コード選択 > 変更

No	コード値名称	中間サーバーコード値	既存システムコード値
1	組合員	0	A
2	家族	1	B

再読込

戻る 確認

再読込

証区分、本人家族の別 等の業務コードに対応したコード値名称等を表示する。

参考（既存画面）：業務コード変更画面

4. 画面定義

2 業務コード管理機能 (3/4)

- 加入者情報一括登録ファイル (CSV) に追加する証区分、本人家族の別 等の業務コードのコード値名称等に対応した既存システムコード値の変更内容を確認する画面を新規に作成します。

業務コード変更確認画面 (資格確認用)

業務コード変更確認 SC_GIA_0203

TOP > 医療保険者等定義情報管理 > 業務コード選択 > 変更 > 確認

No	コード値名称	中間サーバーコード値	既存システムコード値
1	組合員	0	ABC
2	家族	1	A ?

戻る 確定

証区分、本人家族の別 等の業務コードに対応したコード値名称に対応した既存システムコード値の変更内容を表示する。

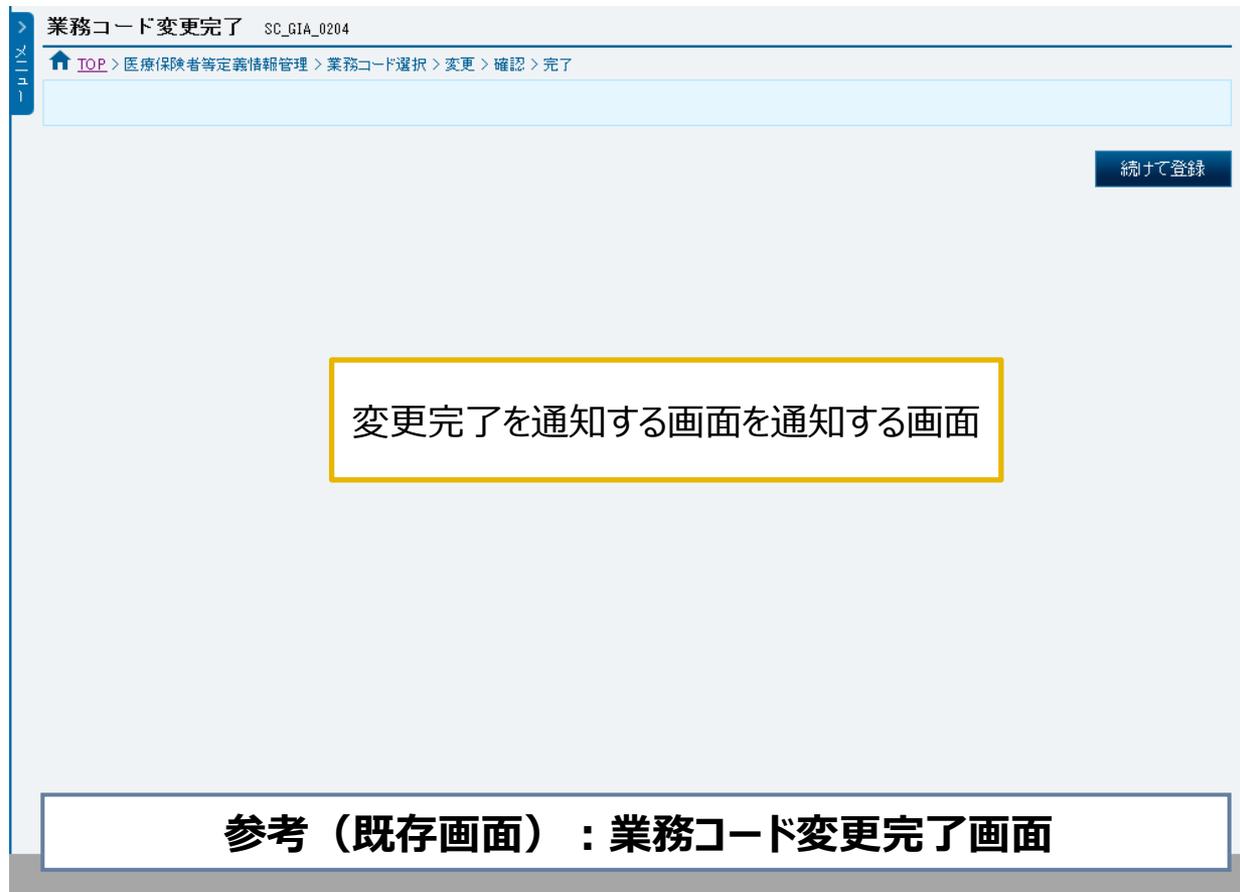
参考 (既存画面) : 業務コード変更確認画面

4. 画面定義

2 業務コード管理機能（4 / 4）

- 加入者情報一括登録ファイル（CSV）に追加する証区分、本人家族の別等の業務コードのコード値名称等に対応した既存システムコード値の変更完了を通知する画面を新規に作成します。

業務コード変更完了画面（資格確認用）



【B-4-4】
補足資料(共通機能)

1. 資料概要

1 本資料の目的

- 機能要件整理として、以下の要素について変更対象を整理する。
 - 画面
 - 外部インタフェース

※当該機能には帳票は存在しないため、割愛。

2 整理方針

- 医療保険者等向け中間サーバー等側の改修については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書を参考に、各画面等のイメージと使用方法から、オンライン資格確認サービス導入に伴い変更する対象を整理する。

3 前提条件等

- 加入者情報、資格情報等への追加項目は、業務要件論点「保険_07 保険者インタフェース項目について」で整理した結果を前提とする。
- 本資料上のイメージ等については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書から引用した。
- レイアウトや項目定義等、詳細な仕様は設計工程以降で整理するものとし、本資料での整理は行わない。

1. 資料概要

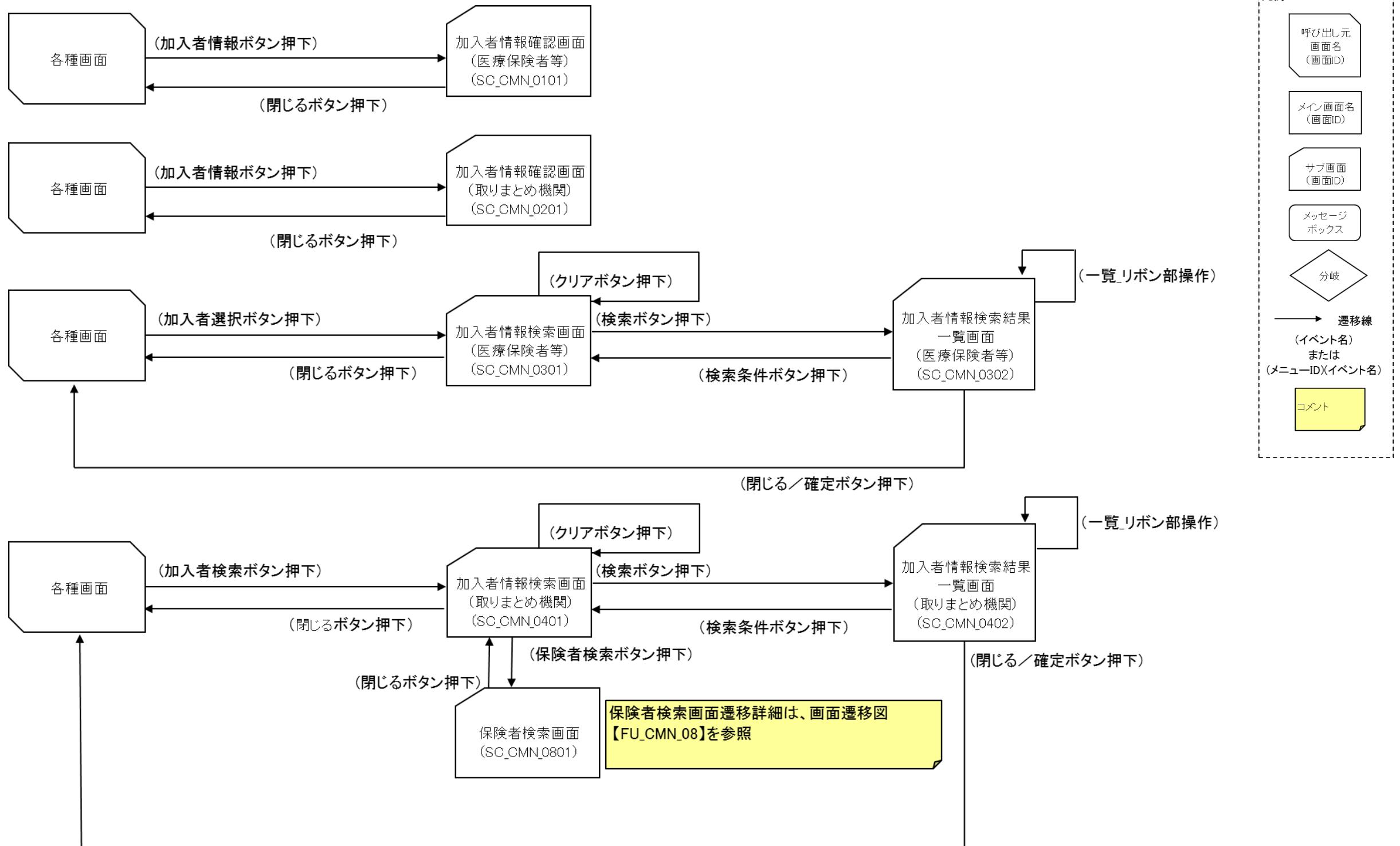
4 変更対象となる画面／外部インターフェースの考え方

- 前提として、各画面／外部IFの利用目的を踏まえて、変更要否を整理する。
- 当該機能に対応する業務において、管理する情報に追加変更が生じた場合は、当該機能の登録・更新・削除系の画面／外部IFに対して、追加変更となった項目を反映し、当該機能にて管理可能とする。
- 検索系の画面／外部IFについては、以下の考え方に基づき、変更要否を整理する。
 - ①追加変更となった項目が、検索条件となりうる場合
⇒ 検索画面、検索結果一覧画面、検索結果詳細画面に対して、追加変更となった項目を反映し、管理する情報の確認及び検索条件としての指定を可能とする。
外部IFの場合も同様に、検索要求IF／検索結果IFについて、追加変更となった項目を反映する。
 - ②追加変更となった項目が、検索条件にはならない場合
⇒ 検索結果詳細画面に対して、追加変更となった項目を反映し、管理する情報の確認のみ可能とする。
外部IFの場合も同様に、検索結果IFについてのみ、追加変更となった項目を反映する。
- 例) 加入者の特定を目的とした検索画面の場合、加入者を絞り込むうえで有用な項目について（被保険者枝番や被保険者証記号・番号のような情報）は、検索条件として追加を行う形で整理する。
- 上記考え方に合致しないケース、あるいは判断が難しいケースは、確認事項として記載する。

2. 画面定義

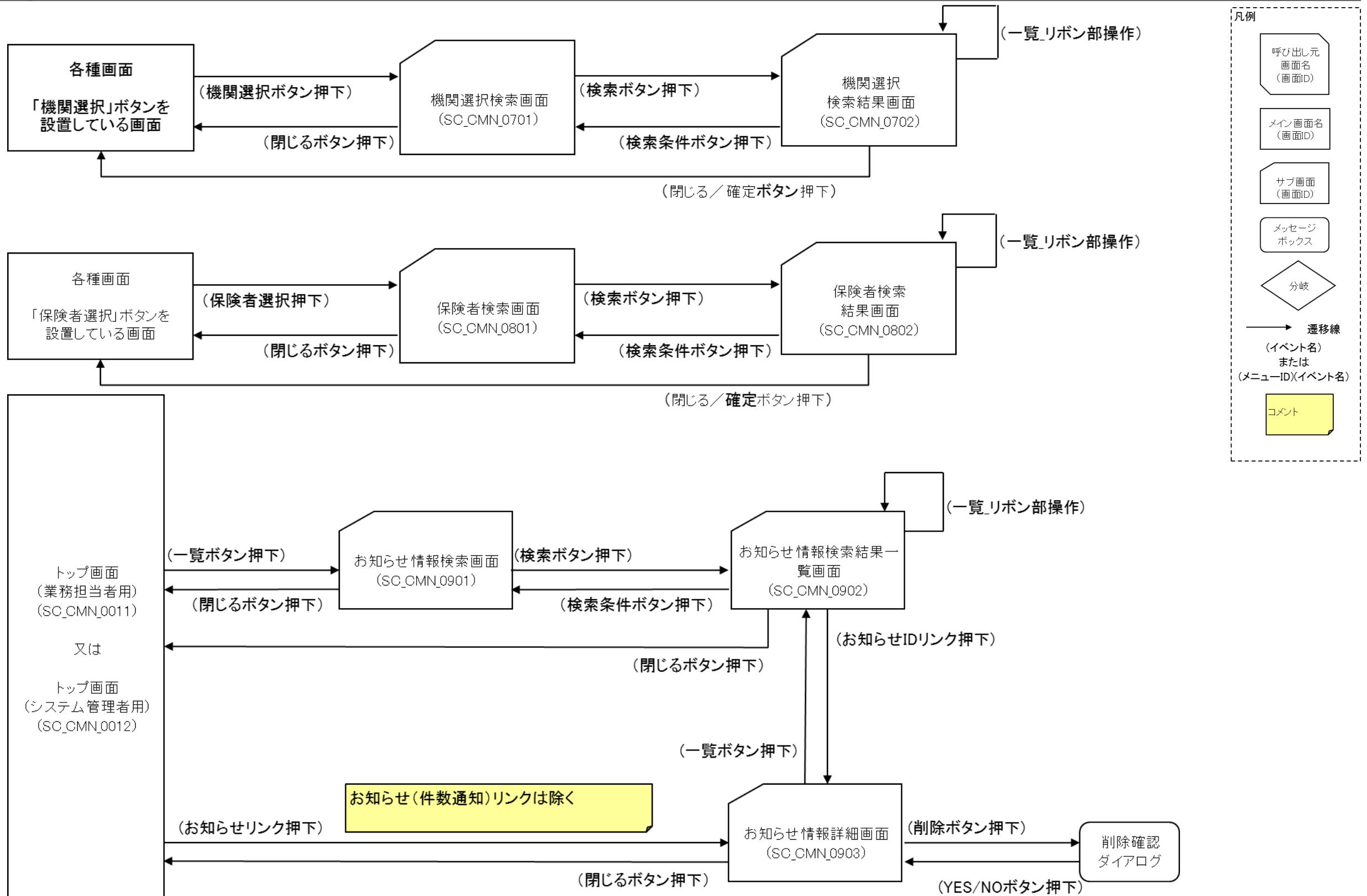
2. 画面定義

1 画面遷移図 (1 / 5) (参考)



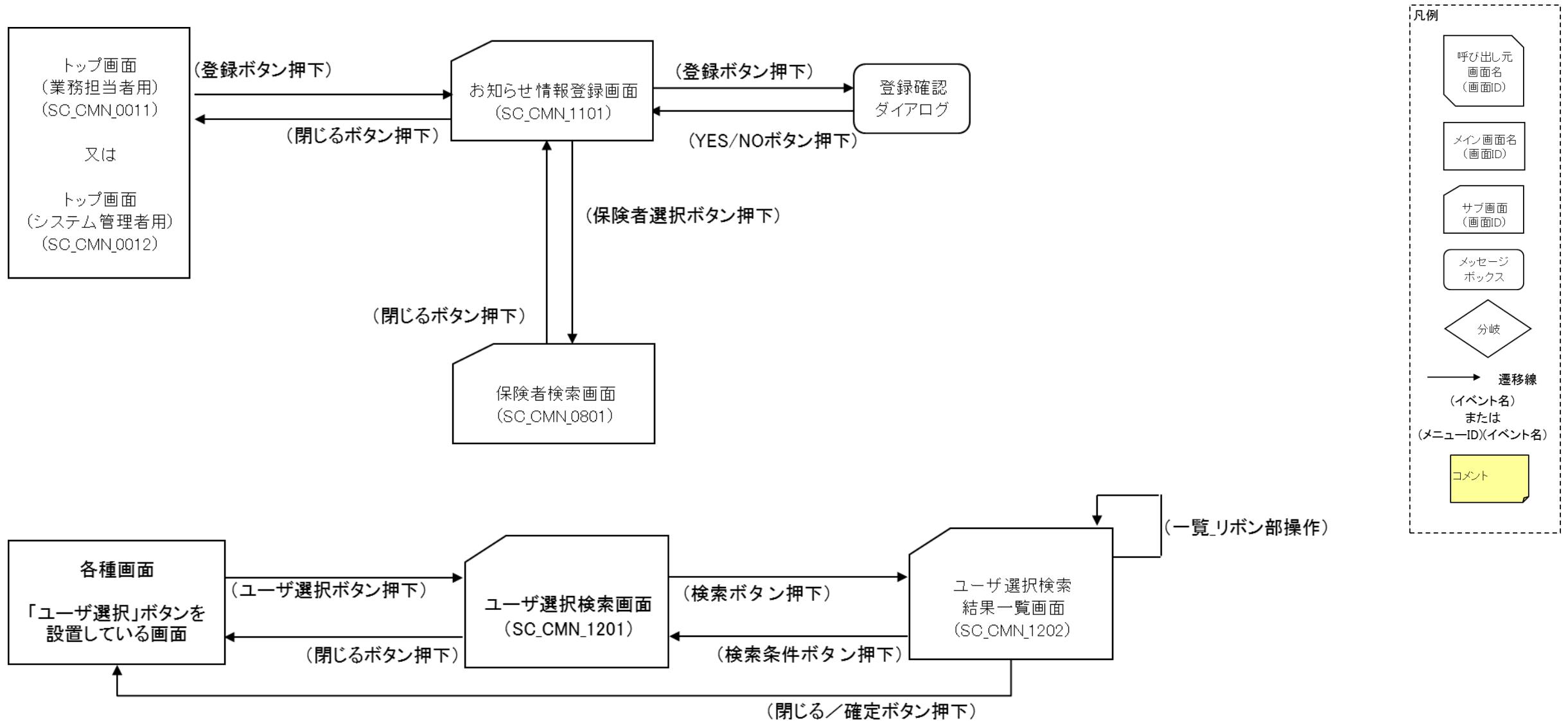
2. 画面定義

1 画面遷移図 (2/5) (参考)



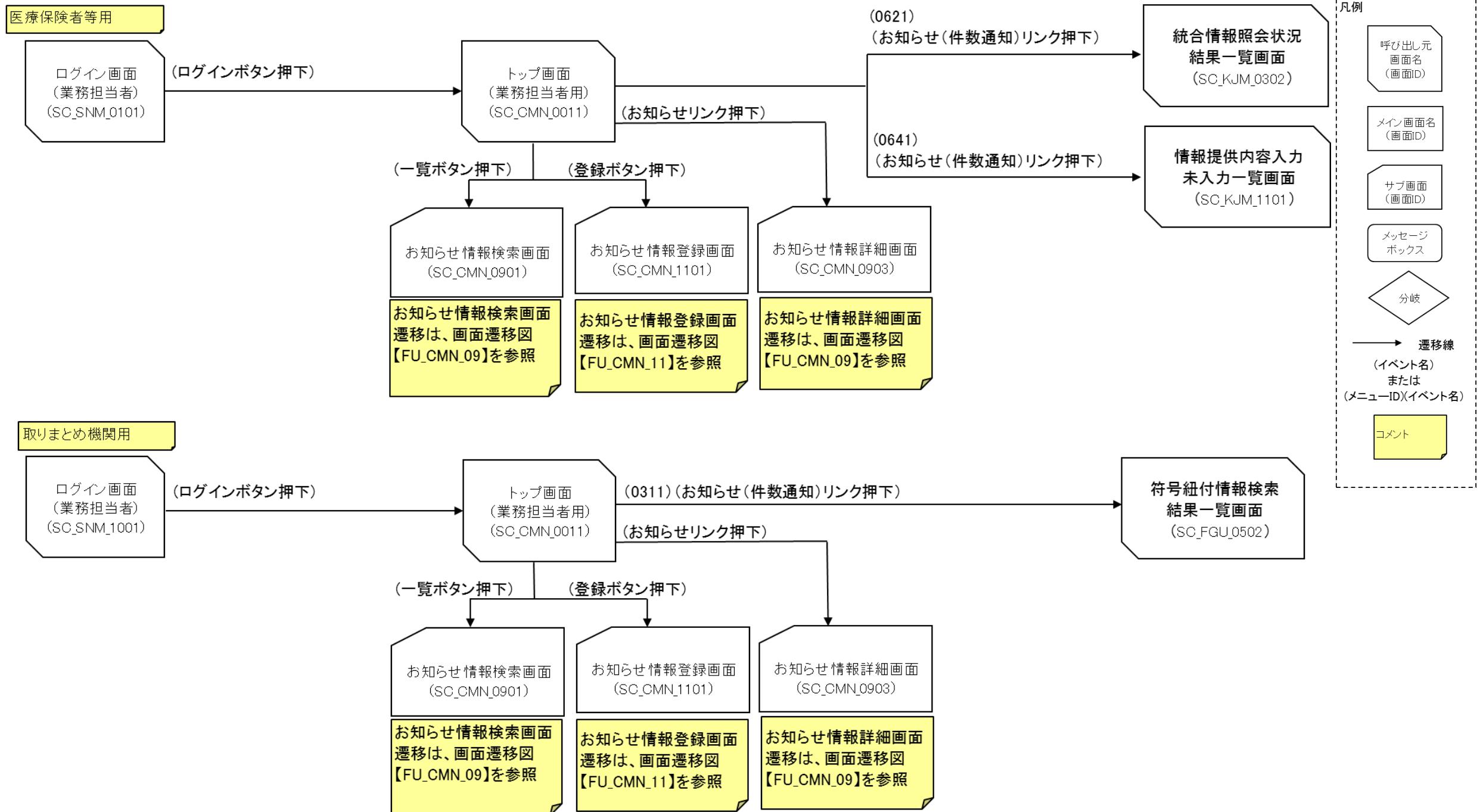
2. 画面定義

1 画面遷移図 (3 / 5) (参考)



2. 画面定義

1 画面遷移図 (4 / 5) (参考)



2. 画面定義

1 画面遷移図 (5 / 5) (参考)

医療保険者等用



(ログインボタン押下)



(お知らせリンク押下)



(ログインボタン押下)

(一覧ボタン押下)

(登録ボタン押下)

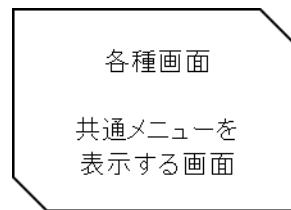
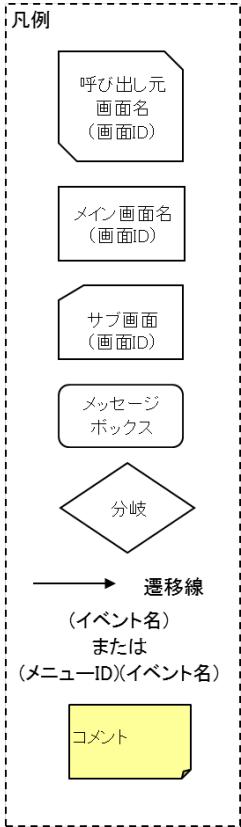


取りまとめ機関用

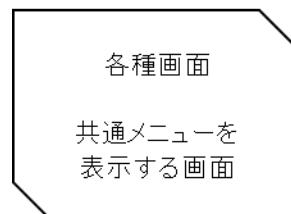
お知らせ情報検索画面
遷移は、画面遷移図
【FU_CMN_09】を参照

お知らせ情報登録画面
遷移は、画面遷移図
【FU_CMN_11】を参照

お知らせ情報詳細画面
遷移は、画面遷移図
【FU_CMN_09】を参照



(画面初期表示)



(画面初期表示)



2. 画面定義

2 加入者情報確認機能（医療保険者等）（1 / 2）

- 医療保険者等向けの画面において、呼び出し元画面で指定・表示されている被保険者枝番等の情報を基に、対象となる加入者情報、資格情報等の詳細情報を表示し、加入者の確認を行う画面です。
- 現在、呼び出し元となっているのは情報連携に係る業務画面のみとなり、今回、保険者インターフェイスで追加となった項目の反映は業務上、必須ではないと考えますが、追加することで、本人・被扶養者の別等、対象加入者の詳細な情報を確認することが可能となります。ただし、画面上の情報量は多くなります。

加入者情報確認(医療保険者等)画面

加入者情報確認（医療保険者等） SC_CMN_0101

検索上限10件迄で検索を打ち切りました。検索結果に必要な情報が含まれていない場合があります。

◆ 加入者情報

被保険者枝番	1234 5678 9012 3456
個人番号	1234 5600 0002
氏名	中間 一郎
氏名かな	ちゅうかん いちろう
性別	男性
生年月日	2000/01/01
住所	東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバーマンション101号室
アクセスグループ	南関東グループ

◆ 資格情報

被保険者証記号・番号	資格取得日	資格喪失日	保険者番号	保険者名称
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000558	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第1支部）
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000559	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第2支部）
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000560	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第3支部）
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000561	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第4支部）
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000562	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第5支部）
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000563	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第6支部）
00012345678901234562	2013/01/01	2014/01/01	00000564	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第7支部）

閉じる

2. 画面定義

2 加入者情報確認機能（医療保険者等）（2 / 2）

- 現在、加入者情報確認画面（医療保険者等）を呼び出している画面は以下のとおりです。（参考）
 - ・統合情報照会依頼画面
 - ・統合情報照会入力内容確認画面
 - ・統合情報照会状況検索画面
 - ・情報照会内容詳細表示画面（照会側）
 - ・情報照会結果詳細表示画面
 - ・情報提供内容入力画面
 - ・情報提供内容入力確認画面
 - ・情報提供送信許可 送信許可確認画面
 - ・情報提供状況検索画面
 - ・情報照会内容詳細表示画面（提供側）
 - ・情報提供内容詳細表示画面
 - ・情報提供等記録管理 結果詳細画面（医療保険者等業務担当者向け）
 - ・情報提供等記録管理 結果詳細画面（医療保険者等管理者向け）
 - ・情報提供等記録管理 記録事項変更事由・不開示設定 設定画面
 - ・情報提供等記録管理 記録事項変更事由・不開示設定 設定確認画面
 - ・データセット検索結果詳細画面
 - ・特定個人情報検索結果詳細画面
 - ・自動応答設定変更（被保険者枝番単位）詳細画面
 - ・不開示設定変更（被保険者枝番単位）詳細画面
 - ・自己情報提供状況検索画面
 - ・自己情報提供内容詳細表示画面

ご確認事項①

現行の加入者情報確認画面（医療保険者等）について、業務要件論点「保険_07 保険者インタフェース項目について」で整理の結果、追加となっている以下の項目等について、本画面に追加する必要があるか、ご要件をご教示ください。

- ・加入者の「本人・家族の別」等
- ・被保険者証情報等
- ・高齢受給者証情報等

なお、本画面の目的である被保険者枝番に紐づく加入者の確認という点からいえば、現在の項目のみで充足していると考えます。

→3月末時点で、まだ未決定となります。

2. 画面定義

3 加入者情報確認機能（取りまとめ機関）（1 / 2）

- 前出の画面の取りまとめ機関向けの画面です。対象が全医療保険者等の加入者となります。
- 現在、呼び出し元となっているのは情報連携に係る業務画面及び符号管理業務の画面のみとなり、医療保険者等向け同様、保険者インタフェースで追加となった項目の反映は業務上、必須ではないと考えます。
- 先日の検討会での、業務上無用な加入者情報等については容易に閲覧可能とすべきではないとのコメントも踏まえ、本画面は変更不要と考えます。

加入者情報確認（取りまとめ機関）画面

加入者情報確認（取りまとめ機関） SC_CMN_0201

検索上限10件迄で検索を打ち切りました。検索結果に必要な情報が含まれていない場合があります。

◆ 加入者情報

保険者コード	A0000001
情報保有機関名称	A健康保険組合
被保険者枝番	0000 0000 0000 0001
氏名	中間 一郎
氏名かな	ちゅうかん いちろう
性別	男性
生年月日	2002/01/01
住所	東京都千代田区霞が関1-1-1 中間サーバーマンション101号室

◆ 資格情報

被保険者証記号・番号	資格取得日	資格喪失日	保険者番号	保険者名称
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000133	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第1支部）
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000134	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第2支部）
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000135	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第3支部）
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000136	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第4支部）
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000137	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第5支部）
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000138	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第6支部）
000000000000000000011	2000/01/01	2010/01/01	00000139	東京都中間サーバー健康保険組合（中間第7支部）

閉じる

2. 画面定義

3 加入者情報確認機能（取りまとめ機能）（2 / 2）

- 現在、加入者情報確認画面（取りまとめ機能）を呼び出している画面は以下のとおりです。（参考）
 - 符号取得要求登録画面
 - 符号取得要求登録確認画面
 - 符号紐付情報詳細画面
 - 統合情報照会状況検索画面（全医療保険者等対象）
 - 情報照会内容詳細表示画面（全医療保険者等対象）
 - 情報照会結果詳細表示画面（全医療保険者等対象）
 - 情報提供状況検索画面（全医療保険者等対象）
 - 情報照会内容詳細表示画面（提供側）（全医療保険者等対象）
 - 情報提供内容詳細表示画面（全医療保険者等対象）
 - 情報提供等記録管理 結果詳細画面
 - 自己情報提供状況検索画面（取りまとめ機能用）
 - 自己情報提供内容詳細表示画面（取りまとめ機能用）

2. 画面定義

4 加入者情報検索機能（医療保険者等）（1 / 2）

- 医療保険者等向けの画面において、呼び出し元画面で加入者（被保険者枝番）指定を行う際等に、以下の画面で加入者を検索し、その結果（被保険者枝番等）を呼び出し元画面に反映する画面です。
- 加入者を特定する項目としては、現行の検索項目で充足しており、変更不要と考えます。

加入者情報検索画面（医療保険者等）

加入者情報検索 SC_CMN_0301

検索条件を1つ以上指定してください。

被保険者証記号・番号	全半角文字で入力してください。（前方一致） <input type="text"/>
被保険者枝番	半角数字で入力してください。（前方一致） <input type="text"/>
氏名	全半角文字で入力してください。（前方一致） <input type="text"/>
氏名かな	全角かなで入力してください。（前方一致） <input type="text"/>
生年月日	半角数字で入力してください。入力する場合、年月日は必須です。 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="button" value="📅"/>
性別	いずれかを選択してください。（複数選択不可） <input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> 未設定

2. 画面定義

4 加入者情報検索機能（医療保険者等）（2 / 2）

- 前画面で検索した結果を一覧表示する画面です。
- 加入者を特定する項目としては、現行の表示項目で充足しており、変更不要と考えます。

加入者情報検索結果一覧画面（医療保険者等）

加入者情報検索結果一覧 SC_CMN_0302

検索条件
< 被保険者枝番 > 1

← 検索条件

4件中1-4件を表示中 << 最初 < 前 1 / 1 次 > 最後 >> 表示件数 20件 変更

確定

選択	被保険者証記号・番号	被保険者枝番	氏名	氏名かな	性別	生年月日
<input checked="" type="radio"/>	00012345678901234564	1111 1111 1111 1111	中間 一郎	ちゅうかん いちろう	男性	
<input type="radio"/>	00012345678901234562	1234 5678 9012 3456	中間 次郎	ちゅうかん じろう	男性	
<input type="radio"/>	00012345678901234562	1234 5678 9012 3458	中間 三郎	ちゅうかん さぶろう	女性	2000/01/01
<input type="radio"/>	00012345678901234562	1234 5678 9012 3459	中間 四郎	ちゅうかん しろう	女性	2000/01/01

確定

4件中1-4件を表示中 << 最初 < 前 1 / 1 次 > 最後 >> 表示件数 20件 変更

← 検索条件 閉じる

2. 画面定義

5 加入者情報検索機能（取りまとめ機関）（1 / 2）

- 前出の画面の取りまとめ機関向けの画面です。対象が全医療保険者等の加入者となります。
- 加入者を特定する項目としては、現行の検索項目で充足しており、変更不要と考えます。

加入者情報検索画面（取りまとめ機関）

加入者情報検索 SC_CMN_0401

検索条件を1つ以上指定してください。

保険者コード	半角英数字で入力してください。（完全一致）	<input type="text"/>	保険者選択
被保険者証記号・番号	全半角文字で入力してください。（前方一致）	<input type="text"/>	
被保険者枝番	半角数字で入力してください。（前方一致）	<input type="text"/>	
氏名	全半角文字で入力してください。（前方一致）	<input type="text"/>	
氏名かな	全角かなで入力してください。（前方一致）	<input type="text"/>	
生年月日	半角数字で入力してください。入力する場合、年月日は必須です。	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="button" value="📅"/>	
性別	いずれかを選択してください。（複数選択不可）	<input checked="" type="radio"/> 指定しない <input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> 未設定	

2. 画面定義

5 加入者情報検索機能（取りまとめ機能）（2 / 2）

- 前画面で検索した結果を一覧表示する画面です。
- 加入者を特定する項目としては、現行の表示項目で充足しており、変更不要と考えます。

加入者情報検索結果一覧画面（取りまとめ機能）

加入者情報検索結果一覧 SC_CMN_0402

検索条件
< 保険者コード > A0000001 < 氏名 > 中間

← 検索条件

2件中1-2件を表示中 ◀ 最初 ◀ 前 1 / 1次 ▶ 最後 ▶ 表示件数 20件 ▼ 変更

確定

選択	情報保有機関名称	被保険者枝番	氏名	氏名かな	性別	生年月日
<input checked="" type="radio"/>	東京中間サーバー健康保険組合	9000 0000 0000 0001	中間 次郎	ちゅうかん じろう	男性	2002/02/02
<input type="radio"/>	東京中間サーバー健康保険組合	9000 0000 0000 0004	中間 三郎	ちゅうかん さぶろう	男性	2002/01/01

確定

2件中1-2件を表示中 ◀ 最初 ◀ 前 1 / 1次 ▶ 最後 ▶ 表示件数 20件 ▼ 変更

← 検索条件 閉じる

2. 画面定義

6 保険者検索画面機能（1 / 2）

- 呼び出し元画面で保険者指定を行う際等に、以下の画面で医療保険者等を検索し、その結果を呼び出し元画面に反映する画面です。市町村国保を検索対象とするための変更が必要と考えます。
 - 保険者検索画面
 - 保険者検索結果画面
- なお、呼び出し元画面が情報照会・提供等、情報連携業務に係る画面の場合、市町村国保が検索対象となることは望ましくないため、呼び出し元画面／機能の業務特性に応じて、検索対象として市町村国保を含めるか否かを制御する必要があると考えます。 ※別画面とする整理も可。

保険者検索画面

保険者検索 SC_OMN_0801

必須 付きの項目は、入力が必要です。

保険者コード	半角英数字で入力してください。（前方一致） <input type="text"/>
情報保有機関名称	全角で入力してください。（部分一致） <input type="text"/>
制度	<input type="text" value="▼"/>
保険者番号	半角数字で入力してください。（前方一致） <input type="text"/>
保険者名称	全角で入力してください。（部分一致） <input type="text"/>
基準日	半角数字で入力してください。 2015 年 10 月 15 日 <input type="text"/>

閉じる クリア 検索

市町村国保を検索対象に含める対応が必要。

2. 画面定義

6 保険者検索画面機能（2 / 2）

- 現在、保険者検索画面を呼び出している画面は以下のとおりです。
 - ・符号紐付情報検索画面
 - ・統合情報照会状況検索画面（全医療保険者等対象）
 - ・情報提供状況検索画面（全医療保険者等対象）
 - ・情報提供等記録管理 検索画面
 - ・情報提供NWS配信マスター情報提供記録検索画面
 - ・バッチ実行結果検索 検索画面
 - ・資格情報 検索画面
 - ・対応状況一覧照会 検索画面
 - ・対応状況一覧照会 検索画面
 - ・統廃合情報登録画面
 - ・統廃合情報検索画面
 - ・統廃合情報変更画面
 - ・本人確認情報即時照会確認検索
 - ・本人確認情報一括照会確認検索
 - ・加入者情報検索画面（取りまとめ機関）
 - ・お知らせ情報登録画面
 - ・自己情報提供状況検索画面（取りまとめ機関用）
- 呼び出し元画面 / 機能等に応じて、検索対象としての市町村国保の有無を制御する場合、あるいは市町村国保を検索対象とする画面を別画面として実装する場合、これらの呼び出し元画面の一部についても、呼び出し先リンク情報等の見直しが発生する可能性がありますが、改修時の設計仕様に依存する内容となるため、今回はこれらの呼び出し元画面には変更が生じないものとして整理します。

2. 画面定義

7 機関検索画面機能

- 呼び出し元画面で機関指定を行う際等に、以下の画面で情報提供ネットワークシステムが配信する機関マスターから情報保有機関を検索し、その結果を呼び出し元画面に反映する画面です。変更不要と考えます。
 - 機関選択検索画面
 - 機関選択検索結果画面

8 お知らせ機能

- 医療保険者等及び取りまとめ機関の業務担当者・システム管理者が、お知らせを登録・検索する際に利用する以下の画面については、変更不要と考えます。
 - お知らせ情報検索画面
 - お知らせ情報検索結果一覧画面
 - お知らせ情報詳細画面
 - お知らせ情報登録画面

9 ユーザ検索画面機能

- 呼び出し元画面にてユーザを指定する際等に、以下の画面でユーザを検索し、その結果を呼び出し元画面に反映する画面です。変更不要と考えます。
 - ユーザ選択検索画面
 - ユーザ選択検索結果一覧画面

2. 画面定義

10 その他

- その他、共通機能の画面一覧に記載されている以下の画面や画面部品については、変更不要と考えます。
- なお、市町村国保向けの共通メニューについては、機能要件論点整理「中間_01 市町村国保の権限管理／情報連携の制御」で整理した結果に基づき、初期セットアップするシステム操作権限及びロールの内容にて表示制御を行うことを想定します。

- 共通ヘッダ
- トップ画面（業務担当者用）（システム管理者用）
- 共通メニュー（業務担当者用）（システム管理者用）
- エラー画面（メイン画面用）（サブ画面用）
- エラー画面（フィルタからの業務担当者向けメイン画面用）
- エラー画面（フィルタからのシステム管理者向けメイン画面用）
- エラー画面（フィルタからのエラー画面（サブ画面用））
- ビューエラー画面（メイン画面用）（サブ画面用）
- htmlデフォルトエラー画面（メイン画面用）（サブ画面用）
- 一覧_リボン部

3. 外部インターフェース定義

3. 外部インタフェース定義

1 外部インタフェース (1/1)

- 当該機能の外部インタフェースは、医療保険者等への各種お知らせを、医療保険者等の既存システムが取得するための電文インタフェースのみとなるため、変更不要と考えます。

#	外部インタフェース	用途	変更要否
1	お知らせ業務通知の確認 (サーバー間XMLデータ連携)	お知らせ業務通知の確認を医療保険者等の既存システムから直接サーバー間XMLデータ連携にて行うための電文インタフェース	対象外

【B-4-5】
補足資料(資格確認用情報等連携機能)

1. 資料概要

1 本資料の目的

- 医療保険者等向け中間サーバー等（以下、中間サーバー等）からオンライン資格確認システムへ資格確認に必要な情報を連携するための機能に係る要件を整理する。
- これまで当該機能の名称は「オンライン資格確認との連携機能（仮称）」と仮設定していたが、以降、機能名を「資格確認用情報等連携機能」と呼称する。

2 整理方針

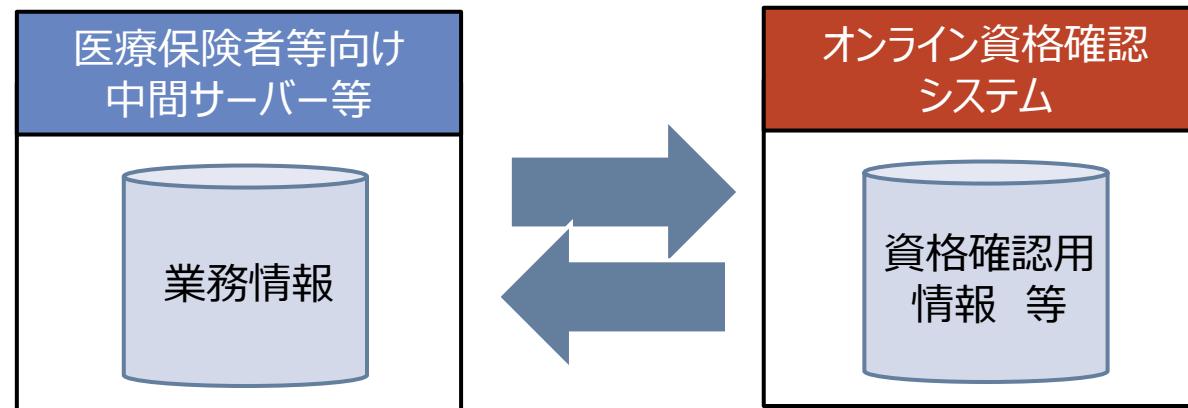
- 以下の観点から整理を行う。
 - ① 中間サーバー等からオンライン資格確認システムへのデータ連携に際して考慮すべき事項の整理
 - ② 上記①を踏まえた当該機能に求められる要件
 - ③ 上記②を踏まえた機能一覧、画面一覧、帳票一覧、外部IF一覧、情報・データ一覧の整理

3 前提条件等

- 現時点における連携対象となる情報・データとしては以下を想定する。
 - 資格確認用情報（加入者情報、被保険者証情報、高齢受給者証情報等）
 - 紐付情報（紐付番号＋シリアル番号）
- 情報の連携方向としては、中間サーバー等からオンライン資格確認システムへの一方向を想定する。オンライン資格確認システムから中間サーバー等に対しては、連携結果の返却のみ行うものとする。
- 通信経路の暗号化等、インフラ基盤に係る要件は本資料の整理対象外とする。

2. データ連携に際して考慮すべき事項の整理

1 考慮すべきポイント



① データ特性を踏まえた連携方式

- 対象データの特性を踏まえた連携方式とする必要があると考えます。資格確認用情報は医療保険者等からのアップロードを契機とした加入者等の単位での随時連携が望ましいですが、対象の情報によっては全体の整合性確保等のため一括連携が適しています。
- 複数の業務データが取り扱えるよう、汎用的な連携方式とすべきと考えます。

② 業務ピーク特性への考慮

- 資格得喪、証更新等、業務ピーク特性を踏まえ、大量のデータが集中して連携されるケースを考慮しておく必要があると考えます。

③ 連携状況の可視化／セキュリティへの配慮

- 医療保険者等／取りまとめ機関が内外から問い合わせを受けた際、対象データの連携状況が確認できる必要があると考えます。
- 一方、連携されるデータは機微情報を含むため、業務に無用な情報は参照不可とすべきです。

④ 業務継続性への考慮

- サービス停止に伴う連携停止手段、連携エラー等が発生した際のリカバリ手段を考慮しておく必要があると考えます。

3. 当該機能に求められる要件

1 想定される機能／具備すべき機能要件（1／2）

連携機能

医療保険者等向け中間サーバー等からオンライン資格確認システムへ資格確認に必要な各種データを連携する機能。

【① データ特性を踏まえた連携方式】

- ・ 連携方式として「メッセージ連携」と「ファイル連携」を採用する。（次スライド参照）
「メッセージ連携」・・・資格確認用情報の連携での利用を想定。
「ファイル連携」・・・住基ネットから受領する紐付情報の連携での利用を想定。
※現時点で想定する利用シーンを次々スライドに後述します。
※上記は想定であり、各業務が採用する連携方式は設計工程にて確定するものとします。

【② 業務ピーク特性への考慮】

- ・ 処理性能向上のため、同時並列での連携を可能とする。
- ・ 処理の順序保証を行い、連携される情報間の整合性を確保する。

【③ 連携状況の可視化】

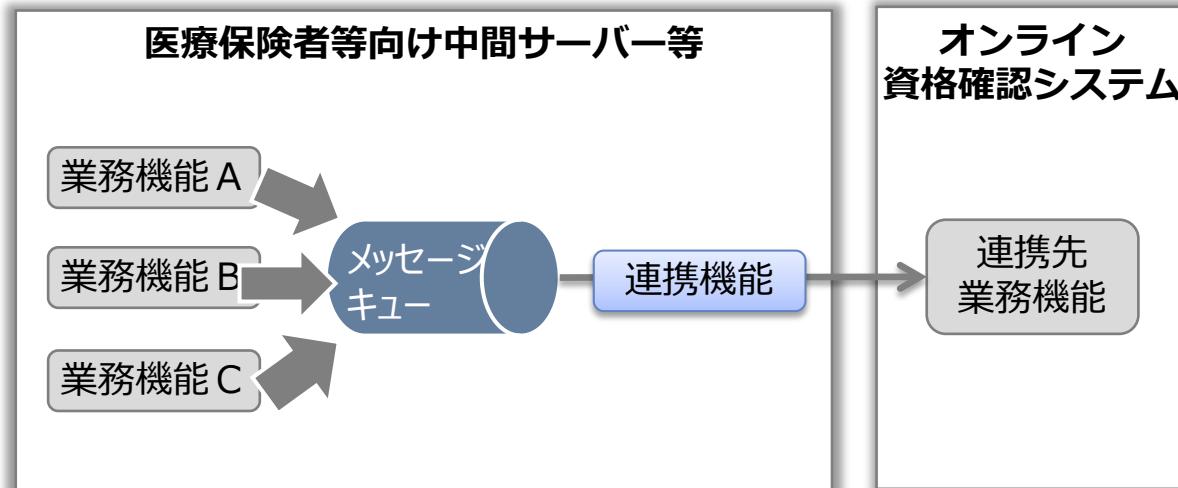
- ・ 連携データ単位にて、連携ステータス（連携完了、連携待ち等）を管理する。
- ・ オンライン資格確認システムから返却された連携結果を業務機能に通知する。

【④ 業務継続性への考慮】

- ・ 設定等による連携停止／再開を可能とする。

3. 当該機能に求められる要件

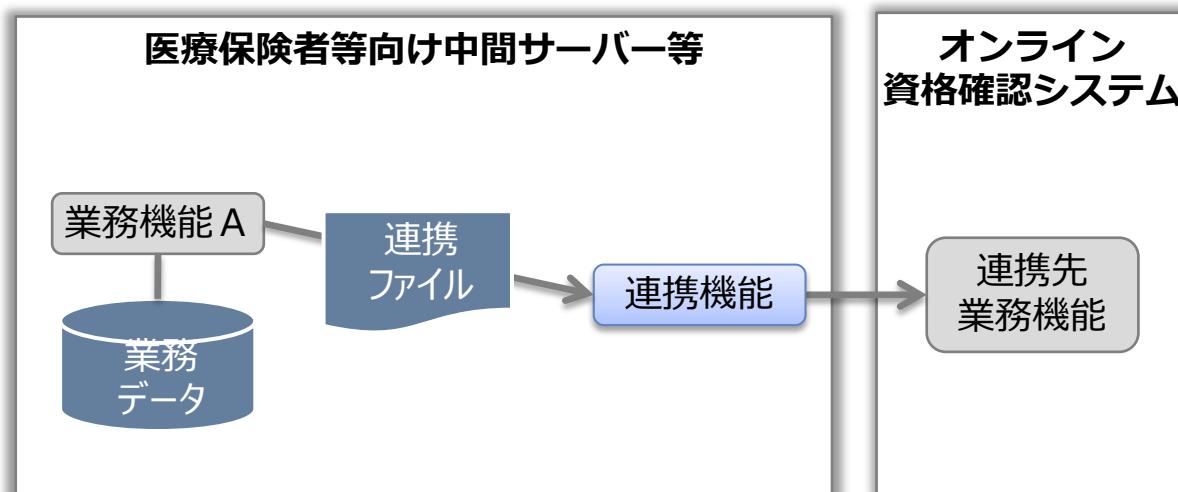
メッセージ連携方式のイメージ



単件／同時並列での連携方式

- 各業務機能は連携対象の情報をメッセージキューに書き込むことで、連携機能が連携処理を行います。連携処理を業務処理と切り離し、汎用的な作りとすることで、複数の業務で利用可能です。
- キューに書き込む単位で連携を行うため、少量の情報を個々に随時連携する場合に適しています。
- メッセージ個々に連携可能なため、連携処理の同時実行数等をチューニングすることで、処理性能の最適化（※）が可能です。
※割り当てられたリソースの範囲に限る

ファイル連携方式のイメージ



大量／一括での連携方式

- 各業務機能は連携対象のデータをファイル形式で出力し、連携機能に依頼を行うことで連携処理を行います。上記同様、汎用的な作りとすることで、複数の業務で利用可能です。
- ファイル単位での連携となるため、マスタ情報等、一括連携／全件取り込みの必要がある情報の連携に適しています。
- 一度に大量のデータを連携するため、即時性の求められる連携には適しません。

※上記は各方式のイメージであり、実際の実装方式については設計工程において検討されるものとします。

3. 当該機能に求められる要件

連携方式の利用シーンについて

ア 資格確認用情報の連携の場合

資格確認用情報は、各医療保険者等の中間サーバー等への情報のアップロードをトリガとして、運用支援環境への連携後（機関別符号未取得の場合は取得完了後）にオンライン資格確認システムへ連携される想定です。医療保険者等のアップロードは個々に随時実施され、受付後の処理も並列で実施されるため、単件／同時並列の連携が可能なメッセージ連携方式を想定しています。

イ 紐付情報の連携の場合

住基ネットから連携される紐付情報は、以下のケースに分類されます。

①初期移行時の紐付情報

運用開始前の初期移行として、対象者全員（約13,000万人）の紐付情報（シリアル番号＋処理通番）を中間サーバー等経由でオンライン資格確認システムへ連携する必要があります。この場合においては、J-LISより一括で紐付情報の提供を行っていただく予定であるため、ファイル連携方式での連携を想定しています。

②マイナンバーカード（利用者証明用電子証明書）発行時の紐付情報

マイナンバーカード発行時における紐付情報の連携については、現在、住基ネットからの連携は、日次の夜間で連携される予定です。（日中帯での連携可否については、今後、J-LISと調整が必要）

この場合、中間サーバー等側での処理タイミングは夜間一括となるため、ファイル連携方式での連携を想定しています。

なお、日中帯での定期的な連携が可能となる場合、その連携頻度によっては資格確認用情報と同様にメッセージ連携方式も有効と考えられます。

③マイナンバーカード（利用者証明用電子証明書）更新時の紐付情報

マイナンバーカードの更新時については、紐付情報として新シリアル番号と旧シリアル番号の組合せで連携されます。

この場合、利用者証明用CAと住基ネットとの間の連携（更新）は日次の夜間のみであるため、中間サーバー等側での処理タイミングも夜間一括となることから、ファイル連携方式での連携を想定しています。

3. 当該機能に求められる要件

1 想定される機能／具備すべき機能要件（2／2）

連携状況確認機能

取りまとめ機関業務担当者が、オンライン資格確認システムへの連携状況を確認するための機能。

【③ 連携状況の可視化／セキュリティへの配慮】

- ・各データの連携ステータスについて、画面での参照、参照結果のファイル出力を可能とする。
 - ・一定期間、過去の連携履歴を参照可能とする。
 - ・参照可能な情報は、対象データの判別及び連携状況の確認に必要な情報に限定する。
- ※業務要件論点整理「資_08 取りまとめ機関における資格情報の同期状況の確認方法および資格確認サービス機関における照会内容の確認」の検討結果を踏まえ、取りまとめ機関担当者による機微情報の参照は、原則不可とする。

【④ 業務継続性への考慮】

- ・エラー等により未連携のままとなったデータに対する再連携指示を可能とする。

※医療保険者等は、本機能ではなく、既存の画面等の中で自身が登録した情報に係る連携状況を確認できるようにする想定です。

連携済情報削除機能

オンライン資格確認システムへの連携完了後に不要となった連携済データ、履歴情報等を削除する機能。

【③ セキュリティへの配慮】

- ・無用な情報が残存しないよう、削除条件を満たしたデータを定期的に削除する。

【B-4-6】
補足資料(職員認証・権限管理機能)

1. 資料概要

1 本資料の目的

- 機能要件整理として、以下の要素について変更対象を整理する。
 - 画面
 - 外部インタフェース

※当該機能には帳票は存在しないため、割愛。

2 整理方針

- 医療保険者等向け中間サーバー等側の改修については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書を参考に、各画面等のイメージと使用方法から、オンライン資格確認サービス導入に伴い変更する対象を整理する。

3 前提条件等

- 市町村国保向けには、都道府県単位の委託区画を新たに設置し、各都道府県の国保情報集約システムと接続する形で加入者情報等の管理を行う想定となっている（各市町村と医療保険者等向け中間サーバー等とは直接接続しない想定）。これに伴い、当該機能で管理するユーザ／部署についても、各市町村の職員／部署ではなく、各国保情報集約システムの運営主体である国民健康保険団体連合会の職員／部署を管理対象として想定する。
- 本資料上のイメージ等については、医療保険者等向け中間サーバー等の基本設計書から引用した。
- レイアウトや項目定義等、詳細な仕様は設計工程以降で整理するものとし、本資料での整理は行わない。

2. 当該機能の画面／外部IFの変更要否

1 職員認証・権限管理に係る変更内容

- 機能要件論点整理「中間_01 市町村国保の権限管理／情報連携の制御」にてご説明のとおり、当該機能に係る変更内容は、市町村国保向けにセットアップ／設定する情報等に関する事項となり、画面、外部インターフェースの変更は不要と考えております。
- 画面／外部インターフェース上、市町村国保が利用しない項目は残りますが、残すことにより医療保険者等向け中間サーバー等の不正利用等に繋がることはないと考えます。
- 上記項目については、マニュアル等に市町村国保の場合は設定しない旨を記載する形での運用対処とし、画面／ファイルに係るインターフェースの変更は行わない形での対応を想定しております。

ご確認事項①

上記整理方針で問題ないか、ご確認をお願い致します。
→3月末時点で、まだ未決定となります。

機能要件の整理に係る論点一覧

項	論点名	論点内容	整理方針	整理結果	別紙
資_01	【資格確認用情報の連携】 保持期限切れの資格確認用情報削除時における情報退避要否の整理	業務要件論点 医療_05「過去時点の資格情報をオンラインで照会で きる期間」等を踏まえ、医療機関からのオンラインレスポンスの確保、ストレージ容量等のリソース最適化の観点から、資格確認用情報テーブルへの保管が不要となった情報を定期的なバッチにより削除することを想定するが、削除対象情報を媒体等により退避する必要があるかを整理する。	以下の観点から、退避データファイル等の出力機能の要否を整理する。 ・オンライン資格確認用の情報としては不要となった資格情報を利用する目的が存在するか ・上記目的が存在するとして、オンライン資格確認以外の目的に、当該情報を利用することを許すか	オンライン資格確認システム上の資格確認用情報を二次的に利用する要件はないため、媒体等への退避は不要とする。	資格_01_資格確認用情報の連携
資_02	【統計・分析】 統計・分析業務を実施するために必要な情報および提供元の確認	業務要件の論点一覧「資_03」にて提示した統計・分析の観点候補について、その観点で統計取得するために必要となる情報およびその入手にあたっての課題を整理する。 なお、「資_03」にて必要な観点を選定いただいているが、本資料上では一旦挙げた候補すべてについて記載している。	統計・分析の観点を実現するための情報および入手にあたっての課題を整理する。	オンライン資格確認システム上に既にある情報を基に統計・分析をすることとし、新たに医療機関情報を受領および登録は行わない。 統計・分析の観点については、業務要件の論点で確認しているため、別途回答を受領する。	資格_02_統計・分析業務を実施するために必要な情報および提供元の確認
資_03	【資格情報照会】 照会結果の出力方法について	資格確認サービス機関で資格確認用情報の照会を行った際の、照会結果出力方法について確認する。	業務要件論点「資_08」の検討内容を受けて、取りまとめ機関での資格情報照会機能を参考に整理を行う。	医療保険者向け中間サーバー等における統合専用端末上でのオンライン照会と類似する、資格確認システム業務端末でのオンライン照会を設けることとする。	資格_03～04_資格確認サービス機関における資格確認用情報照会について
資_04	【資格情報照会】 画面遷移について	資_03において照会結果出力方法を、資格確認システム業務端末でのオンライン照会とした場合の画面遷移について確認する。	資_03と同様に、取りまとめ機関での資格情報照会機能を参考に整理を行う。	資_03の検討結果をふまえ、医療保険者等向け中間サーバー等における統合専用端末上でのオンライン照会と同様に、検索条件入力画面、検索結果一覧画面、資格確認用情報（検索結果詳細）画面と遷移することを想定する。	資格_03～04_資格確認サービス機関における資格確認用情報照会について
資_05	【課金管理】 課金情報の集計方法について	ログから電子証明書有効性確認の実施回数、紐付情報取得件数および、付帯情報を取得し、ファイル出力を行う際の集計方法について整理する。	電子証明書有効性確認の実施回数、紐付情報取得件数に関して、請求支払者、J-Lis、負担者で必要な集計単位を考慮し、集計方法を整理する。 ・負担者は調整中であるが、柔軟に集計できる集計情報生成する。 ・有効性確認の手数料は四半期毎の報告（所定の書式へ記入したメール）となるが、汎用性を考慮し年月単位で出力する。また、付帯情報として医療機関等との業務上の記録と、処理上のログを提出する必要があるため機能を準備することとする。	整理方針通り	資格_09_課金連携機能

【参考B-1 別紙1】

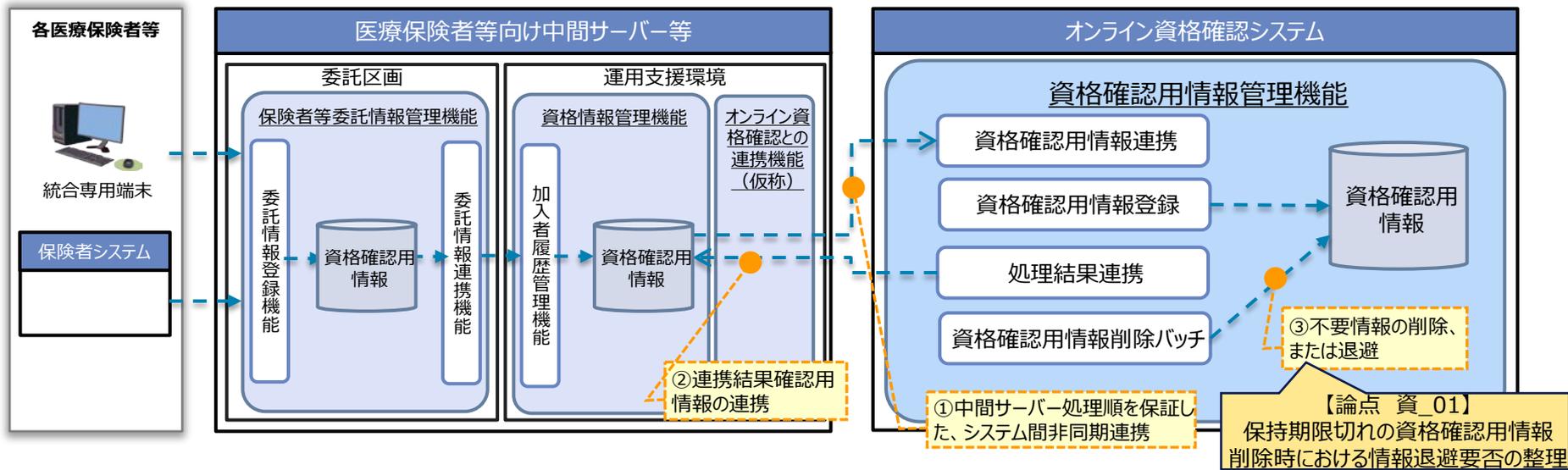
資格_01_資格確認用情報の連携

1 資格確認用情報連携の前提条件

保険者インタフェースの検討、既存資源の流用方針、及び業務要件に係るこれまでの検討経緯を以下に示します。

- 保険者インタフェースについては、[加入者情報登録インタフェースを活用し](#)、オンライン資格確認に必要となる項目（本人・家族の別、一部負担割合等）を追加する。（検討課題⑦）
- 中間サーバー等で管理する資格情報等のデータの活用方式については、[データベース機能（OracleのDBLINK等）によるデータ連携、またはアプリケーション機能によるデータ連携方式を用いた差分更新](#)とする。（検討課題④）
- 医療保険者等、及び取りまとめ機関から統合専用端末等により、[オンライン資格確認システムへのデータ連携状況の確認を可能とする](#)。（業務要件）
⇒本要件を満たすためには、[データ活用方式を、アプリケーション機能によるデータ連携方式とする](#)こととなります。

2 資格確認用情報連携 機能イメージ図



- ① オンライン資格確認システム上での資格確認用情報の登録・更新は、医療機関のオンライン資格確認のピーク時間をさけて、随時処理する等を想定し、システム間の非同期連携機能を構築します。なお、非同期連携を行うにあたっては、同一保険者による中間サーバーへの加入者情報登録処理の処理順を保証するものとします。
- ② オンライン資格確認システムでの資格確認用情報連携結果は、取りまとめ機関・保険者での連携状況確認業務、及び連携処理エラー確認運用等のために、中間サーバー等へ連携することとします。
- ③ 業務要件論点 医療_05「過去時点の資格情報をオンラインで照会できる期間」等を踏まえ、医療機関からのオンラインレスポンスの確保、ディスク容量等のリソース最適化の観点から、資格確認用情報テーブルへの保管が不要となった情報を定期的なバッチにより削除（または媒体等への退避）することとします。

【参考B-1 別紙2】

資格_02_統計・分析業務を実施するために必要な情報および提供元の確認

1.機能概要

1 目的

業務要件の論点一覧「資_03」にて提示した統計・分析の観点候補について、その観点で統計取得するために必要となる情報およびその入手にあたっての課題を整理する。

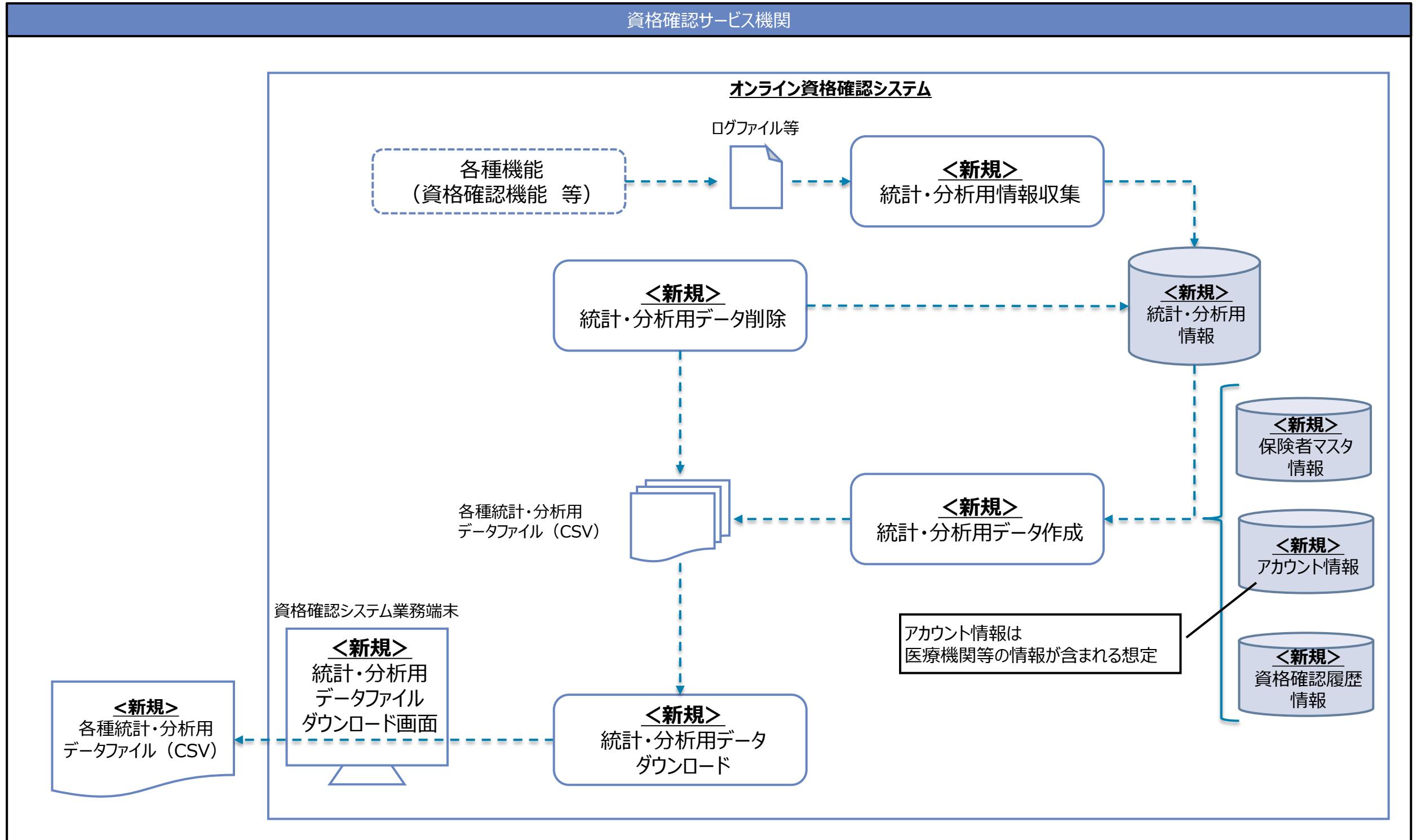
整理内容について認識に相違が無いかご確認いただきたい。

2 前提条件

- 統計・分析業務の対象は、医療機関等からのオンライン資格確認実績数とする。
- 統計・分析で使用する医療機関等情報は、医療機関等から提出された申請書を基に資格確認サービス機関の職員がアカウント情報（医療機関）に登録した情報とする。
- 統計・分析用情報を基に、定期的に統計・分析用データファイルをCSVファイル形式で作成するものとする。
- 統計・分析用情報および各種統計・分析用データファイル（CSV）のシステム内保存期間は2年間とし、保存期間を超過した統計・分析用情報および各種統計・分析用ファイルは外部媒体等へ退避し、削除するものとする。

1.機能概要

3 統計・分析機能概要



2. 整理結果について

1 論点①：統計・分析業務を実施するために必要な情報および提供元の確認（資_02）

業務要件の論点一覧「資_03」にて提示した統計・分析の観点候補について、その観点で統計取得するために必要となる情報およびその入手にあたっての課題を整理する。

なお、「資_03」にて必要な観点を選定いただいているが、本資料上では一旦挙げた候補すべてについて記載している。

#	統計・分析の観点	必要な情報	情報取得元	確認内容/課題
1	医療機関別	医療機関コード	アカウント情報（医療機関等）	<ul style="list-style-type: none"> アカウント情報に登録した医療機関等の情報（規模区分、市町村番号、名称等）に変更が発生した際に、アカウント情報を変更する必要がある。 ⇒医療機関等の情報を地方厚生局から受領し、医療機関等の情報を参照する場合、地方厚生局から医療機関等の情報を受領可能かご確認ください。 また、受領した医療機関等情報に左記の項目が含まれているかご確認ください。 郡市区別の場合は医療機関コードから取得可能であるが、市町村別の場合は市町村番号を医療機関等情報として保持する必要がある。 郡市区別、市町村別のどちらを実施するかご確認ください。 所在地別の統計は郡市区マスタ情報、市町村マスタ情報などが必要になり、取得可能かご確認ください。
2	医療機関等所在地の都道府県別	都道府県番号		
3	医療機関の規模別	規模区分 (病床数から区分する)		
4	医療機関等所在地の市町村別	郡市区別：郡市区番号 市町村別：市町村番号／郵便番号		
5	医療機関等所在地の二次医療圏別	二次医療圏情報		

2. 整理結果について

1 論点①：統計・分析業務を実施するために必要な情報および提供元の確認 (資_02)

#	統計・分析の観点	必要な情報	情報取得元	確認内容/課題
6	マイナンバーカードと被保険者証別	アクセス種別	機能IDまたはアクセス種別等で識別	-
7	オンライン資格確認システムへのアクセス日時及び期間	日時	ログから取得	-
8	オンライン資格確認システムへのアクセス成否	アクセス件数	ログから取得	-
9	被保険者の性別	性別	資格確認履歴情報	-
10	被保険者の年代別	生年月日	資格確認履歴情報	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の生年月日は任意項目となっているため、保険者が中間サーバーに登録する必要があり、登録可能かご確認ください。
11	被保険者の居住地別 (県別/市町村別)	都道府県番号 郵便番号/市町村番号/郡市区番号	資格確認履歴情報	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の住所は任意項目となっているため、保険者が中間サーバーに登録する必要がある。しかし、住所を管理していない保険者は、登録できない可能性がある。 住所以外に「都道府県番号」、「郵便番号」等のコードとなる項目を追加する必要がある。 <p>「被保険者の居住地別」の観点の必要性および上記を踏まえ、必要かご確認ください。</p>
12	被保険者の所属する制度別	制度	保険者マスタ	-
13	被保険者の所属する保険者別	保険者番号	保険者マスタ	-

2. 整理結果について

2 統計・分析における出力対象の統計・分析用ファイル(CSV)について

統計・分析用ファイル(CSV)の出力時期は、年次および月次とする。

資格確認サービス機関の職員は統計・分析用データファイル(CSV)をシステムからダウンロードし、必要に応じて加工する。

年次

<ul style="list-style-type: none">資格確認実績年次統計（医療機関等の都道府県別）,2016年度,,,,,4月,,,5月,,,合計,マイナンバーカード,被保険者証,合計,マイナンバーカード,被保険者証全国,78,62,16,78,62,16北海道,4,4,0,4,4,0青森,6,6,0,6,6,0岩手,10,8,2,10,8,2宮城,8,5,3,8,5,3...	4月～3月の件数	年度の合計件数
---	----------	---------

月次

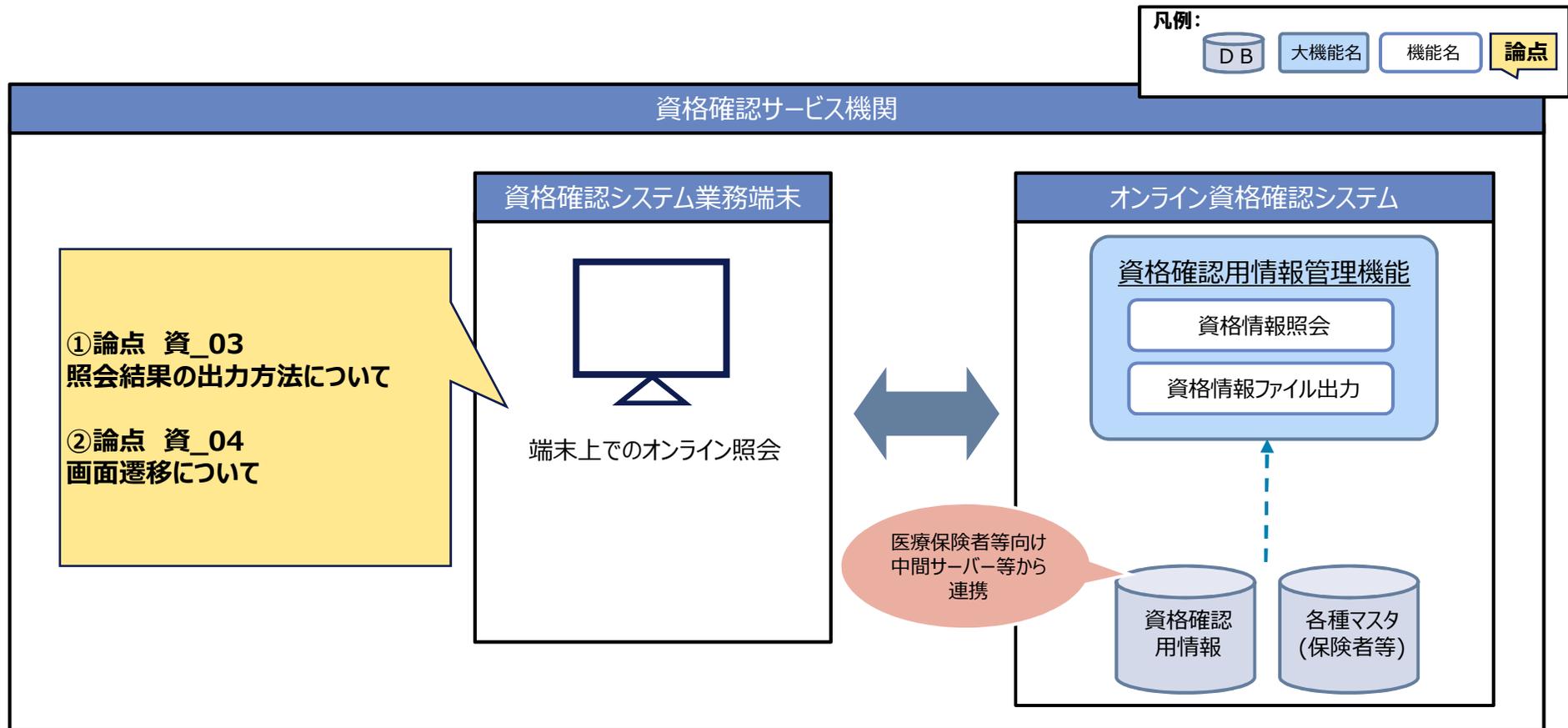
<ul style="list-style-type: none">資格確認実績月次統計（医療機関等の都道府県別）,2016年度,,,4月,,,合計,マイナンバーカード,被保険者証全国,78,62,16北海道,4,4,0青森,6,6,0岩手,10,8,2宮城,8,5,3...

【参考B-1 別紙3】

資格_03～04_資格確認サービス機関における資格確認用情報照会について

1. 機能概要図

1 概要図



2. 論点概要

2 業務要件における検討内容

業務要件論点「資_08 取りまとめ機関における資格確認用情報の連携状況の確認方法および資格確認サービス機関における照会内容の確認」の内容を再掲します。以下をふまえて次頁以降の機能要件の論点について整理を行います。

【検討の前提】

1. 現状の医療保険者等向け中間サーバー等で管理されている加入者情報に加えて、加入者情報登録IFへの追加項目を含めた情報が資格確認用情報となる。
2. オンライン資格確認システムで保有する資格確認用情報は医療保険者等向け中間サーバー等から連携される（個人番号を除く）ため、情報の内容やデータの構造が類似すると想定される。
3. 取りまとめ機関では医療保険者等向け中間サーバー等に保持する資格確認用情報の照会を統合専用端末上で行うことが可能。

これまでの検討会において、以下の意見を伺った。（第4回要件整理検討会 議事録より）

- ・取りまとめ機関は加入者情報を預るのみで、特定個人情報閲覧できない立場上、業務や資格確認用情報に関する問い合わせを受ける立場と想定されない。（厚生労働省様）
- ・オンライン資格確認システムが保有する資格情報は副本の扱いと認識しており、問い合わせを受けて正本より副本を優先して確認することは想定していない。
- ・取りまとめ機関は資格情報の閲覧が可能。（厚生労働省様）

⇒**オンライン資格確認システムにおいては特定個人情報は保有しないが、個人情報を管理するため、照会可能な情報項目については配慮が必要。**

⇒**照会契機が中間サーバー等における資格情報照会と同様、経常運用ではなく、トラブルシューティング等の特別な場合と想定される。**

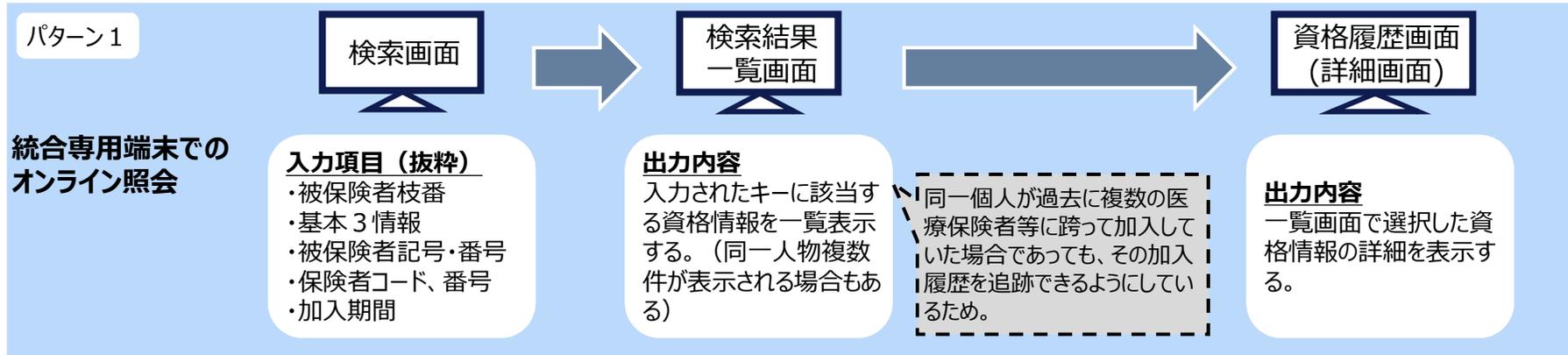
整理結果

確認契機や保有する情報等が中間サーバー等と類似すると想定されるため、資格確認サービス機関における照会機能、内容については**中間サーバー等の照会を踏襲する。**

2. 論点概要

3 医療保険者等向け中間サーバー等の照会機能について

・参考とする取りまとめ機関での出力方法を以下に示します。(出典：医療保険者等向け中間サーバー等基本設計書)



#	ファイル名	出力内容等	利用目的等
1	符号再発行対象者ファイル	符号再発行対象者を特定できる被保険者枝番、個人番号等	符号危殆化等による一括再発行を実施するために使用。(当該ファイルをもとに符号再発行要求登録を行う。)
2	加入者情報ファイル	加入者個人を特定できる、被保険者枝番、氏名、性別、生年月日等	符号再発行対象者の加入者情報、資格履歴情報を出力し、確認するために使用。
3	資格履歴情報ファイル	資格取得・喪失日等の資格情報および、紐づく加入者情報	(符号再発行処理自体には直接利用されない。)

3. 整理結果

3 ①論点 資_03 照会結果の出力方法について

業務要件での検討内容をふまえると、以下の事項が考えられます。

- ・個人情報保有するため出力する情報については配慮が必要と考えます。
- ・参考とする中間サーバーで出力しているファイルは符号再発行業務とそれに付随する業務にのみ利用されていると認識しており、資格確認サービス機関では類似した利用目的が存在しないため、ファイル出力は不要と考えます。



資格確認サービス機関における照会機能としては、
パターン1と類似する、資格確認システム業務端末でのオンライン照会を設けることとします。

※ファイル出力の要件がございましたら、
ご教示ください。

4 ②論点資_04 画面遷移について

①論点「資_03 照会結果の出力方法について」の整理結果を上記の通りとする想定で、照会結果出力の画面を以下の通りとします。



前頁記載の前提事項をふまえ、資格確認サービス機関における画面も同様に、
検索条件入力画面、検索結果一覧画面、資格確認用情報（検索結果詳細）画面とする。

【参考B-1 別紙4】
資格_09_課金連携機能

1. 論点概要

1 論点

- 本資料は、利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数、紐付情報の取得件数および、付帯情報（有効性確認を行った際のログ情報等）を取得し、課金連携用のファイル出力を行う際の集計方法について整理する。
- 問合せ管理台帳：J015の回答によると、J-LISに対する有効性確認の回数報告は四半期毎に所定の様式に記入して報告することになるが、ここでは汎用性を考慮し、請求支払者に対し、月次単位の回数情報を提供し、件の報告書に対し担当者が四半期分を合算して転記するものとして整理する。

2 前提

- 負担者については厚生労働省保険局様にて調整中のため、負担者や精算の在り方に柔軟に対応できる項目を持った利用実績情報を保持する。
- CRL方式によるマイナンバーカード有効性の確認に係る手数料は従量制であり、J-LISへの報告形式は以下が求められている。（問合せ管理台帳：J015 の回答）

①報告のサイクル、締め日

⇒年度1回の報告で、4月10日を日処（第17条3号の場合：行政機関等）

⇒年度4回の報告で、7月、10月、1月、4月となり第4四半期の報告については4月10日を日処（第17条6号の場合：民間事業者）

②報告の形式

⇒回数の報告は所定の様式に記入したメール。

⇒付帯資料として以下のログを提出。（第17条6号の場合：民間事業者）

- 料金課金用ログ（有効性確認を行ったログ）

必要な項目は利用用途（利用方法）、検証者種別、検証者ID、シリアル、検証日時等

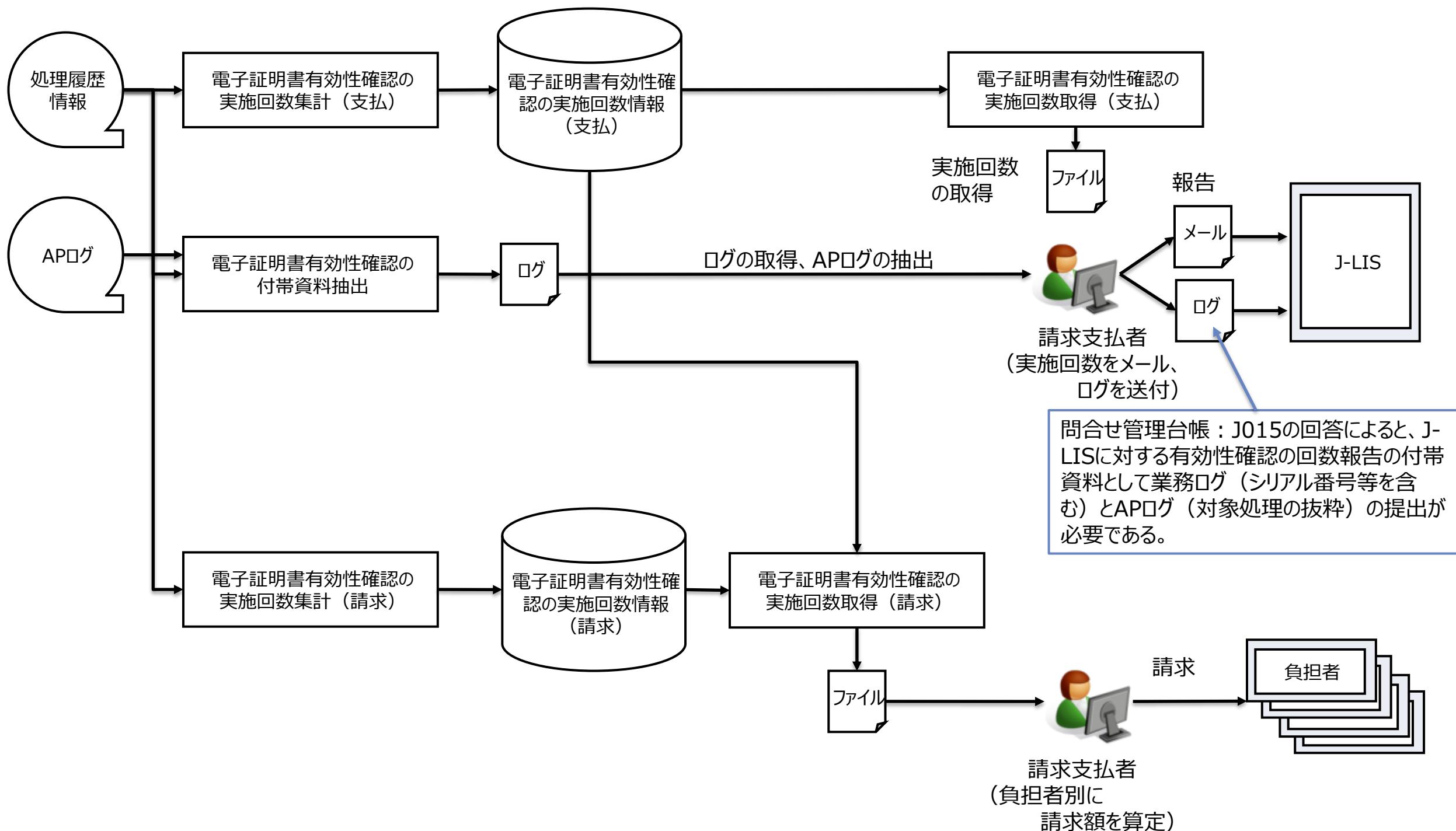
- APログ

有効性確認の処理の記録（catalina.log等）の該当部分を時間も含めて抽出したログ

2. 整理結果

1 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数集計の概要図（イメージ）

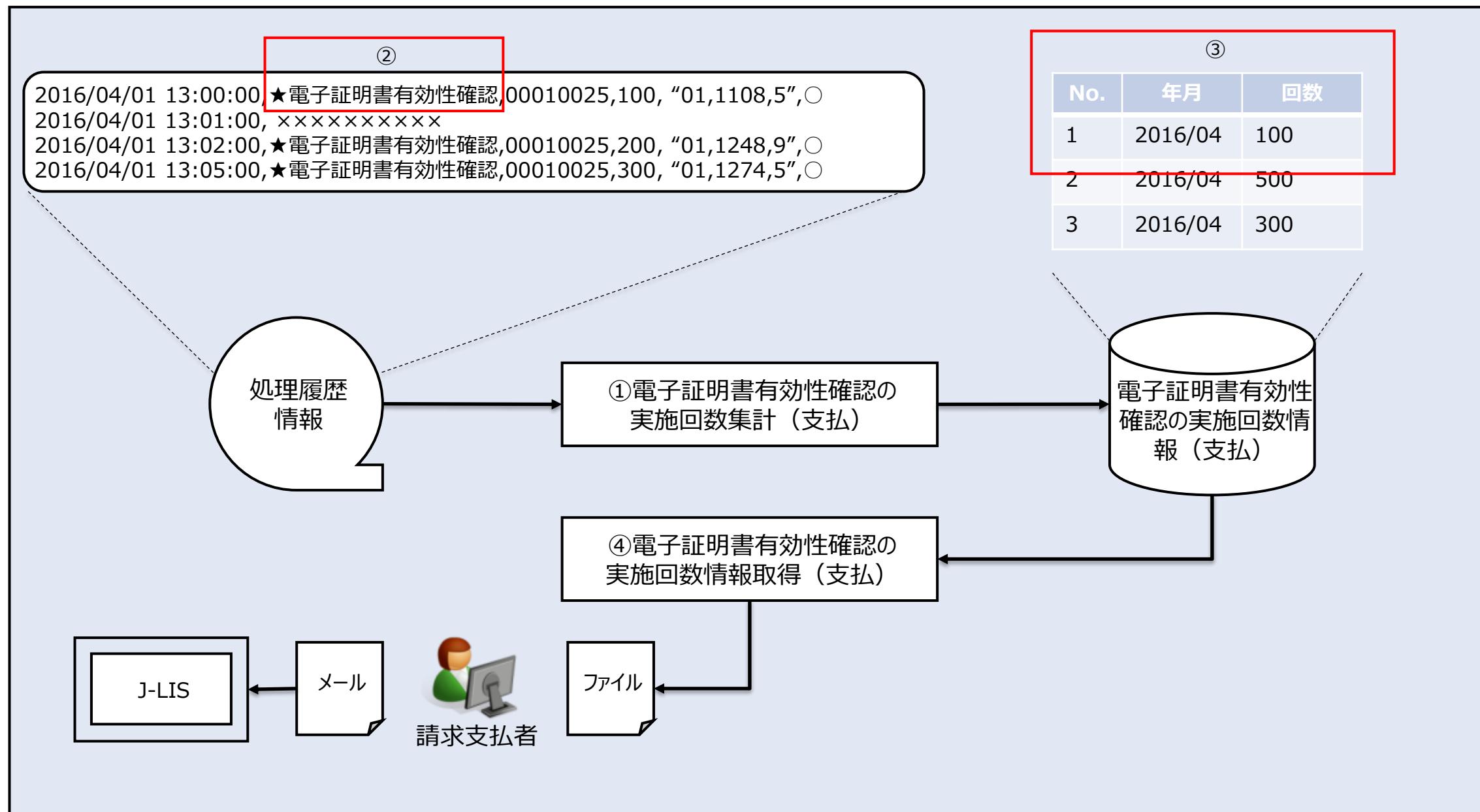
- 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数集計の概要図（イメージ）を以下に示す。



2. 整理結果

1-1 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数集計（支払）について

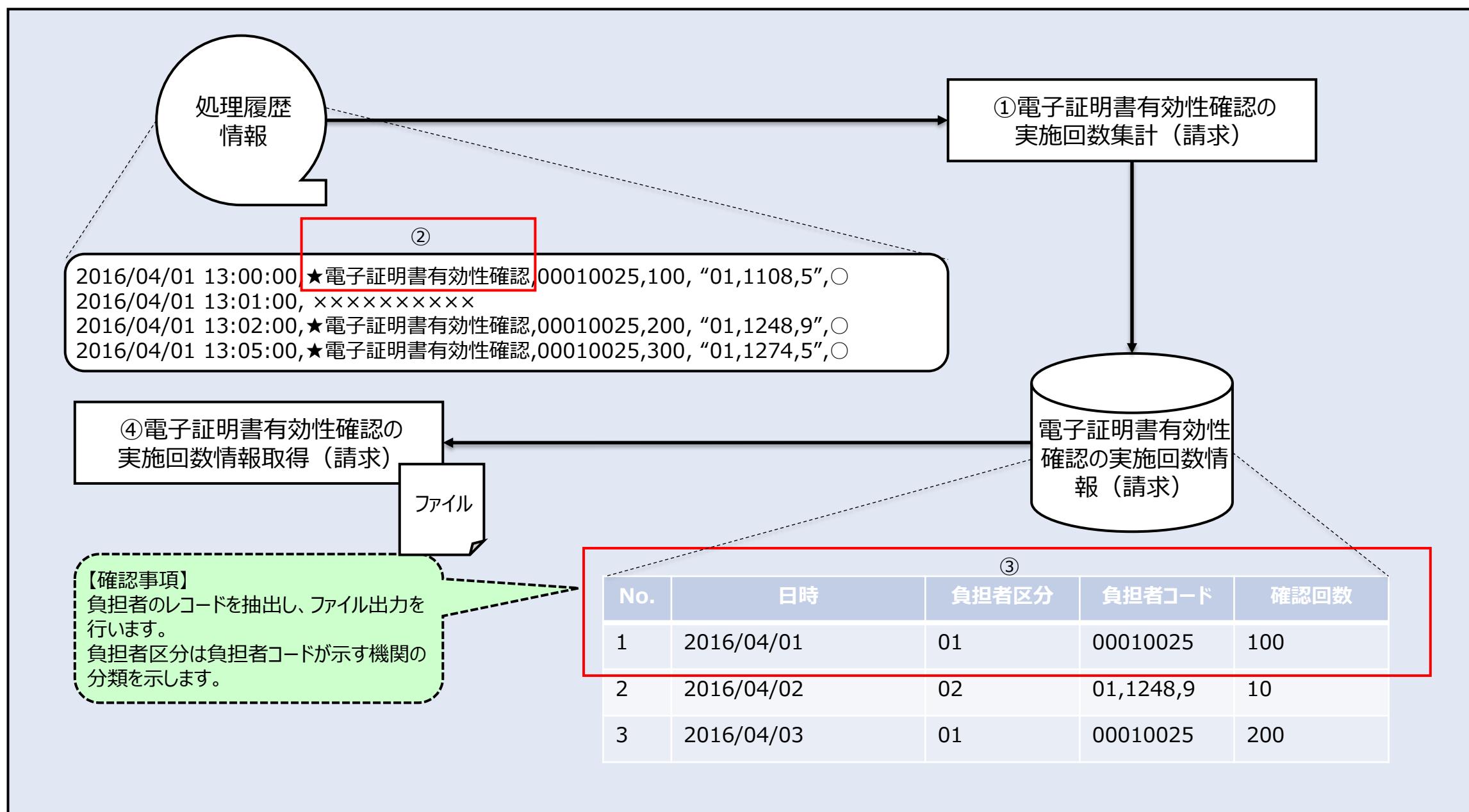
- 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数集計（支払）（下図①）は、処理履歴情報よりキーワード（下図②では「★電子証明書有効性確認」）が含まれる行を抽出し、集計を行いデータベース（下図③）に登録する。電子証明書有効性確認の実施回数情報取得（支払）（下図④）は、該当する年月の集計値を取得する。



2. 整理結果

1-2 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数集計（請求）について

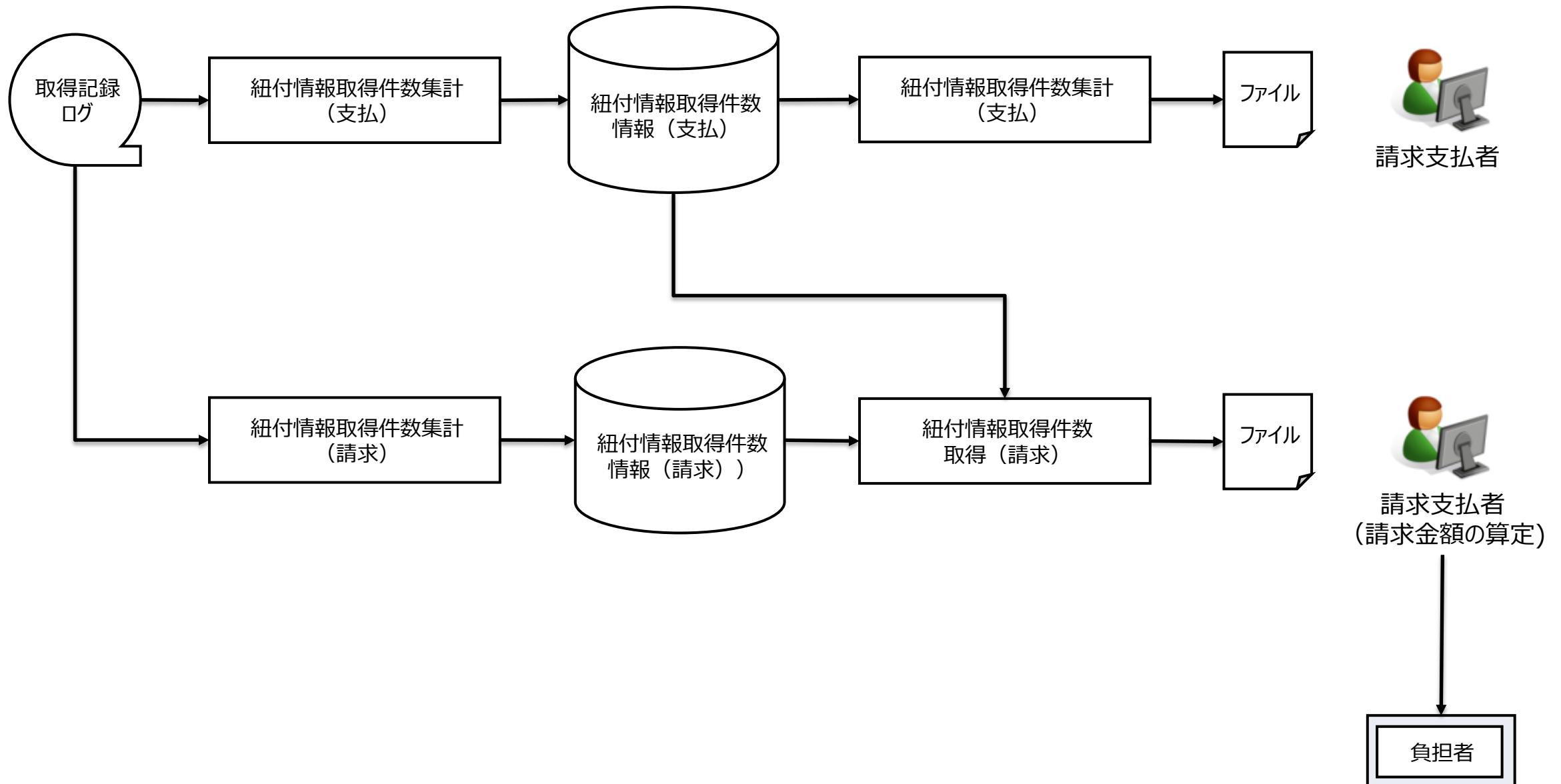
- 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数集計（請求）（下図①）は、処理履歴情報よりキーワード（下図②では「★電子証明書有効性確認」）が含まれる行を抽出し、負担者毎の値をデータベース（下図③）に登録する。
- 利用者証明用電子証明書有効性確認の実施回数情報取得（請求）（下図④）は、データベースより該当する負担者のレコードを抽出する。



2. 整理結果

2 紐付情報取得件数集計の概要図 (イメージ)

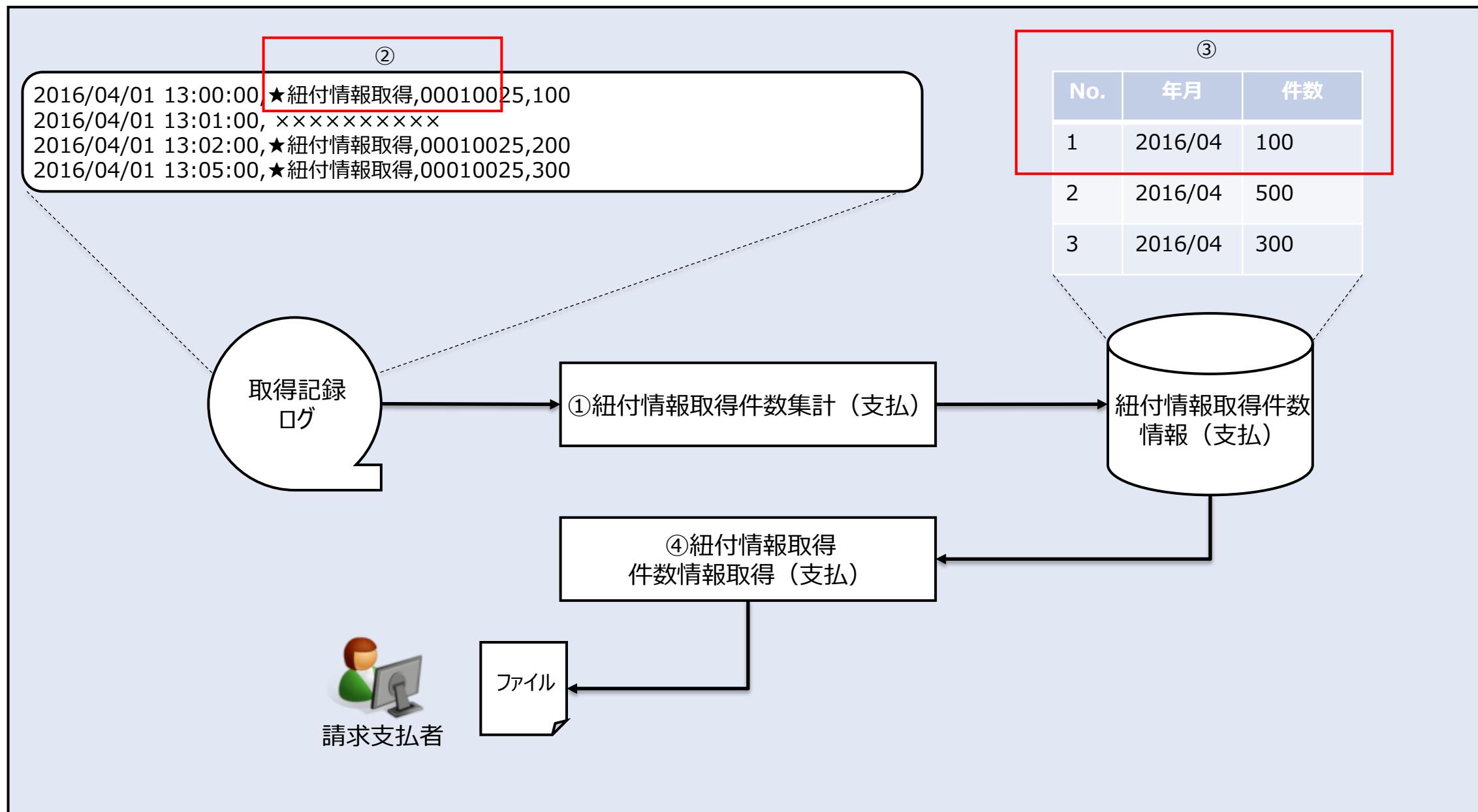
- 紐付情報取得件数集計の概要図 (イメージ) を以下に示す。



2. 整理結果

2-1 紐付情報取得件数集計（支払）について

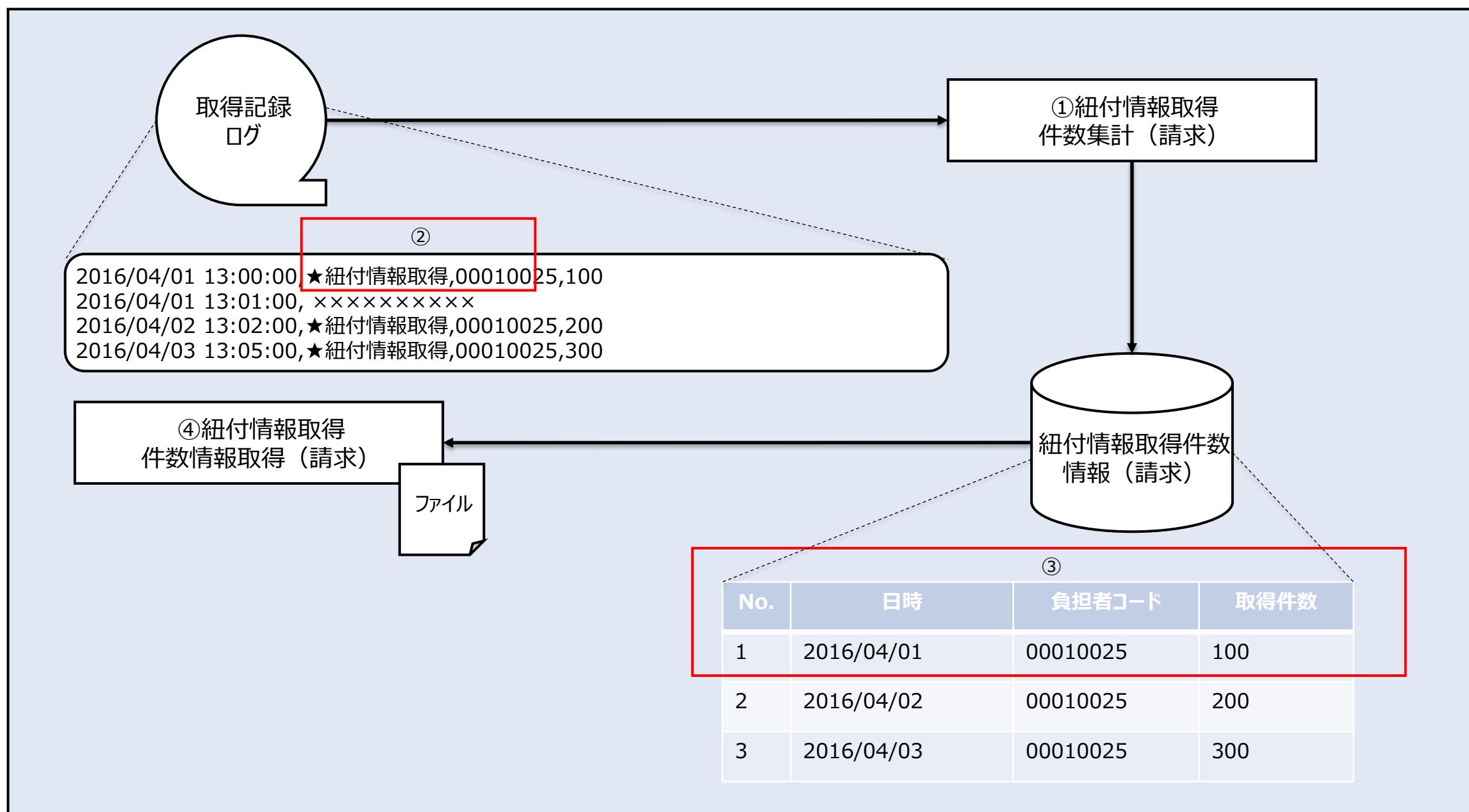
- 紐付情報取得件数集計（支払）（下図①）は、取得記録ログよりキーワード（下図②では「★紐付情報取得」）が含まれる行を抽出し、集計を行いデータベース（下図③）に登録する。紐付情報取得件数情報取得（支払）（下図④）は、該当する年月の集計値を取得する。



2. 整理結果

2-2 紐付情報取得件数集計（請求）について

- 紐付情報取得件数集計（請求）（下図①）は、取得記録ログよりキーワード（下図②では「★紐付情報取得」）が含まれる行を抽出し、負担者毎の値をデータベース（下図③）に登録する。
- 紐付情報取得情報取得（請求）（下図④）は、データベースより該当する負担者のレコードを抽出する。



機能要件の整理に係る論点一覧

項	論点名	論点内容	整理方針	整理結果	別紙
医療_00	医療機関向け資格確認サービス利用形態	医療機関等が資格確認サービスを利用するにあたり、想定するサービス利用形態（特にHISへの資格情報の取り込み方法）について整理する。	HIS（レセコン）が資格確認サービス機関とネットワーク接続できる場合とできない場合に分け、それぞれ想定される方式を整理する。 以下、4案を想定。 ・HIS（レセコン）の外部NW接続 なし モデル案1 手入力型 モデル案2 オフライン連携型 ・HIS（レセコン）の外部NW接続 あり モデル案3 クライアント同居型 モデル案4 サーバ間連携型	【整理結果】3末時点では以下の整理とさせていただきます。 ×：モデル案1 手入力型 △：モデル案2 オフライン連携型 ○：モデル案3 クライアント同居型 ○：モデル案4 サーバ間連携型 ※○：対象 ×：対象外 △：医療機関・薬局向けIDの要件やNW整備計画によるため今後の検討事項とする	2/28提示、3/16再提示、 3/21再々提示 「機能要件論点医療01 資格確認システム接続端末 端末要件の整理.pptx」
医療_01	画面要件にかかる論点の確認	資格確認システム接続端末の画面要件にかかる論点について、対応方針（要件）を整理する。 ・受付における被保険者番号（オンライン確認用）の入力方法 ・オンライン資格確認システムが医療機関等へ回答する資格情報項目（案） ・複数の有効な資格情報が存在する場合の回答方法 ・資格情報失効時の回答方法 ・シリアル番号と資格情報の紐付けが未完了時の回答方法	案を検討し、保険局様との確認、医療機関等へのインタビューを実施し方針を決定する。	【整理結果】3末時点では以下の整理とさせていただきます。 ①被保険者番号（オンライン確認用）の入力はQRコード・手入力の両方を想定します。 ②マイナンバーカードによる照会で、複数の有効な資格確認情報が存在する場合は複数確認可能とします。 ③マイナンバーカードによる照会で、本人に紐づく有効な資格が1件も存在しない場合に、エラーメッセージと直近の資格確認用情報を表示する ④被保険者番号（オンライン確認用）による照会で、当該番号に紐づく有効な資格が1件も存在しない場合に、エラーメッセージと当該番号に紐づく直近の資格確認用情報を表示する ⇒喪失した資格確認情報の保持期間（=③④で喪失した資格確認情報が医療機関等で参照可能な期間）については、今後の検討項目とします。	3/9提示、3/21再提示 「機能要件論点医療01 画面要件にかかる論点の確認.pptx」
医療_02	端末要件の整理	資格確認システム接続端末用アプリケーションの動作保障サポート範囲とするOS、ブラウザ、デバイス要件を整理する。	以下のプロセスで、資格確認端末のサポート範囲とするOS、ブラウザ、デバイス要件を検討する。 ①類似システムを参考に検討ベースを設定 ②OS等のサポートライフサイクルによる見直し ③オンライン資格確認システムの特長（対象利用者、医療機関等のニーズ等）を踏まえた検討、取捨選択 ④資格確認システム接続端末サポート範囲（案）の設定	【整理結果】3末時点では以下の整理とさせていただきます。 ・対象となるOSはWindows系（7SP1、8.1、10） ・端末のブラウザを利用する場合、対象となるブラウザはIE11	3/2提示、3/23再提示 「機能要件論点医療02 資格確認システム接続端末 端末要件の整理.pptx」
医療_03	HISとの連携手段（モデル案2）	HISが外部ネットワークに接続していないケースにおいて、資格確認システム接続端末からHISへの連携手段を検討する。	資格確認サービスとして提供するIF種別を検討し、医療機関等やHISベンダの意見をもとに要件を整理する。 <案> ・資格情報入りQRコードを画面・帳票に表示 ・ファイル連携（CSV、XML等） ・紙出力	【整理結果】3末時点では以下の整理とさせていただきます。 ・連携手段として、QRコードとファイル連携を想定します。OCR（紙）は対応しないものとします。 ・QRコードとファイル連携に関して暗号化対策が必要かは医療機関・薬局向けIDの要件によるため今後の検討事項とします。	3/2提示、3/21再提示 「機能要件論点医療03 HISとの連携手段（モデル案2）.pptx」

項	論点名	論点内容	整理方針	整理結果	別紙
医療_04	HISとの連携手段（モデル案3、モデル案4）	HISが外部ネットワークに接続しているケースにおいて、資格確認サービス機関からHISへの連携手段を検討する。	資格確認サービスとして提供するIFを検討し（Web-APIを想定）、医療機関やHISベンダの意見をもとに要件を整理する。	<p>【整理結果】3末時点では以下の整理とさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル案3の連携手段として、コピー＆ペースト、QRコード、ファイル連携を想定します。 ・モデル案4の連携手段として、以下を想定します。 <p>①マイナンバーカードの場合：資格確認システムで資格確認した結果を、HISが資格確認結果取得APIで取得する。</p> <p>②被保険者証、HISに格納された被保険者番号（オンライン確認用の場合）：HISから直接、資格確認システムの資格確認APIで資格確認を行う。</p>	3/16提示、3/28再提示 「機能要件論点医療05 HISとの連携手段（モデル案3、モデル案4）.pptx」
医療_05	医療機関のアカウントについて	オンライン資格確認システムにおける医療機関等のアカウントは医療機関等毎に1アカウントとするか検討する。	医療機関等組織認証について整理し、以下の3案のメリットデメリットで比較検討する。 案1 医療機関等毎に1アカウント 案2 医療機関等の職員毎にアカウント(資格確認サービス機関がアカウント作成) 案3 医療機関等の職員毎にアカウント(医療機関等がアカウント作成)	<p>【整理結果】3末時点では、案1と案3の両論併記とし、今後の課題として継続して厚労省保険局様でご検討いただきますようお願いいたします。</p>	2017/3/14 v1提示 「機能要件論点医療05 医療機関のアカウントについて.pptx」

【参考B-2 別紙1】

医療_00_医療機関向け資格確認サービス利用形態

はじめに

1 本資料の目的

- 医療機関等がオンライン資格確認システムを利用するにあたり、ネットワーク環境や病院規模・形態によって、最適なサービス利用形態（特にHISへの資格確認用情報の取り込み方法）は異なると考えられます。とはいえ、サービス利用形態があまりに多岐に及ぶと資格確認サービス機関の開発規模・コストが増大し、医療機関等への導入サポートも煩雑となります。
- そこで、本資料では、医療機関の代表的なサービス利用形態をモデル案として4種検討いたしました。
- このモデル案を前提として、資格確認システムで必要となる機能要件の検討を行うため内容のご確認をお願いいたします。

2 検討のプロセス

- 以下のプロセスで検討を進める予定です。（赤枠は本日のアジェンダ）

項番	実施内容	時期	役割分担 (●：主担当、▲：支援)				
			貴省	弊社	取り まとめ 機関	医療 機関等	HIS ベンダ
1	コンソ案の策定 ※特定のHISベンダ（計3社）との意見交換を弊社活動として実施	済		●			▲
2	・コンソ案に対する厚労省様レビュー	本日	●	●	▲		

3 端末の定義

- 資格確認に用いる端末を以下に定義します。

資格確認に用いる端末の定義

資格確認端末

オンライン資格確認に使用する端末全般の総称

資格確認システム 接続端末



- オンライン資格確認システムとオンラインで接続し、資格確認サービス機関が開発するアプリケーションを用いて、カード読み取り・オンライン資格確認を実施する端末。
- 動作保障対象とするOS等のデバイス要件は、今後検討、定義が必要（機能要件論点02で整理します）。

資格確認対応済 HIS端末

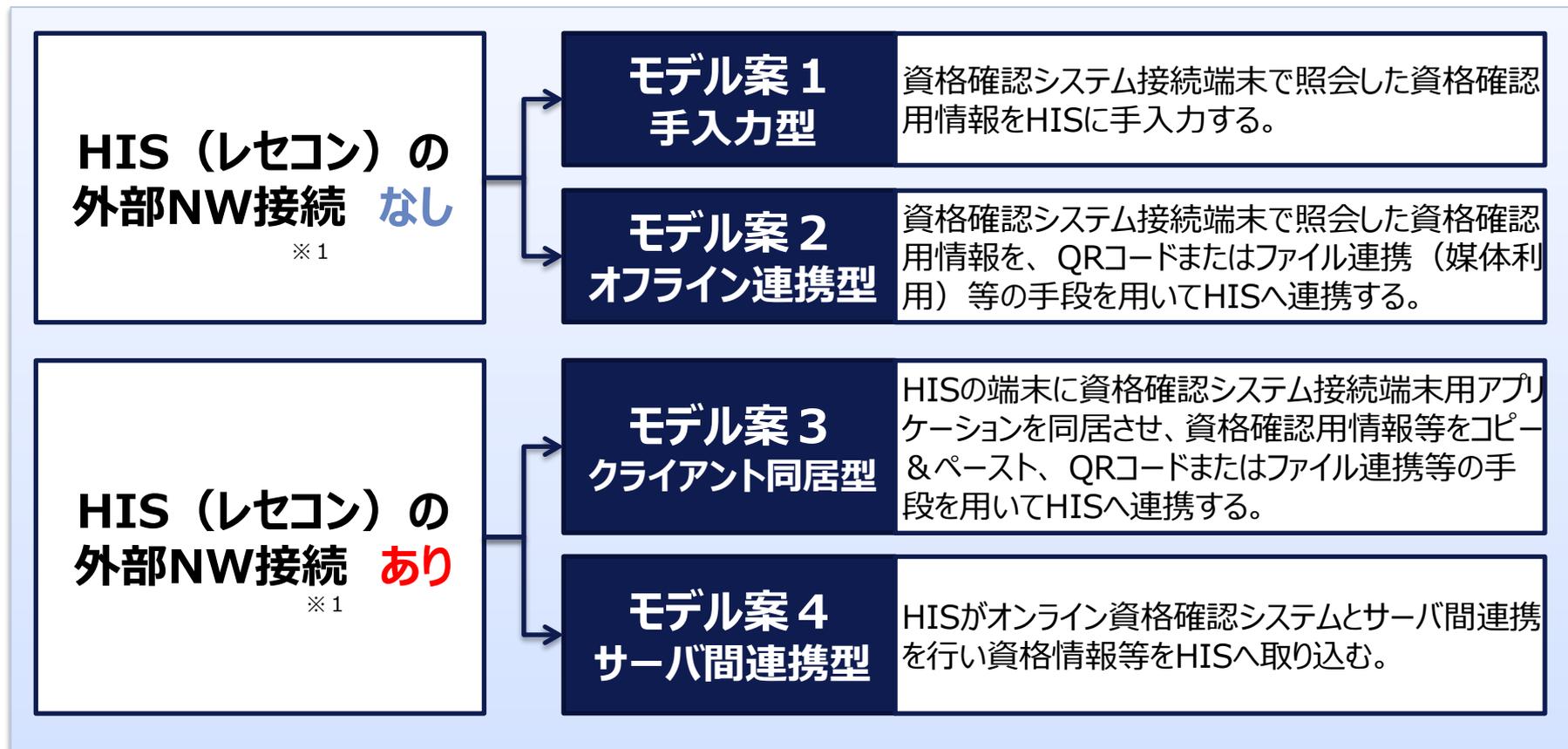


- オンライン資格確認システムとHISがオンラインで接続し、取得した資格確認用情報を医療事務端末の画面に表示する。

1. 資格確認サービスの利用形態

1 サービス利用形態 モデル案の検討

- 医療機関等の資格確認サービス利用形態を以下に4種検討します。



※1 HIS（レセコン）がオンライン資格確認サービス機関とネットワーク接続できることを指します。

2. 資格確認サービス利用イメージ

凡例 (スライド4～7共通)



オンライン資格確認システムの処理



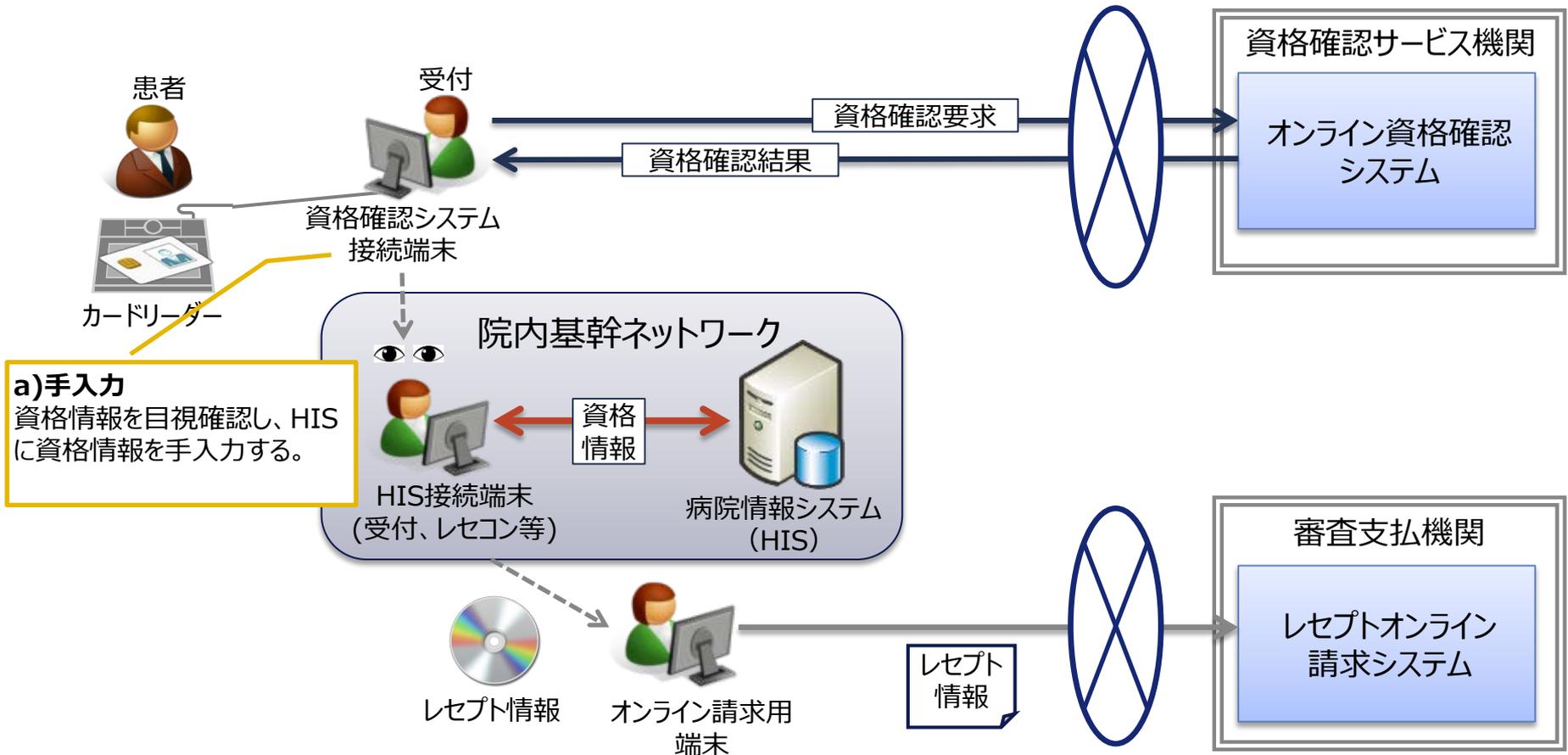
HISの処理



その他システムの処理

1 《モデル案1》 手入力型

- ①外部ネットワーク（資格確認サービス機関）と接続できる資格確認システム接続端末を設置する。
- ②資格確認システム接続端末はHISに接続していない。また、HISは外部ネットワークと切り離されている。
- ③オンライン資格確認のオペレーションはオンライン資格確認システムの画面から実施する

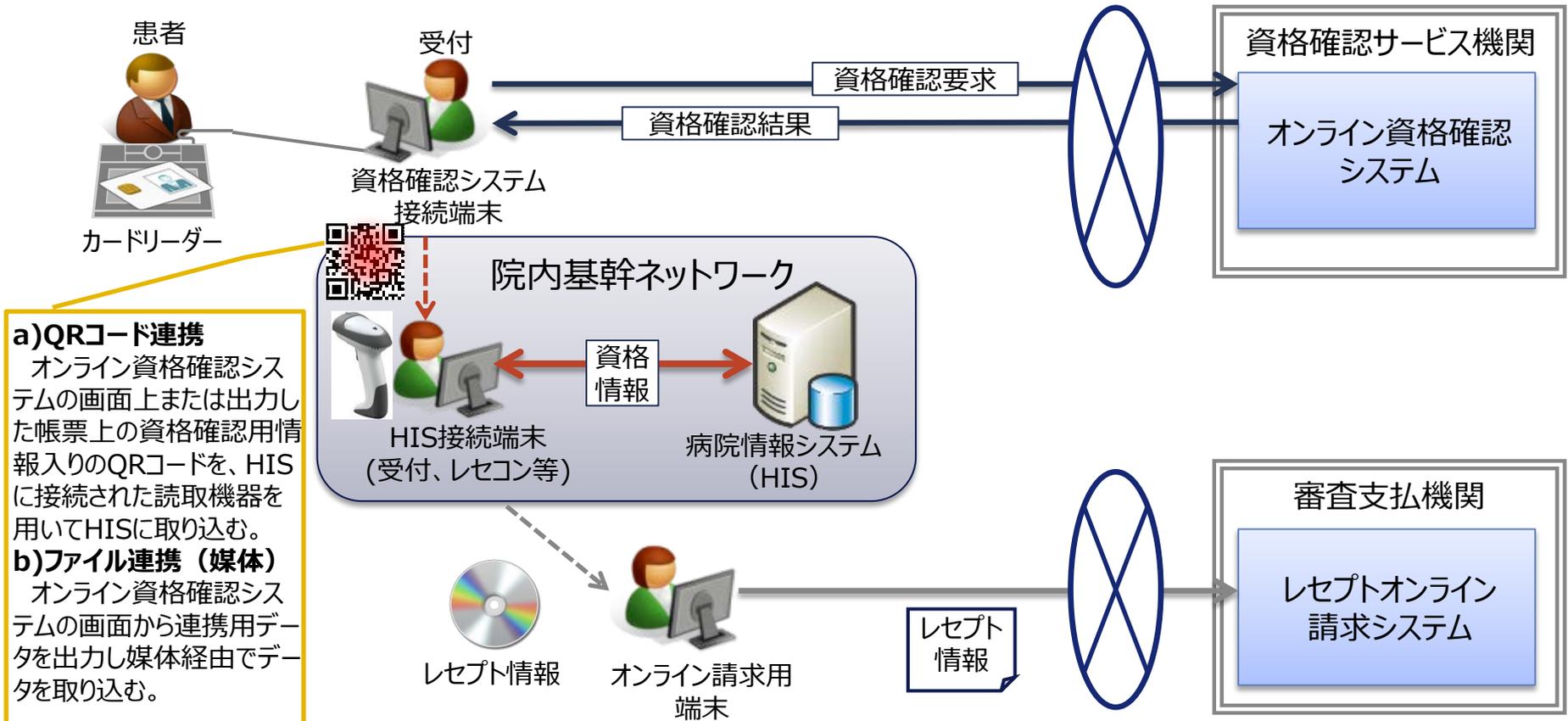


2. 資格確認サービス利用イメージ

連携方法の考察は
「論点03 HISとの連携手段（モデル案2）」
を参照

2 《モデル案2》 オフライン連携型

- ①外部ネットワーク（資格確認サービス機関）と接続できる資格確認システム接続端末を設置する。
- ②資格確認システム接続端末はHISと接続していない。また、HISは外部ネットワークと切り離されている。
- ③オンライン資格確認のオペレーションはオンライン資格確認システムの画面から実施する。
- ④資格確認システム接続端末から連携用データを出力し、媒体経由またはHISに接続された読取機器等を用いてデータを取り込む。

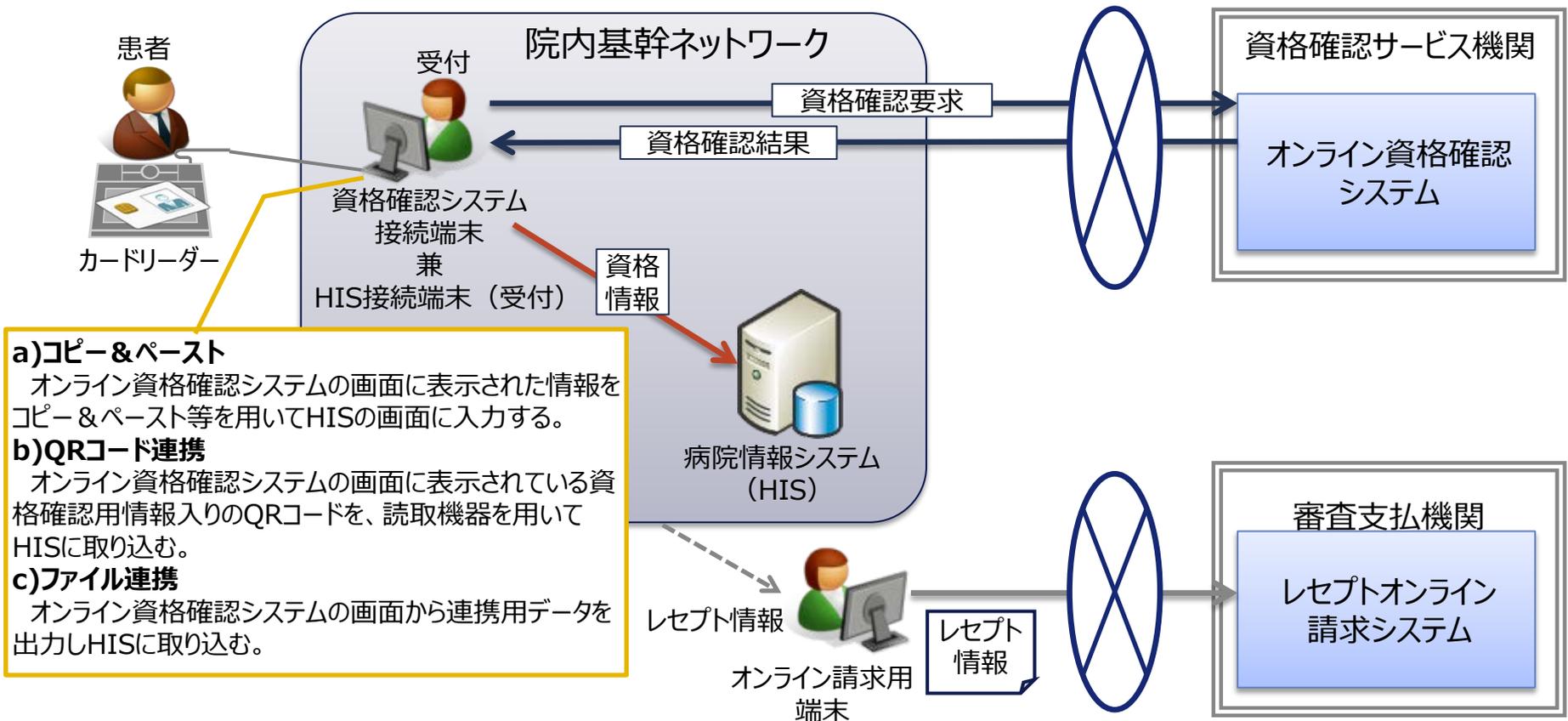


2. 資格確認サービス利用イメージ

連携方法の考察は
「論点04 HISとの連携手段（モデル案3・4）」を参照

2 《モデル案3》 クライアント同居型

- ①外部ネットワーク（資格確認サービス機関）と接続できる資格確認システム接続端末を設置する。
- ②資格確認システム接続端末はHISと接続している（同居型）。
- ③オンライン資格確認のオペレーションはオンライン資格確認システムの画面から実施する。
- ④オンライン資格確認システムの画面から連携用データを出力し、HISにデータを取り込む。
（またはオンライン資格確認システムの画面から対象の項目をコピー＆ペーストしてHISに入力する。）

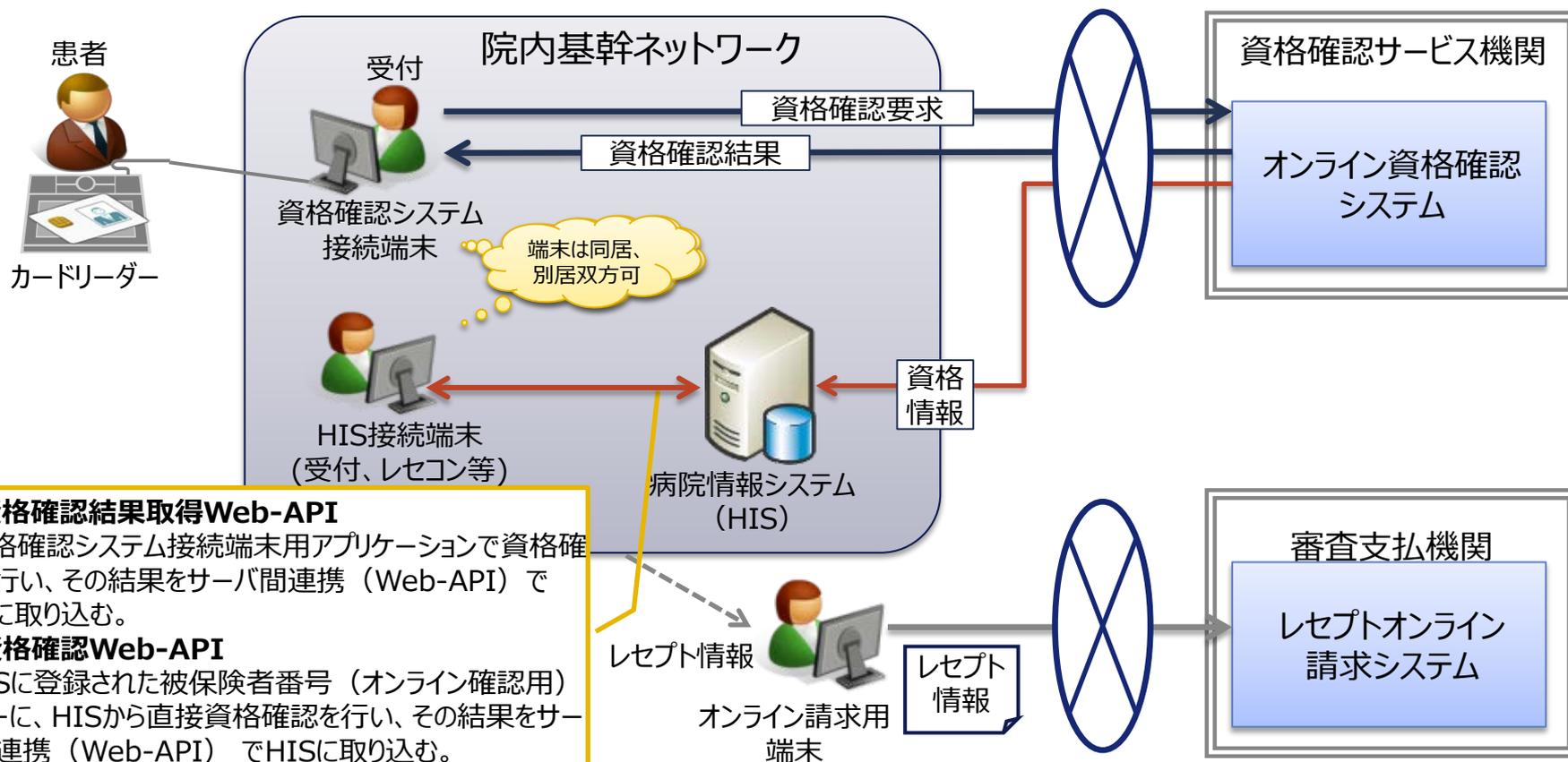


2. 資格確認サービス利用イメージ

連携方法の考察は
「論点04 HISとの連携手段（モデル案3・4）」を参照

2 《モデル案4》 サーバ間連携型

- ①外部ネットワーク（資格確認サービス機関）と接続できる資格確認システム接続端末を設置する。
- ②資格確認システムとHISはネットワークで接続している。
- ③オンライン資格確認のオペレーションはオンライン資格確認システムの画面から実施する。
- ④HISはオンライン資格確認システムが提供するWeb-APIを呼び出し、資格確認結果をHISに取り込む。



a) 資格確認結果取得Web-API

資格確認システム接続端末用アプリケーションで資格確認を行い、その結果をサーバ間連携（Web-API）でHISに取り込む。

b) 資格確認Web-API

HISに登録された被保険者番号（オンライン確認用）をキーに、HISから直接資格確認を行い、その結果をサーバ間連携（Web-API）でHISに取り込む。

4. 利用形態別まとめ

1 サービス利用形態別比較

#	比較項目	モデル案 1 手入力型	モデル案 2 オフライン連携型	モデル案 3 クライアント同居型	モデル案 4 サーバ間連携型
1	資格確認に用いる端末	資格確認システム接続 端末（別居型）	資格確認システム接続 端末（別居型）	HIS端末に資格確認シ ステム用アプリケーションを 同居（同居型）	同居型、別居型双方対 応可
2	HISと外部ネット ワーク接続	なし	なし	あり	あり
3	HISへのデータ取 込手段	データ連携しない （医療機関等職員によ る目視確認、HISへの手 入力）	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード化した資格確 認情報の読み取り、 取込 ・媒体経由による連携 ファイル（CSV等）の取 込 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">要HIS改修</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー＆ペースト ・QRコード化した資格確 認情報の読み取り、 取込 ・連携ファイル（CSV 等）の取込 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">要HIS改修※1</div>	Web-APIの呼び出し、 取得した資格確認情報 の取込

※1 HISへのデータ取り込み手段にコピー＆ペーストを採用し、かつ、医療機関・薬局向けIDの発行・取り込みが共に不要な場合、HISの改修は不要になります。

4. 利用形態別まとめ

2 サービス利用形態別 医療機関等で準備が必要なもの

凡例 ○：原則新規に準備が必要 △：場合によっては準備が必要 -：原則不要

#	準備	モデル案1 手入力型	モデル案2 オフライン連携型	モデル案3 クライアント同居型	モデル案4 サーバ間連携型
1	カードリーダー ICカード/二次元コード対応 カードリーダー	○	○	○	○
2	資格確認用端末	○	○	△ (HIS端末利用想定)	△ (HIS端末利用も可)
※資格確認システム接続端末用アプリケーションの動作環境は論点02で整理する。					
3	プリンタ	△	△	-	-
※資格情報のHISへの入力やQRコードのHISへの取込にあたって、紙への出力が必要な場合は準備。					
4	ネットワーク (新規or回線 増強)	△	△	△	△
※「既存資源の流用方針」で検討					
5	HISの更新 (バージョンア ップ)	-	○	○	○
6	資格情報 (資格確認端末 →HIS) 取込用機器 例：QRコードリーダー等	-	△	△	-
論点03でさらに整理					
7	GWサーバ、 ネットワーク機器	-	-	△	○

5. サービス利用形態の選定

1 医療等IDの取り扱いに関する要求事項等について

2016年11月30日 第2回医療等ID検討委員会 資料4「医療等IDの基本的な考え方について」より抜粋

- ✓ 医療等IDは見えない番号として、書面への書き取りが容易にできないバイト列とする。
- ✓ 医療等IDは患者に交付せず、開示や券面表示等もしないという前提とする。
 - 「医療等分野における番号制度の活用等に関する研究会」報告書では、“セキュリティの観点から書面への書き取りや人を介在した漏洩を防止するため、見えない番号を用いる仕組みが適当”としている。
 - しかしながら、見えない番号を、「システム内部だけに扱われ、画面に出力しない番号」とすると、関連するシステムの密結合が必要となる。医療等IDに関わるシステムは、運用主体も異なり、疎な結合となるため、医療等IDの運用に支障をきたす。
 - そのため、医療等IDの書き写しによる漏洩を抑制し、かつ、疎な結合でも医療等IDの取扱いが可能な「書面への書き取りが容易にできない番号」とする。

2017年3月9日 第5回医療等ID検討作業班 資料3「医療等IDにおけるユースケース」より抜粋

発生する主なリスク 紙等へのIDの書き写し（紙等への書き写しによる医療機関・薬局向けIDの漏洩）

2017年3月9日 第5回医療等ID検討作業班 資料4「医療機関等における医療機関・薬局向けIDの影響について」より抜粋

- ✓ 資格確認端末とレセコン端末（医事会計）システムは同一端末または一体的に運用されることを想定
- ✓ 医療機関・薬局向けIDの取り込み方法は自動取り込みができない場合には、コピー&ペーストやファイル取り込みも想定

医療等IDの取り扱いに関する要求事項・検討状況（2017年3月13日時点）

- ✓ いわゆる「見えない番号」の定義について
 - 容易に書き写すことのできないバイト列で払い出される。
 - 資格確認の際に医療機関向けの画面表示、連携用ファイル出力は許可。帳票（紙）印刷は不可。
 - 上記以外、資格確認システムのDBやログへの記録は不可。
- ✓ 資格確認システム接続端末からの外部持ち出しについて（オフライン連携の是非）
 - 医療機関等の運用効率性を考慮し同一端末または一体での運用を想定している。
 - セキュリティ上の観点における是非は特に論じられてはいない。

5. サービス利用形態の選定

2 医療等ID側の要求事項等を踏まえたモデル案の選定について

#	区分	モデル案1 手入力型	モデル案2 オフライン連携型	モデル案3 クライアント同居型	モデル案4 サーバ間連携型
1	医療機関・薬局向けIDの発行を求める場合	×	QRコード（紙） ファイル連携（媒体）	△ △ コピー＆ペースト	○ ○ ○

- ✓ 医療機関・薬局向けIDの取扱に関する要求事項や、医療機関等における運用性等の考慮を踏まえ、あるべき姿はモデル案3、モデル案4と想定し、機能要件の整理を行います。
- ✓ 一方、ネットワーク整備にかかるコスト面やセキュリティリスクへの運用面での対策が追いつかない医療機関等が想定されるため、モデル案2の運用方法を認めるか否かは△（検討中）とします。モデル案2の運用方法を認める場合は、資格確認システム側の対策（暗号化等）の必要性を別途検討のうえ、要件整理に反映する必要があると考えます。

【参考B-2 別紙2】

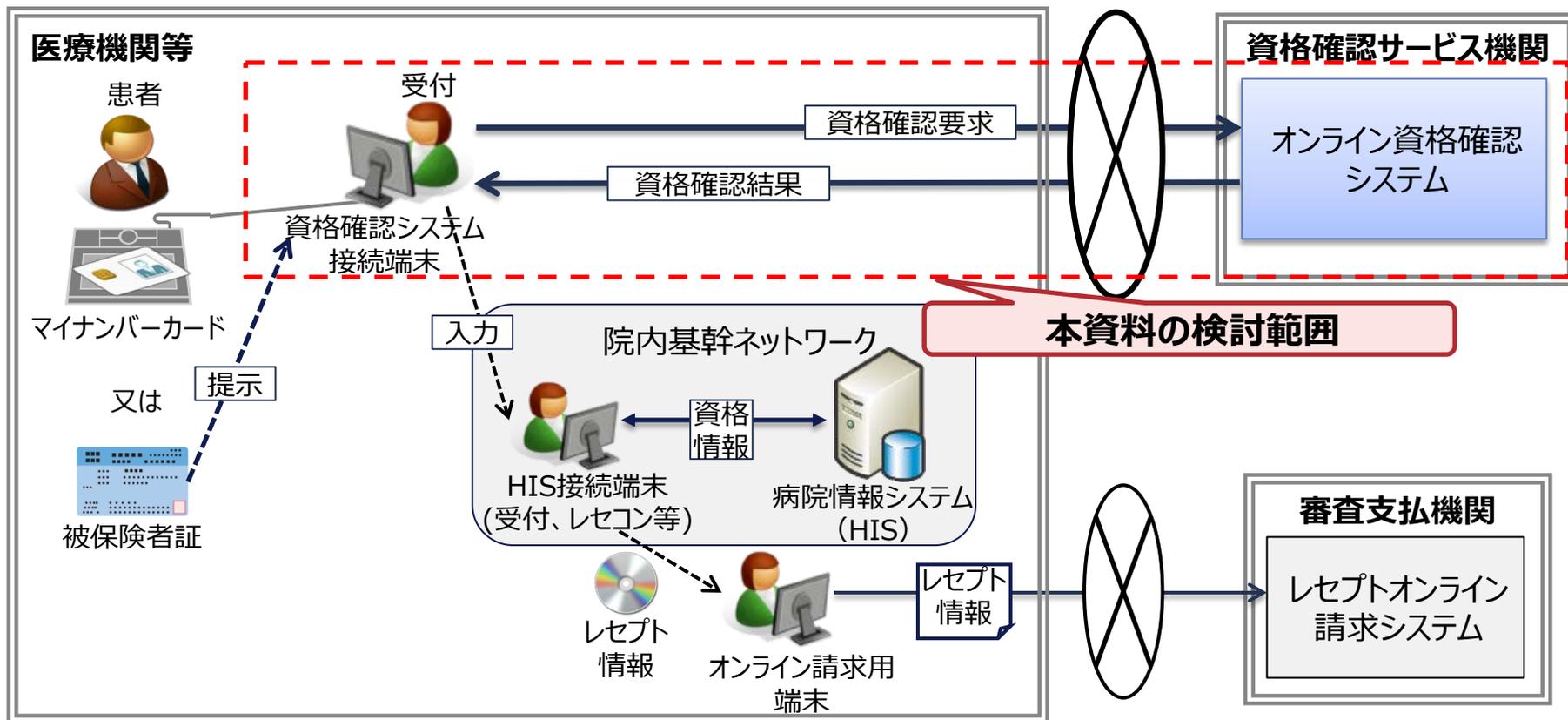
医療_01_画面要件にかかる論点の確認

はじめに

1 目的

本資料は、医療機関等向け機能の画面要件について要件を整理します。

- ①受付における被保険者番号（オンライン確認用）の入力方法
- ②オンライン資格確認システムが医療機関等へ回答する資格情報項目（案）
- ③複数の有効な資格情報が存在する場合の回答方法
- ④有効な資格情報が存在しない時の回答方法
- ⑤シリアル番号と資格情報の紐付けが未完了時の回答方法



はじめに

2 前提

- 項目の洗い出しは、論点一覧「保険_07 保険者インタフェース項目」における整理結果を前提にしています。
- 本資料における画面等のイメージは意識共有の一助として作成しており、画面設計の確定を行うものではありません。

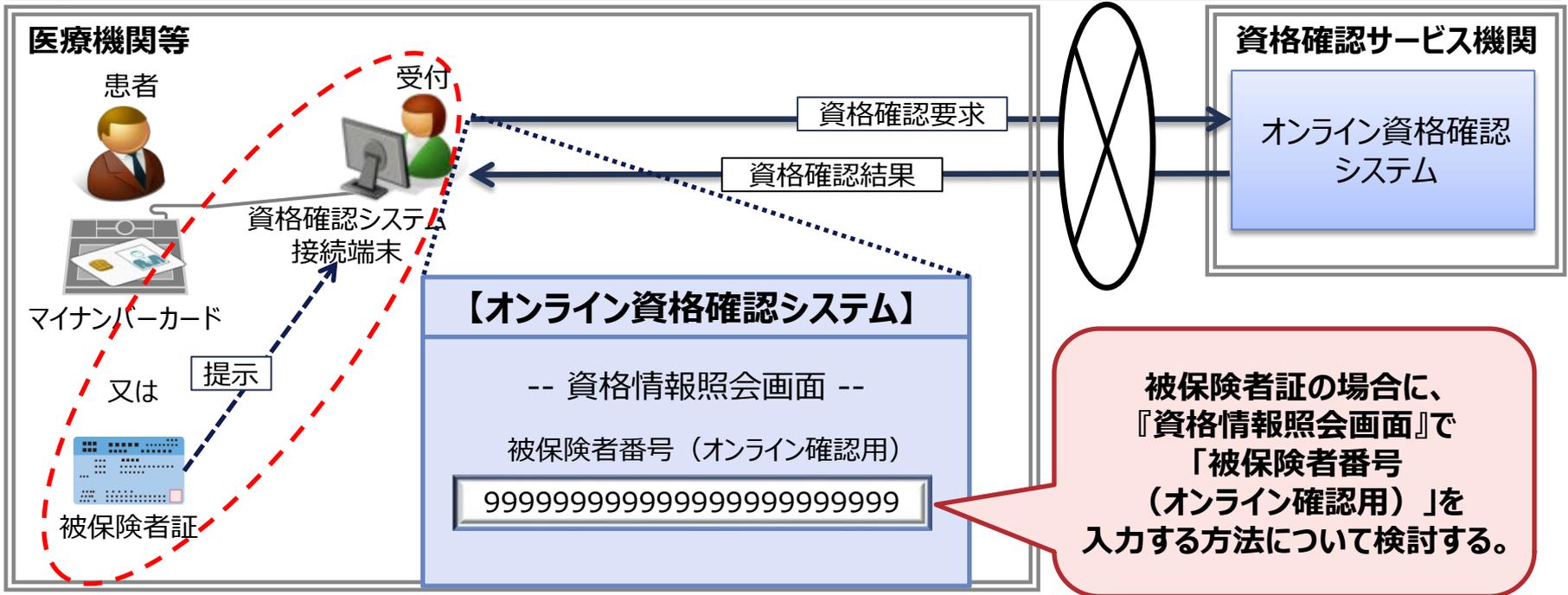
3 検討の進め方

- 以下の流れで検討を進める予定です。

項番	実施内容	時期	役割分担 (● : 主担当、△ : 支援)			
			貴省	弊社		取りまとめ機関
				機能	非機能	
1	資格確認の回等方法の整理	済	△	●	△	△
2	保険局様との確認	本日	●	△	△	△
3	医療機関等へのインタビュー	3/14~3月下旬	△	●	△	△

1. 受付における被保険者番号（オンライン確認用）の入力方法

1 被保険者証の被保険者番号（オンライン確認用）を入力する場合のイメージ



2 被保険者証の被保険者番号（オンライン確認用）を入力する方法（案）

① キーボードまたはテンキーで番号を入力

【懸念点】・任意の数字列を入力し、偶発的に資格情報を照会できた場合、他人の資格情報が参照できてしまう恐れがあります。

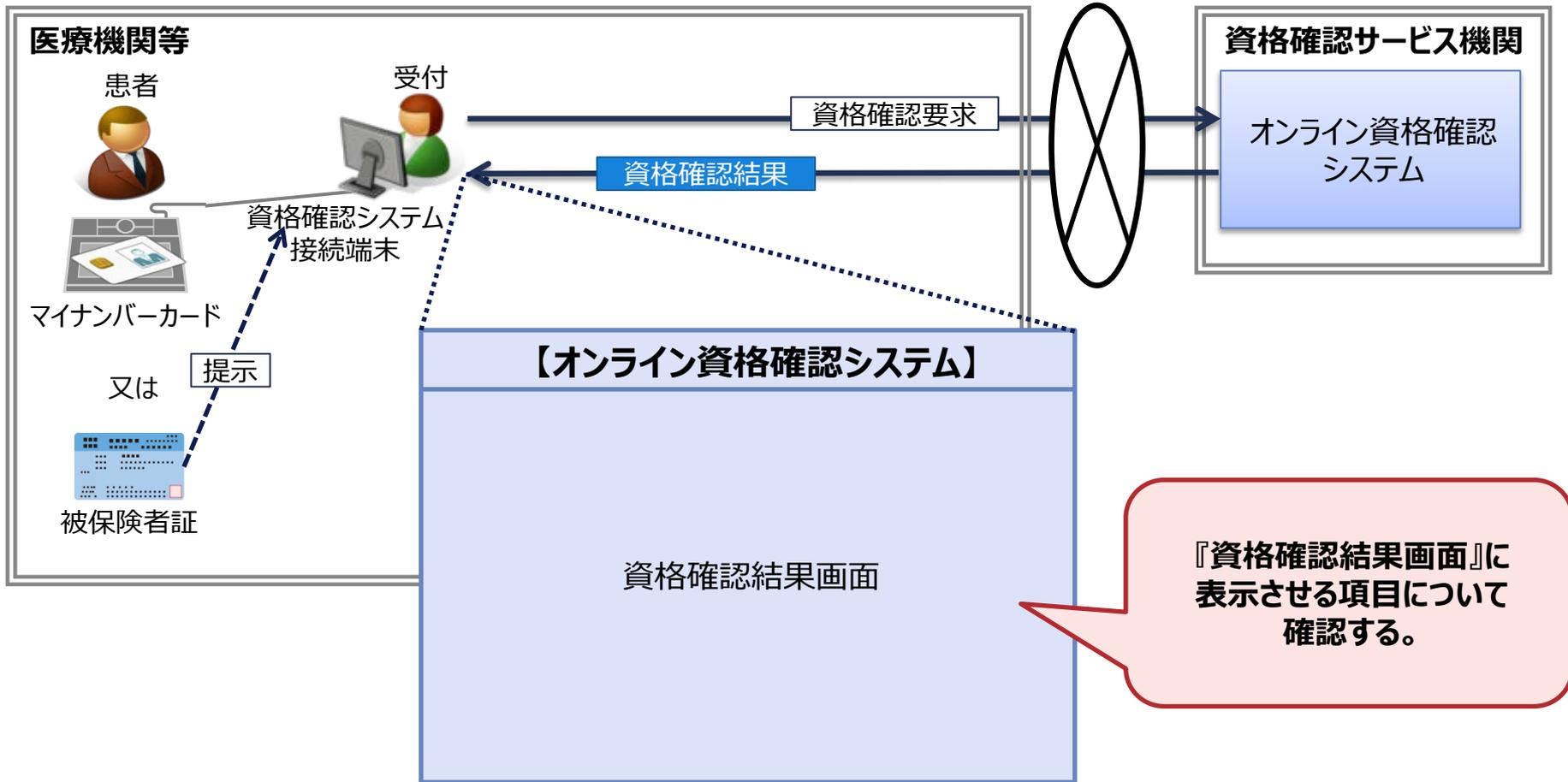
② 被保険者証に「被保険者番号（オンライン確認用）」のQRコードを付与し、QRコードリーダーで読み取り入力

【懸念点】・「協会けんぽ」では既にQRコードが存在します。オンライン資格確認システムの導入時に「現状のQRコード」と「被保険者番号（オンライン確認用）」のQRコードを併記するとした場合、分かり辛い恐れがあります。

被保険者証の場合の「被保険者番号（オンライン確認用）」の入力方法は、上記2案の両方を検討する。
セキュリティの論点については論点一覧「医療_05 医療機関のアカウントについて」において別途説明いたします。

2. 医療機関等へ回答する資格情報項目（案）（1/2）

1 医療機関等へ資格情報を回答する場合のイメージ



- オンライン資格確認システムが医療機関等へ回答する「資格情報項目（案）」を次に示します。
- 項目の洗い出しは、論点一覧「保険_07 保険者インタフェース項目」における整理結果を前提にしています。
- まず、本資料では医療機関側の要件として、資格確認に必要な項目を整理していきます。

2. 医療機関等へ回答する資格情報項目（案）（2/2）

2 医療機関等へ回答する資格確認項目（案）

種別	項番	項目名	オンライン資格確認における項目の意味
加入者情報 (基本情報) 個人:情報 1:N	1	氏名	券面(対象者本人)の氏名
	2	氏名(カナ)	対象者本人の氏名(カナ)
	3	性別	券面の性別(男、女)
	4	生年月日	券面の生年月日
	5	住所	対象者本人の住所
	6	本人・家族の別	本人・家族の別
	7	被保険者氏名	被保険者の氏名
	8	世帯主・世帯主以外の別	世帯主・世帯主以外の別
	9	世帯主氏名	世帯主の氏名
資格情報 個人:情報 1:N	10	被保険者番号(オンライン確認用)	被保険者枝番または市町村被保険者ID
	11	保険者番号	券面の保険者番号
	12	制度	制度の名称。保険者番号(先頭2桁及び5桁目)から判断。例)後期高齢者医療制度等
	13	保険者名称	券面の保険者名称
	14	保険者所在地	券面の保険者住所
	15	保険者電話番号	券面の保険者電話番号
	16	発行機関所在地	発行機関の所在地。国公共・地公共のみ
	17	事業所名称	保険者の事務所名称。協会けんぽ・健保組合のみ
	18	被保険者証記号	券面の被保険者証記号
	19	被保険者証番号	券面の被保険者証番号
	20	資格取得年月日	該当保険者における資格取得日
	21	資格喪失年月日	該当保険者における資格喪失日
	22	一般退職該当年月日	市町村国保における一般から退職または退職から一般への切替日
	23	給付開始年月日	当該保険者において保険給付が有効である最初の日
24	給付終了年月日	当該保険者において保険給付が有効である最後の日	
被保険者証情報 個人:情報 1:N	25	証区分	被保険者証の種類 例)被保険者証(一般、退職)、短期被保険者証(一般、退職)、資格証明書、被保険者受給資格者票、特別療養費受給票等
	26	被保険者証の有効開始年月日	証が有効である最初の日
	27	被保険者証の有効終了年月日	証が有効である最後の日
高齢受給者証情報 個人:情報 1:0,N	28	被保険者証の一部負担金割合	後期高齢者の一部負担金割合(1割、3割) ※未就学児の負担割合(2割)を判定する項目ではない
	29	高齢受給者証の有効開始年月日	当該高齢受給者証が有効である最初の日
	30	高齢受給者証の有効終了年月日	当該高齢受給者証が有効である最後の日
その他	31	高齢受給者証の一部負担金割合	高齢受給者証に記載されている一部負担金の割合(1割、2割、3割等)
	32	医療等ID	医療等IDは可視化しない。データは暗号化等して連携する想定

※ 32は保険_07 保険者インターフェースより追加した項目

医療機関等へのインタビューを踏まえ、精緻化を図る。

3. 複数の有効な資格情報が存在する場合の回答方法

1 前提

- マイナンバーカードで資格確認を行った結果、複数の有効な資格情報が取得できるケースが想定されます。

①制度上想定されるケース

②制度上は本来想定されませんが、

保険者異動時に異動データのシステム反映のタイムラグによって複数存在するケースや

保険者異動時の患者本人の申請忘却等により資格情報が重複管理となっているケース

複数の有効な資格情報が存在するケースの詳細について下表に示します。

項番	ケース	概要
1	【①制度上想定されるケース】 75歳以上の船員保険一般被保険者	75歳以上の船員保険一般被保険者は、基本的には「後期高齢者医療制度」を利用しますが、「船員保険制度」を付加したい場合に船員保険被保険者証の資格を参照します。 マイナンバーカードでオンライン資格確認する場合、両方の資格情報が表示されます。
2	【②保険者異動時のシステム反映のタイムラグや申請忘却等により複数の資格情報が存在するケース】	保険者を異動する際、業務運用によって資格喪失情報がシステムに反映されるまでのタイムラグにより、新旧両方の資格情報がシステム上で有効になっている可能性が想定されます。 また、保険者の異動時に患者本人の申請忘却等により資格情報が異動元と異動先で各々存在することが想定されます。

2 複数の有効な資格情報の画面表示方法（案）

- 有効な資格情報毎に「医療機関等へ回答する資格確認項目（案）」の項目を全て表示させます。
加えて、複数の有効な資格情報は全て表示させますが、医療機関等の資格情報の確認の利便性を考慮し、資格情報の内「資格取得年月日」等の日付が新しい資格情報を優先的に表示させることを想定しています。

複数の資格情報を表示させる場合は「資格取得年月日」等の日付が新しい資格情報を優先的に表示させる。

4. 有効な資格情報が存在しない時の回答方法

1 前提

- オンライン資格確認を実施した時に、有効な資格情報が存在しない場合が想定されます。
 - ①マイナンバーカードを読み取った結果、シリアル番号は取得できたが、紐づく資格情報が全て喪失していた場合
 - ②被保険者証に紐づく資格情報が喪失していた場合

2 資格確認結果画面のイメージ（案）

《案》エラーメッセージと喪失前に有効であった資格情報を表示

【オンライン資格確認システム】
- 資格確認結果画面 例 --

<エラーコード：XXXX>

**有効な資格情報が存在しません。
喪失前の資格情報は以下です。**

加入者情報	
氏名	厚生 太郎
氏名(カナ)	コウセイ タロウ
...	...

資格情報	
保険者番号	9999999
...	...

被保険者証情報	
証区分	一般
...	...

高齢者受給者証情報	
有効開始年月日	平成 x x 年 x 年 x 日
...	...

喪失前に有効であった資格情報の表示は、患者本人が被保険者証を提示した場合に、古い被保険者証であるかを判断するための材料となります。
(資格取得年月日等を参考とする。)

喪失前の資格情報の保持期間の決定は保留とする。

《案》全ての資格情報が存在しない場合

【オンライン資格確認システム】
- 資格確認結果画面 例 --

<エラーコード：XXXX>

有効な資格情報は存在しません。

喪失した資格情報を含めて全ての資格情報が存在しない場合に、この画面が表示される想定です。

以下の場合が想定されます。

- ①マイナンバーカードを読み取った結果、有効な資格情報及び喪失した資格情報の全てが存在しない場合
- ②被保険者証の「被保険者番号（オンライン確認用）」でオンライン資格確認を行ったが、当該番号に紐づく資格情報が喪失し存在しない場合

5. シリアル番号と資格情報の紐付けが未完了時の回答方法

1 前提

- オンライン資格確認を実施した時に、マイナンバーカードのシリアル番号と資格情報の紐付けがまだ完了していない場合が想定されます。

2 資格確認結果画面のイメージ（案）

《案》シリアル番号の紐付けが未完了時のエラーメッセージ表示

【オンライン資格確認システム】
- 資格確認結果画面 例 --
<エラーコード：XXXX>
**マイナンバーカードのシリアル番号と資格情報の
紐付けが完了していません。
被保険者証で資格確認してください。**

シリアル番号をキー情報として資格情報を検索することができないため、
エラーメッセージのみを表示します。

**シリアル番号と資格情報の紐付けが未完了時はエラーメッセージのみを表示する。
メッセージの文言は今後検討する。**

【参考B-2 別紙3】

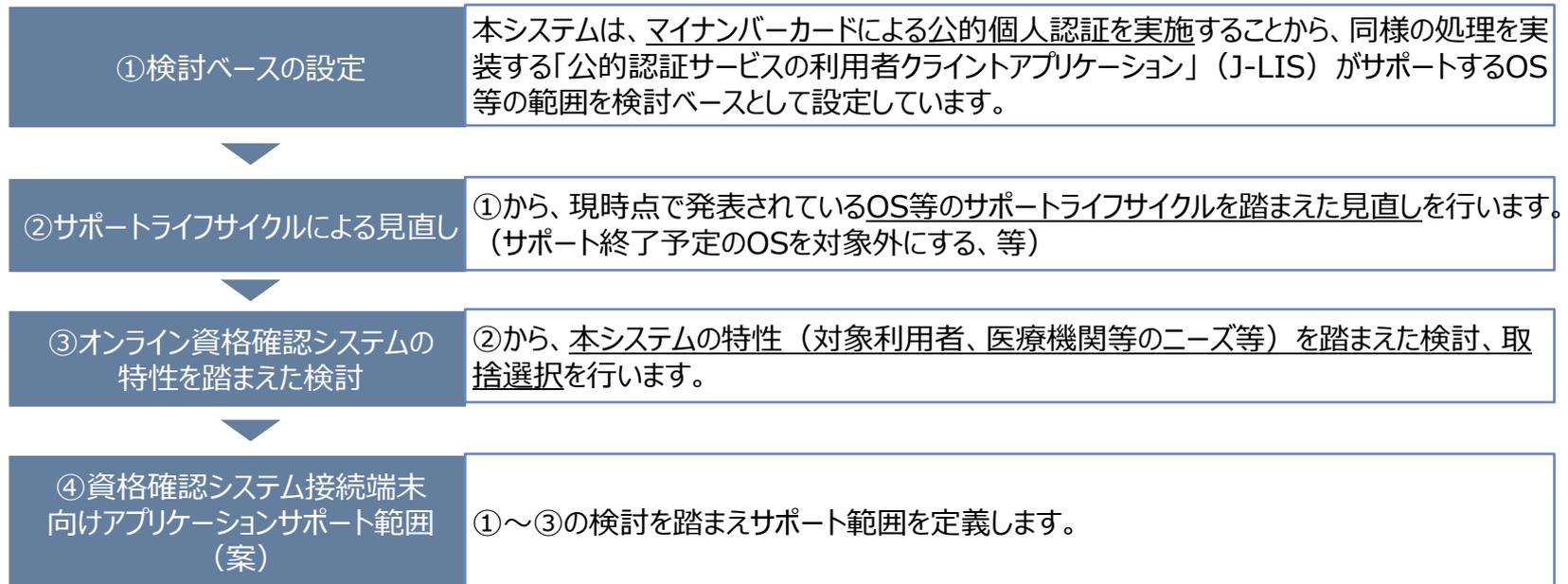
医療_02_端末要件の整理

はじめに

1 本資料の目的

- 本資料では資格確認サービス機関が開発する資格確認システム接続端末向けアプリケーションのサポート範囲を整理します。OS等のライフサイクル、本システムの特性、費用対効果等を踏まえ検討します。
- **モデル案3やモデル案4（同居型）で資格確認システム接続端末とHIS端末の同居構成を採用する場合、当該資料で定めるOS等の条件にHIS端末が合致する必要があります。**モデル案2やモデル案4（別居型）の場合は、当該資料で定めるOS等の条件にHIS端末が合致する必要はありません。

2 検討のプロセス



①検討ベースの設定

1 「公的認証サービスの利用者クライアントアプリケーション」のサポート範囲

- 本システムは、マイナンバーカードによる公的個人認証を実施することから、同様の処理を実装する「公的認証サービスの利用者クライアントアプリケーション」(J-LIS) がサポートするOS等の範囲を検討ベースとして設定しました。
- 平成29年1月20日時点における「利用者クライアントアプリケーション」がサポートするOS及びブラウザは以下のとおり
(参考：<https://www.jpki.go.jp/download/index.html>)

OS	Windows		OS X / macOS		iOS	Android	Linux等
ブラウザ	IE	その他	safari	その他	ブラウザ	safari等	Mozilla等
デバイス種別	<ul style="list-style-type: none"> ・設置型 (デスクトップ) ・可搬型 (ノートブック、タブレット) 				<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン ・タブレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン ・タブレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・多用途

※上記表中の塗りつぶし箇所は、サポート対象を示す。

ソフトウェア体系※1	OS	ブラウザ※2
Windows版 (Ver3.1)	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft Windows 10 ● Microsoft Windows 8.1 ● Microsoft Windows 8 ● Microsoft Windows 7 Service Pack1 ● Microsoft Windows Vista Service Pack 2 	<ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer 11 ● Internet Explorer 10 ● Internet Explorer 9.0
Macintosh版 (Ver3.0)	<ul style="list-style-type: none"> ● OS X v10.11 El Capitan ● OS X v10.10 Yosemite ● OS X v10.9 Mavericks 	<ul style="list-style-type: none"> ● Safari 10.0.1 ● Safari 9.1.2 ● Safari 9.0.3 ● Safari 8.0.8 ● Safari 7.1.7

※1 Android版の記載もあるが、Android版は単独で動作するのではなく、カードリーダーの役割を果たしてパソコン版（Windows版もしくはMacintosh版）と連携して動作する。本論点ではアプリケーションを搭載する端末の要件を検討するため、表中の対象から除外する。

※2 Windows版、Macintosh版ともに、ブラウザに非依存。参考情報として「電子申請・申告システムからの呼び出しシミュレーション」を実施済みのブラウザを掲載している。

②サポートライフサイクルによる見直し

1 対象OS(Window版)の定義

- Microsoft Windows Vistaについては、2017年4月11日をもって延長サポートが終了することから、サポート対象から除外します。
- Microsoft Windows 8については、2016年1月13日をもってサポートが終了し8.1へのアップデートが推奨されていることから、サポート対象から除外します。
- Microsoft社の公開情報をもとに、Windows版OSのサポート終了予定を下表に示します。
(参考 <https://support.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/selectindex>)

OS	メインストリームサポート※1終了	延長サポート※2終了	備考
Microsoft Windows10※3	2020/10/13	2025/10/14	2015/7リリース
Microsoft Windows 8.1	2018/1/9	2023/1/10	
Microsoft Windows 8	2016/1/13	-	一般公開後24か月以内に8.1に移行
Microsoft Windows 7	2015/1/13	2020/1/14	
Microsoft Windows Vista	2012/4/10	2017/4/11	本システム稼働時には、OSサポート終了

※1 メインストリームサポート：セキュリティパッチを含む仕様変更・機能追加等の提供

※2 延長サポート：セキュリティパッチの提供

※3 Windows10のライフサイクルについて

Microsoft社は、「Windows10がデスクトップOS (Windows)の最終バージョンである」をこと表明した。今後、Windows10ユーザは、Microsoft社が提供する更新プログラムを適用することで、OSのバージョンアップを図ることになる。

更新プログラム適用方式は、①CB(Current Branch:常に最新化)、②CBB (Current Branch For Business：猶予期間(4～8か月)を設けた移行)及び、③LTSB (Long Time Service Branch：延長サポート終了までに移行)の3種類がある。また、CBBまたはLSTBを選択した場合であっても、累積的更新プログラム(セキュリティパッチ)は、自動的に適用する。

なお、CBを基準にした場合、Windows10のメジャーバージョンリリースは、概ね年2回(2015/7、2015/11、2016/8)実施されている。

②サポートライフサイクルによる見直し

2 対象ブラウザ(Internet Explorer)の定義

- IE 8 ～IE10については2016年1月13日にサポート終了することからサポート対象から除外します。
- Windows OS と IE の対応関係を下表に示します。

凡例) ◎ : OSにバンドル、○ : インストール可

OS	IE7	IE8	IE9	IE10	IE11	備考
Microsoft Windows10					◎	IEのほかにEdgeもバンドル
Microsoft Windows 8.1					◎	
Microsoft Windows 8				⊖		サポートOSから除外
Microsoft Windows 7		⊖	⊖	⊖	○	IE8～IE10については、2016年1月13日にサポート終了
Microsoft Windows Vista	⊖	⊖	⊖			サポートOSから除外

②サポートライフサイクルによる見直し

3 対象OS(Macintosh版)の定義

- Macintosh版OS（以下、「MacOS」と呼ぶ。）のサポート終了予定は非公開であり、ソフトウェアアップデート（ポイントリリース）は、原則的に現行バージョンのみ対象にしています。（ただし、重大な脆弱性に対するセキュリティパッチは、現行から2バージョン前までリリースする場合があります。）
- Apple社は、2016/9/20に MacOSの最新バージョン（macOS 10.12 Sierra）をリリースした。近年の傾向としては、1回／年のサイクルでバージョンアップ（メジャーバージョン）を実施（OSのバージョンアップは無償）しています。（参考 <https://support.apple.com/ja-jp/macOS>）
- MacOSのバージョンアップ状況を下図に示します。

OS	リリース日	最新バージョン※	備考
macOS v10.12 Sierra	2016/9/20	10.12.2	サポート対象OSに追加
OS X v10.11 El Capitan	2015/9/30	10.11.6	
OS X v10.10 Yosemite	2014/10/17	10.10.5	
OS X v10.9 Mavericks	2013/10/22	10.9.5	最終アップデート2016/7/18

※平成29年1月20日現在

②サポートライフサイクルによる見直し

4 対象ブラウザ(Safari)の定義

- OS X v10.9(Mavericks)が選定対象OSであることから、Safariの適用バージョンは、Safari7以降とし、オンライン確認システムは、Safari7がサポートする規格を設計上のベースラインとして定義します。
- MacOS と Safari(メジャーバージョン) の関係を下表に示します。

凡例) ◎ : OSにバンドル、○ : インストール可

OS	7.0	7.1	8.0	9.0	9.1	10.0	備考
macOS v10.12 Sierra						◎	サポートOSに追加
OS X v10.11 El Capitan				◎	○	○	
OS X v10.10 Yosemite			◎	○	○	○	
OS X v10.9 Mavericks	◎	○		○	○		

②サポートライフサイクルによる見直し

5 サポートライフサイクルによる見直し後の検討ベース

- ①に対し、サポートライフサイクルの調査結果を基に増減を加えた結果を下表に示します。

※上記表中の塗りつぶし箇所は、サポート対象を示す。

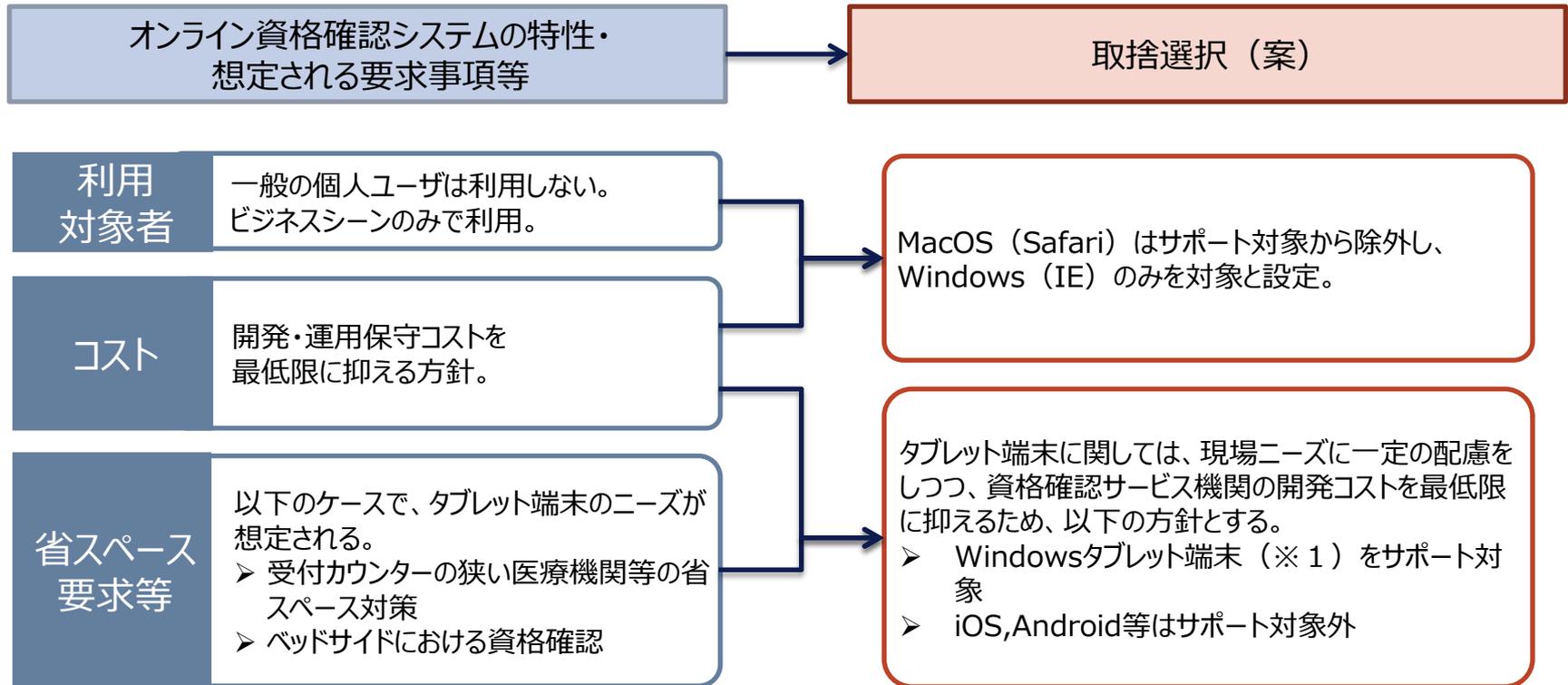
OS	Windows		OS X / macOS		iOS	Android	Linux等
ブラウザ	IE	その他	safari	その他	ブラウザ	safari等	Mozilla等
デバイス種別	<ul style="list-style-type: none"> ・設置型 (デスクトップ) ・可搬型 (ノートブック、タブレット) 				<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン ・タブレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン ・タブレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・多用途

ソフトウェア体系	OS	ブラウザ
Windows版 (Ver3.1)	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft Windows 10 ● Microsoft Windows 8.1 ● Microsoft Windows 8 ● Microsoft Windows 7 Service Pack1 ● Microsoft Windows Vista Service Pack 2 	<ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer 11 ● Internet Explorer 10 ● Internet Explorer 9.0 ● Internet Explorer 8.0
Macintosh版 (Ver3.0)	<ul style="list-style-type: none"> ● macOS v10.12 Sierra ● OS X v10.11 El Capitan ● OS X v10.10 Yosemite ● OS X v10.9 Mavericks 	<ul style="list-style-type: none"> ● Safari 10.0.1 ● Safari 9.1.2 ● Safari 9.0.3 ● Safari 8.0.8 ● Safari 7.1.7

③オンライン資格確認システムの特性を踏まえた検討

1 オンライン資格確認システムの特性を踏まえた検討

- ②の検討ベースに対し、オンライン資格確認システムの特性や想定される要求事項等を踏まえた取捨選択を行います。



※1 Wi-Fi接続を許可するか否かの検討、許可する場合のガイドライン等の具体化は設計・開発フェーズで検討

④ 資格確認システム接続端末向けアプリケーション サポート範囲（案）

1 資格確認システム接続端末向けアプリケーション サポート範囲（案）

- ②に対し、③でオンライン資格確認システムの特徴を踏まえた取捨選択を反映した案を以下に示します。

OS	Windows		OS X / macOS		iOS	Android	Linux等
ブラウザ	IE	その他	safari	その他	ブラウザ	safari等	Mozilla等
デバイス種別	<ul style="list-style-type: none"> ・設置型（デスクトップ） ・可搬型（ノートブック、タブレット） 				<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン ・タブレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン ・タブレット 	<ul style="list-style-type: none"> ・多用途

上記表中の塗りつぶし箇所は、サポート対象を示す。

ソフトウェア体系	OS	ブラウザ（※1）
Windows版 (Ver3.1)	<ul style="list-style-type: none"> ● Microsoft Windows 10 ● Microsoft Windows 8.1 ● Microsoft Windows 8 ● Microsoft Windows 7 Service Pack1 ● Microsoft Windows Vista Service Pack 2 	<ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer 11 ● Internet Explorer 10 ● Internet Explorer 9.0 ● Internet Explorer 8.0

※1 HIS端末との同居型構成を前提においた場合の今後の検討事項について

<課題認識>

モデル案3やモデル案4（同居型）で資格確認システム接続端末とHIS端末の同居構成を採用した場合、オンライン資格確認システムとHISのアプリケーションが対応するブラウザのバージョン間の不一致、バージョンアップ対応時期のずれの発生

<今後の検討事項>

オンライン資格確認システム側が今後新規に開発する医療機関向けアプリケーションにおいて、端末のブラウザ種類・バージョンによる非互換を可能な限り抑える、またはブラウザへの依存性を低くする方式について今後の検討事項と想定します。

その他

1 (参考) 端末選定条件

- 資格確認システム接続端末として医療機関等が導入する機種を選定条件を下表に示します。
- 各条件の具体化（数値等）は、設計・開発フェーズ定義する想定です。

選定条件	概要	備考
OS及びブラウザ	④で示すOS及びブラウザをサポートすること。	Windowsパソコン
インターフェース	ICカードリーダ機能若しくはICカードリーダとのインターフェース(USB等)を有すること。 オンライン資格確認システムと接続可能なインターフェース(LAN等)を有すること。	
性能	PIN無し認証等、端末で実行する処理に対して、十分な性能（CPU、メモリ及び通信速度等）を有すること。	
端末設置スペース (省スペース)	省スペース対策の一環として、小型ノートパソコン、タブレット端末の使用を可能にすること。	小型ノートパソコン タブレット端末
画面サイズ	資格情報を変換したQRコードを表示画面から直接読み込む場合は、QRコードリーダの性能に応じた画面解像度が必要となる。	QRコードの図形サイズは、格納データ量（バージョン数）に依存する。

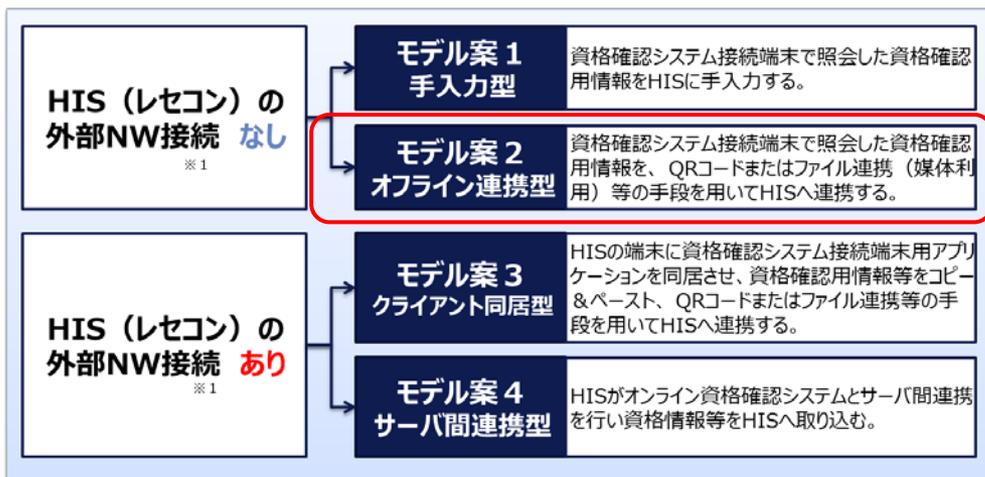
【参考B-2 別紙4】

医療_03_HISとの連携手段（モデル案2）

はじめに

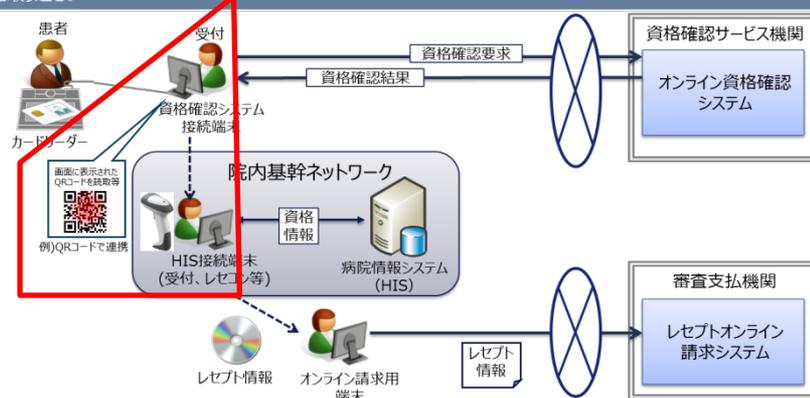
1 本資料の目的

- 本資料では、資格確認サービス利用形態《モデル案2》を導入する場合の、**資格確認システム接続端末からHISへのデータ連携方式**を整理します。



※1 HIS (レセコン) がオンライン資格確認サービス機関とネットワーク接続できることを指します。

- 外部ネットワーク（資格確認サービス機関）と接続できる資格確認システム接続端末を設置する。
- 資格確認システム接続端末はHISと接続していない。また、HISは外部ネットワークと切り離されている。
- オンライン資格確認のオペレーションはオンライン資格確認システムの画面から実施する。
- 資格確認システム接続端末から連携用データを出力し、媒体経由またはHISに接続された読取機器等を用いてデータを取り込む。



2 前提条件

- QRコードリーダー等の読み取り機器は医療機関等で用意することを想定しています。
- HISで管理・必要とする資格情報の項目は開発ベンダーにより異なりますが、資格確認サービス機関が、別途定めるインターフェース仕様（※）で連携します。
※インターフェース仕様の策定はHISベンダ等の意見も踏まえ設計・開発フェーズで行う想定です。

1. オンライン資格確認システムとHISの連携方式案

1 連携方式案

- 以下の種別を想定しています。

項番	連携方法	概要
1	QRコード	帳票もしくは画面に表示されている資格情報入りQRコードをハンディスキャナ等のQRコードリーダーを用いて読みとることでデータをHISに取り込む。
2	ファイル連携 (CSV等)	オンライン資格確認システムから資格確認結果をファイルで出力。USBメモリ等を用いてHIS端末へ取り込む。

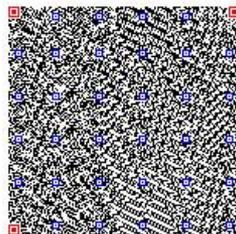
次頁より、各連携方式の運用イメージについて説明します。

2. 各連携方式案における運用イメージ（2/3）

[参考：QRコード例]

誤り訂正能力※1がM(15%)としたときに1631バイト格納できるQRコード
(型番:33 セル数:149×149)

QRコードの規格および生成するQRコードの個数は設計段階にて検討します。



※1 誤り訂正能力・・・QRコードはコードが汚れていたり、破損していても、コード自身でデータを復元する機能を持っています。「誤り訂正能力」は4段階用意されており、使用環境に合わせてレベルを選択する事ができます。このレベルを上げれば、誤り訂正能力は向上しますが、データが増えるため、コードのサイズは大きくなります。一般的にはMで運用されるケースが多いようです。

[参考：QRコードリーダー]

医療機関等でQRコードリーダーの準備が必要となります。以下のとおり、種別・価格帯は様々です。

(オンライン資格確認では、ハンディターミナル独自機能の実装は不要と想定していますが、最終的にはHISベンダの判断によります)

項番	種類	概要	金額（デンソーウェーブ製品ご参考）
1	ハンディスキャナ	手に持ってコードを読み取るタイプのスキャナです。読み取ったデータは、ケーブルや無線を通じて接続されたPC等で処理されます。	5万～15万
2	ハンディターミナル	アプリ開発を行う必要がありますが 、読み取ったデータを蓄積したり、演算処理することができる情報処理端末です。端末に組み込まれるアプリケーションやデータの通信機能によって、幅広い用途に使用することができます。	10万～30万 (別途アプリ開発コストが必要)
3	固定式スキャナ	他の機器に組み込んだり、机上に設置したりして使用するタイプのスキャナです。読み取ったデータは、ケーブルを通じて接続されたPC等で処理されます。入場ゲートの組み込んだり、一般の店舗や、イベント会場などの卓上に設置してクーポンやチケットの読み取りなどにも使用されます。	10万～20万

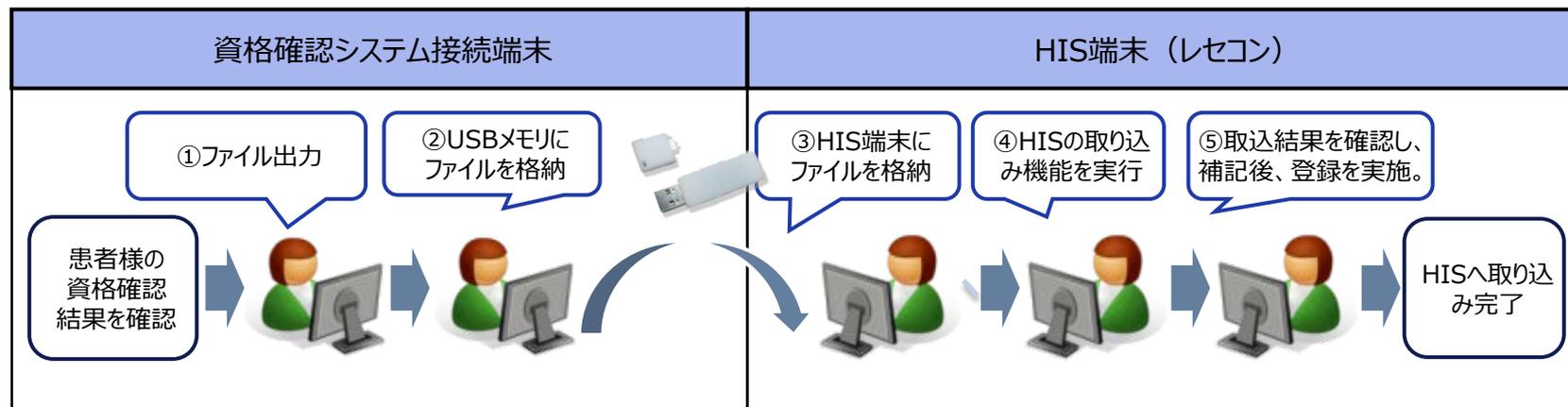
2. 各連携方式案における運用イメージ（3/3）

2 ファイル連携（CSV等）

・資格確認システム接続端末から資格情報ファイル（CSV形式等を想定）を出力し、USBメモリ等を用いてHIS端末にファイルを移動・HISに取り込む案です。

・資格確認の都度HISへ連携する等、連携頻度が高い運用の場合は、ファイルの移動や取り込み操作が煩雑となりますが、ある程度の受付分をまとめてHISへ連携するような連携頻度が低い運用の場合に適した方式であると考えます。

・データの連携にあたり、QRコードリーダーやスキャナ等の特別な機器が不要です。



3. まとめ

1 各方式の比較

・各方式の比較を以下にまとめます。オンライン資格確認システムとして、以下のインタフェース種別を用意し、医療機関等の運用や予算等により最適な方式を選択していただくことを想定しています。

・QRコードとファイル連携に関して暗号化対策が必要か否かは、医療機関・薬局向けIDの要件によるため今後検討いただきご判断ください。

項番	観点	《案1》QRコード	《案2》ファイル連携(csv)
1	医療機関等の運用 ＜現行：保険証確認→ 手入力＞	○ 資格確認の都度、HISへ連携するのであれば、医療機関等の負担が一番少ない。	△ 資格確認の都度、HISへ連携する場合は操作が煩雑となるが、連携頻度が少ない場合は運用可能。
2	医療機関等のコスト	△ QRコードリーダー購入、印刷費用 ※薬局では既にQRコードリーダーが導入されているところもある。	○ 媒体（USBメモリ・CD等）の購入
3	HIS改修	－ データ取り込み機能の実装	－ データ取り込み機能の実装
4	設置スペース	△ QRコードリーダーの設置スペース（小）	○ なし
5	資格確認システムの機能	QRコード生成、帳票出力機能	ファイル出力機能

【参考B-2 別紙5】

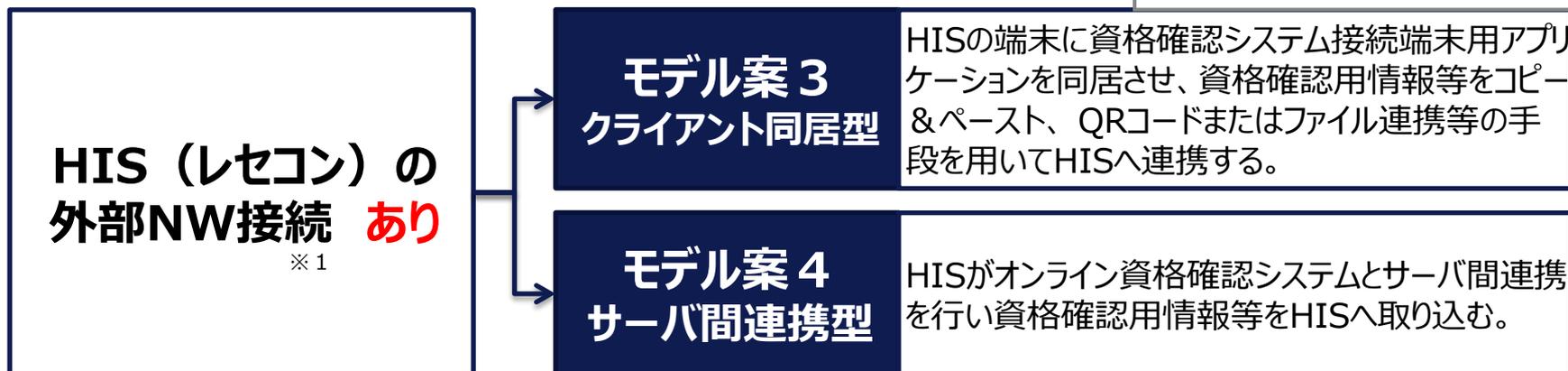
医療_04_HISとの連携手段（モデル案3、4）

1. 論点概要

1 論点

資格確認用情報のHISへの取り込みについて、以下のモデル案の利用イメージを整理し、オンライン資格確認システムが具備すべきHIS向けのIF要件について確認します。

「論点00 医療機関向け資格確認サービス利用形態」より抜粋

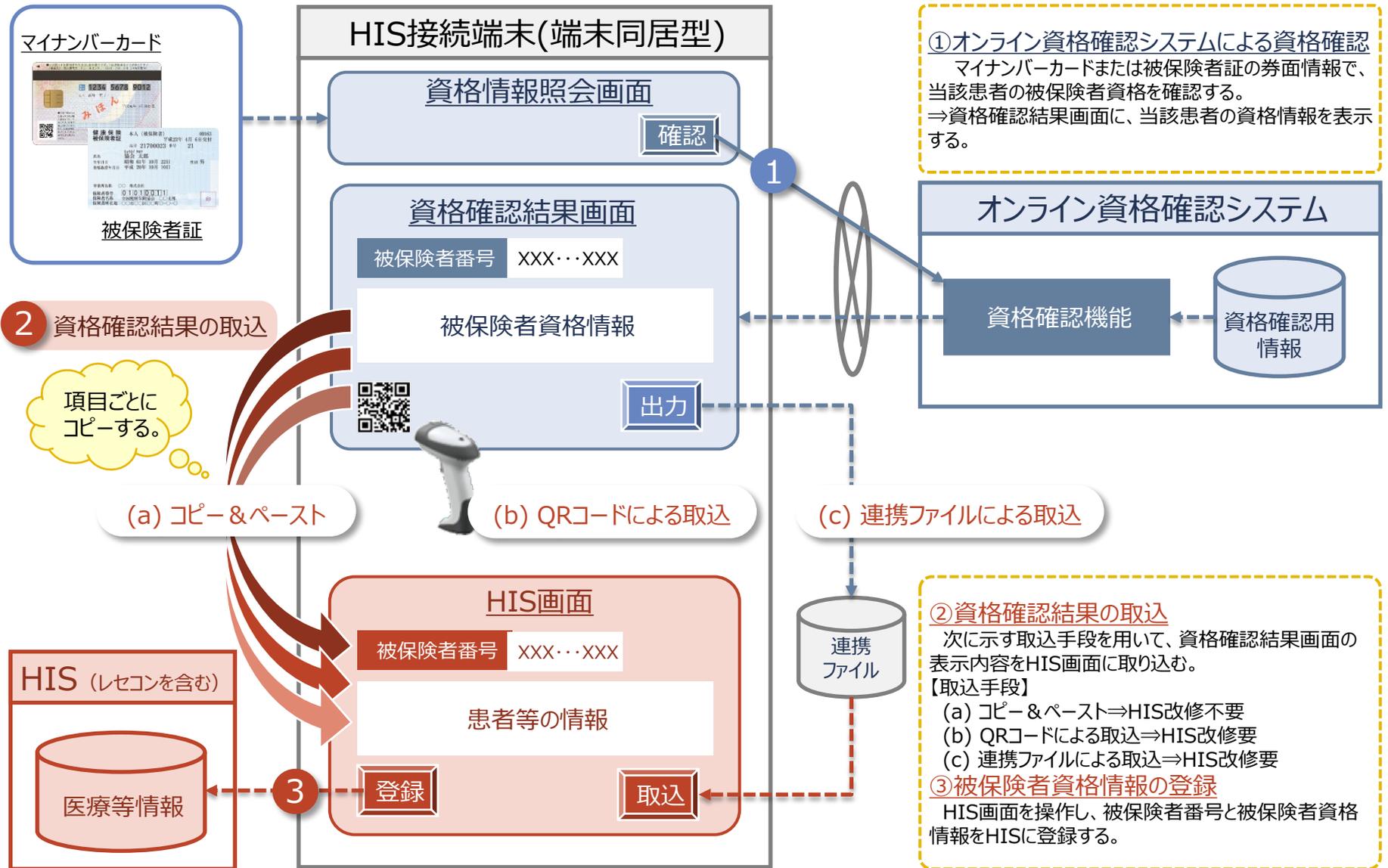


※1 HIS (レセコン) がオンライン資格確認サービス機関とネットワーク接続できることを指します。

2 前提 (検討方針)

- ・HISとの連携方式の検討にあたっては、医療機関等における運用性・利便性に配慮しつつ、HISの改修コストをなるべく抑える合理的な方式を優先するものとします。
- ・HISは、HIS開発ベンダ・製品によって異なる実行基盤(OS、ミドルウェア)や情報技術(アーキテクチャ)であることから、汎用的なIFによりHISと疎結合で連携できる方式を優先するものとします。

2. モデル案3(クライアント同居型)の利用イメージ



【注記】 (1)図中の被保険者番号は、被保険者番号（オンライン資格確認用）を指す。
(2)コピー＆ペーストは、Windowsのクリップボード機能に相当する。

【凡例】 実線矢印：処理の流れ 破線矢印：データの流れ

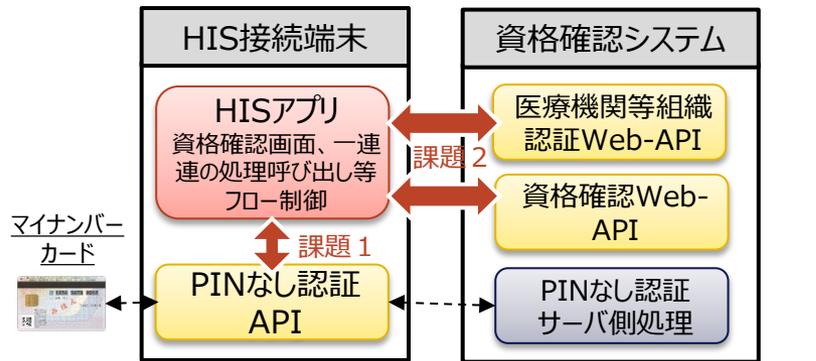
3. モデル案 4 (サーバ間連携型)について

1 マイナンバーカードで資格確認を行うケース

マイナンバーカードで資格確認を行うケースの論点

このケースにおいて、HISが実装する範囲とオンライン資格確認システムが提供するIF等について考察します。

① 資格確認をHISのアプリケーションから実行する

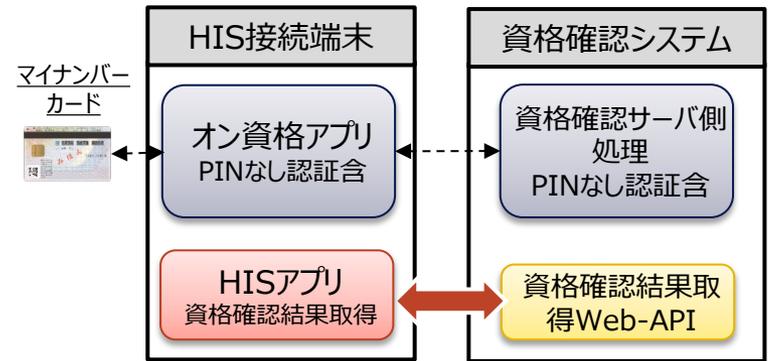


課題1：HIS開発ベンダ・製品によって異なる実行基盤(OS、ミドルウェア)や情報技術(アーキテクチャ)への対応

課題2：認証情報の引継ぎ

OR

② 資格確認はオンライン資格確認システムのアプリケーションで実行し、その確認結果をサーバ間連携でHISに取り込む



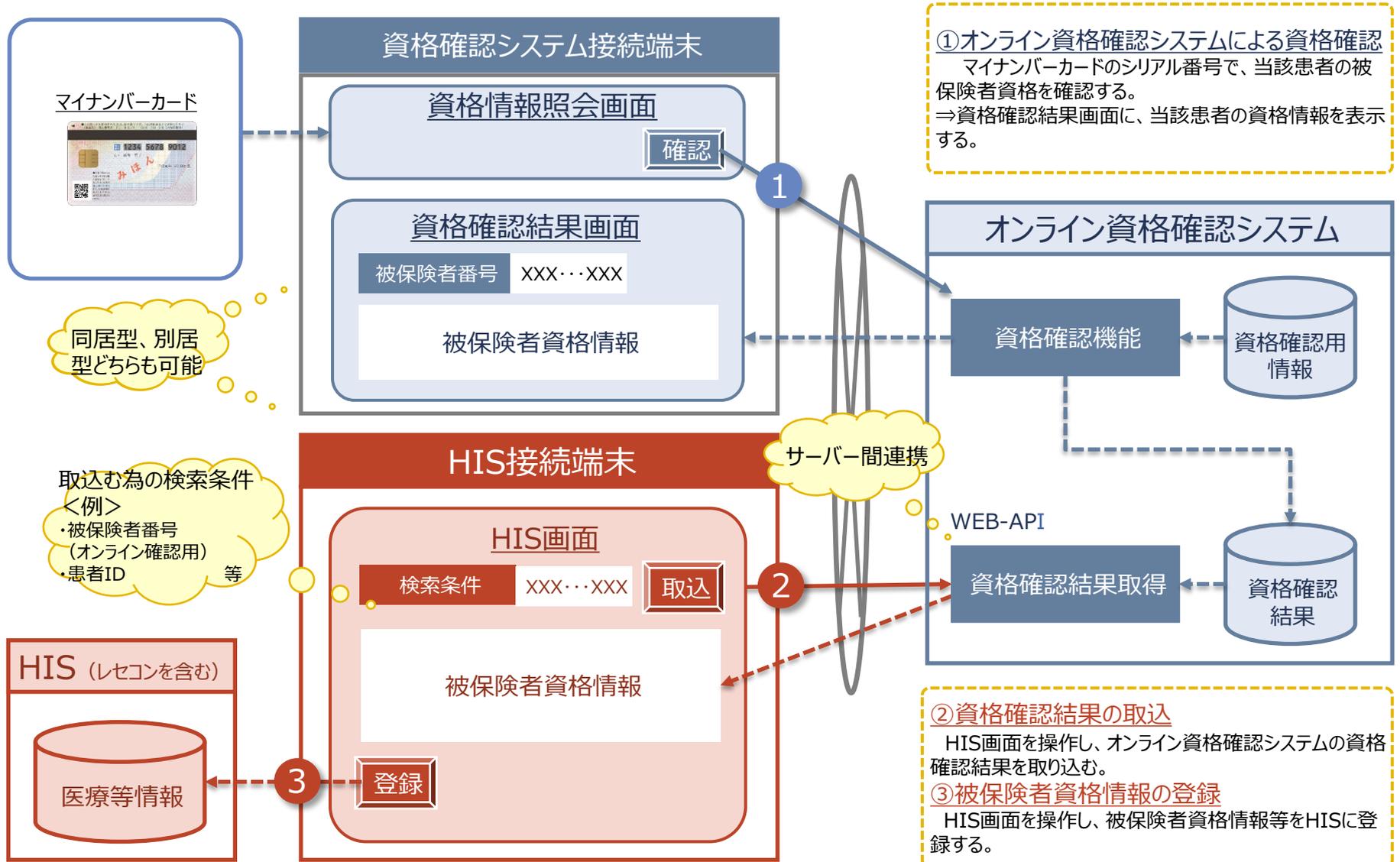
凡例
- 資格確認システムがHISに提供するAPI、Web-API (Yellow box)
- 資格確認システムとHISの連携ポイント (Red double-headed arrow)

上記のとおり、①に対応するには実現に向けた課題があることに加え、クライアント内連携・クライアントーサーバ間連携ともに連携ポイントが数多く発生し、HIS・オンライン資格確認システム双方に開発・保守コストの増大を招く恐れがあります。このため、HISとオンライン資格確認システム間の疎結合性を保ち、かつHISの改修コストを抑制する②をご提案します。当該方針で問題ないかご確認ください。

②の医療機関等における利用イメージ図は、次頁「モデル案 4 (サーバ間連携型)の利用イメージ」を参照ください。

3. モデル案 4 (サーバ間連携型)について

マイナンバーカードで資格確認を行うケースの利用イメージ



【注記】 (1)図中の被保険者番号は、被保険者番号 (オンライン資格確認用) を指す。

【凡例】 実線矢印：処理の流れ 破線矢印：データの流れ

3. モデル案 4 (サーバ間連携型)について

2 被保険者番号 (オンライン確認用) で資格確認を行うケース

被保険者番号 (オンライン確認用) で資格確認を行うケースの論点

このケースにおいて、HISが実装する範囲とオンライン資格確認システムが提供するIF等について考察します。

① 資格確認システム接続端末用のアプリケーションを利用して資格確認を行い、その結果をHISに取り込む。

この場合の医療機関等における利用イメージは「マイナンバーカードで資格確認を行うケースの利用イメージ」と同様です。

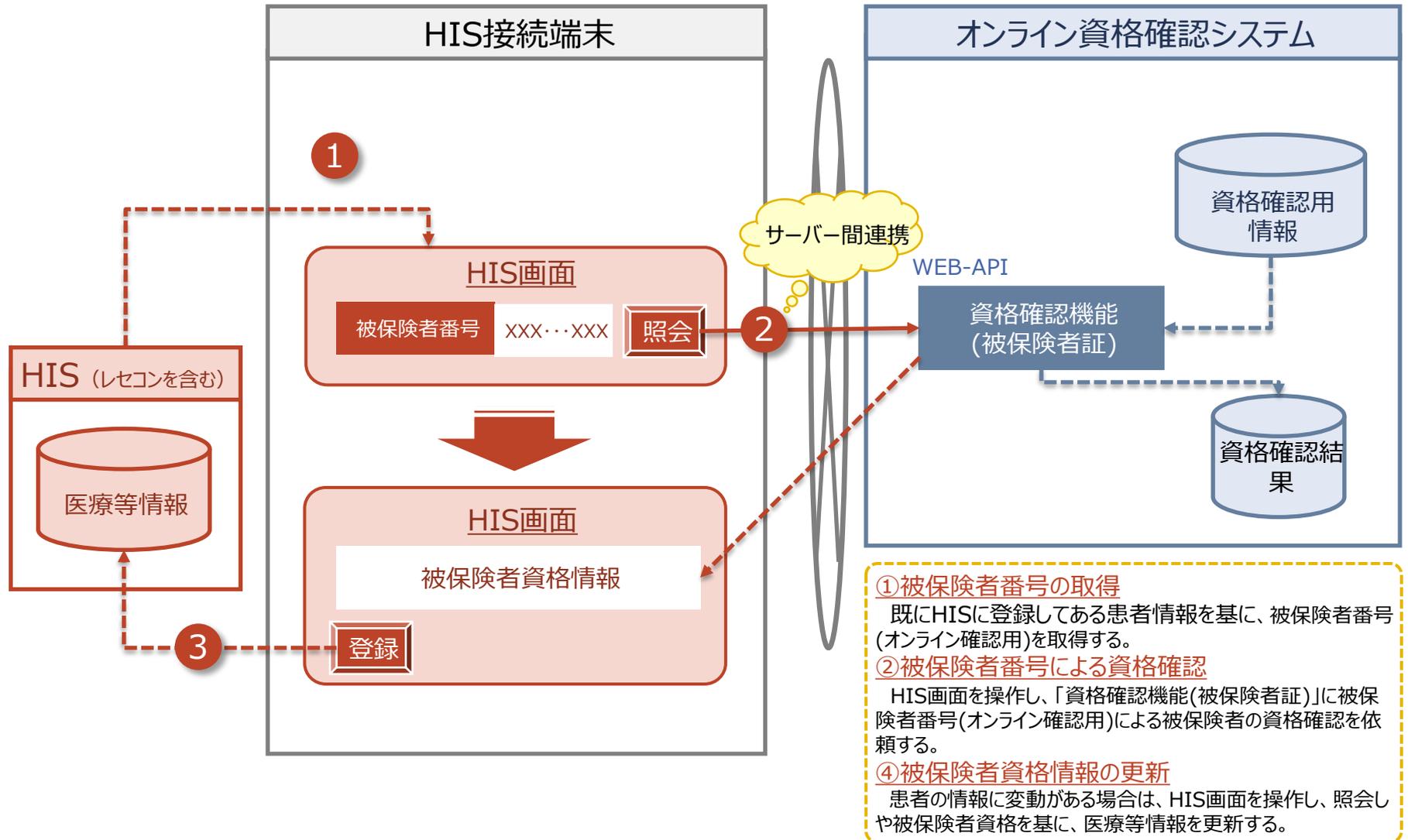
② 資格確認システム接続端末用のアプリケーションを介さず、HISから直接、被保険者番号 (オンライン確認用) をキーに資格確認を行う。

この場合の医療機関等における利用イメージは「② HISから直接、被保険者番号 (オンライン確認用) をキーに資格確認を行う場合の利用イメージ」を参照ください。

医療機関等における操作性等を鑑み①だけでなく②の方式にも対応することを想定しています。
②用に資格確認用Web-API (被保険者番号 (オンライン確認用)) を用意する想定で要件を整理します。

3. モデル案 4 (サーバ間連携型)について

HISから直接、被保険者番号（オンライン確認用）をキーに資格確認を行う場合の利用イメージ



【参考B-2 別紙6】

医療_05_医療機関のアカウントについて

1. 論点概要

1 論点

オンライン資格確認システムのセキュリティや運用を考慮して、医療機関等の職員がログイン認証する時のアカウント作成の単位について検討する必要があります。

2 検討の前提条件

➤ 検討は以下の前提条件のもと進めていきます。

① オンライン資格確認システムの医療機関等組織認証は以下の2点を行います。

- ・オンライン資格確認の認証局が発行した組織認証用電子証明書による認証
- ・アカウントIDとパスワード(以下、ID/PW)によるログイン認証

② 医療等ID発行・管理機関もオンライン資格確認システムの医療機関等組織認証を利用。

③ オンライン資格確認システムでマイナンバーカードをかざした患者および、医療機関等の窓口で被保険者証を提出した患者は医療機関等に対して資格確認用情報を照会する許可をしたとみなす。

2. オンライン資格確認システムの機能特性

1 オンライン資格確認システムの機能特性

オンライン資格確認システムが資格確認業務の機能は以下の3つです。

- ①資格確認(マイナンバーカード)
- ②資格確認(被保険者証)
- ③資格確認履歴検索

①資格確認(マイナンバーカード)

マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書(シリアル番号)で資格確認する機能です。患者がマイナンバーカードをかざした時しか、資格確認用情報の照会ができない為、マイナンバーカードをかざした患者のみの資格確認用情報の照会となります。

➤ 職員が閲覧する資格確認用情報は照会許可を得ている患者のみの資格確認用情報になります。

②資格確認(被保険者証)

被保険者証の券面の被保険者番号(オンライン確認用)で資格確認する機能です。被保険者番号(オンライン確認用)がQRコード読取となる場合、被保険者証を提示した患者のみの照会となります。

- 被保険者番号(オンライン確認用)を手入力する場合も、被保険者番号(オンライン確認用)以外の券面情報(生年月日等)を必須入力項目に追加する対応で不正な資格確認を防げます。
- 職員が閲覧する資格確認用情報は照会許可を得ている患者のみの資格確認用情報になります。

③資格確認履歴検索

過去に当該医療機関等でオンライン資格確認(①,②)を行った患者の資格確認用情報を照会する機能です。

- 過去のオンライン資格確認を行った履歴の検索の為、全て照会許可を得ている資格確認用情報になります。

オンライン資格確認システムの医療機関等側の機能では、患者に照会許可を得ている資格確認用情報の取り扱いとなり、業務に関係のない不正な資格確認用情報の照会はないと考えます。

3. アカウント作成単位について

1 医療機関等のアカウント作成単位案

➤ 医療機関等のアカウント作成単位について以下の3案が想定される。

案	内容	実現方法	アカウント管理業務	
			資格確認サービス機関	医療機関等
1	医療機関等毎に1アカウント	システム利用申請の申し込み時に、資格確認サービス機関が医療機関等毎に1アカウントを作成し、医療機関等に通知する。	システム利用申請を受領した時、医療機関等に対して1アカウントを作成する。	なし
2	医療機関等の職員毎にアカウント (アカウント管理は資格確認サービス機関)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関等が職員のアカウントの登録申請も行う。 資格確認サービス機関はアカウントの登録申請分アカウントを作成し、医療機関に通知する。 	アカウントの登録・変更・削除申請を受領した時、申請に従ったアカウント管理業務を行う。	<ul style="list-style-type: none"> システム利用申請と同時にアカウントの登録申請を依頼する。 職員の変更がある場合、資格確認サービス機関にアカウントの登録・変更・削除申請を依頼する。
3	医療機関等の職員毎にアカウント (アカウント管理は医療機関等)	<ul style="list-style-type: none"> アカウント情報に権限情報を付与する。 権限によって医療機関等の業務を制御する。 医療機関等にはアカウント管理権限のあるアカウントを1つ通知し、医療機関等で必要なアカウントの登録を行う。(医療機関等で作成したアカウントはアカウント管理業務はできない) 	システム利用申請を受領した時、医療機関等に対して、アカウント管理権限のあるアカウントを1つ作成する。	アカウント管理権限のあるアカウントで職員のアカウントの登録・更新・削除を行う。

どの案でも、医療機関等のパスワード変更機能はあるものとする。

3. アカウント作成単位について

2 比較

➤ 医療機関等のアカウント作成単位について、前頁の3案の比較を行う。

	案1 医療機関等毎に1アカウント	案2 職員毎にアカウント (資格確認サービス機関管理)	案3 職員毎にアカウント (医療機関等管理)
セキュリティ	○ 医療機関等側では業務に必要な資格確認用情報を参照できない為、医療機関等組織認証のみで十分と考える。	◎ システムが医療機関等のどの職員が資格確認用情報にアクセスしたか判別出来る。	◎ システムが医療機関等のどの職員が資格確認用情報にアクセスしたか判別出来る。
運用	○ 資格確認サービス機関はシステム利用申請時のアカウント作成のみとなる。	× <ul style="list-style-type: none"> 医療機関等は職員の変更があると、アカウントの変更申請が必要になり、反映までタイムラグが発生する。 資格確認サービス機関は23万医療機関等のアカウントの申請に対応しなくてはならない。 	△ <ul style="list-style-type: none"> 資格確認サービス機関はシステム利用申請時のアカウント作成のみとなる。 医療機関等は職員毎にアカウントを登録する必要があるが、自由にアカウントの変更が可能となる。
機能	○ 特に追加する機能は無い。	○ 特に追加する機能は無い。	× <ul style="list-style-type: none"> 権限による機能制限が必要となる。 医療機関等用のアカウント管理機能が追加となる。
性能	○ 最大でも23万医療機関等のアカウントになる。	× 23万医療機関等×職員数分のアカウントが作成される。	× 23万医療機関等×職員数分のアカウントが作成される。
コスト	○ 他の案に比べて開発コストやランニングコストは最小限に抑えられる。	× 23万医療機関等に対してのアカウント管理業務が発生し、ランニングコストがかかることが予想される。	△ 機能追加があり、他の案より開発コストがかかる。

資格確認機能の特性上、不正な資格確認用情報が照会できない為、職員毎のアカウント管理までは必要ないとするならば、案1が妥当と考えます。医療機関・薬局向けIDの要件や医療機関等の要望等で職員毎のアカウントが必要な場合、案3と考えますが、ご見解があればお聞かせください。

3. アカウント作成単位について

3 医療機関等の運用でオンライン資格確認システムの使用限定する方法

案1の場合も各医療機関等の運用次第で、オンライン資格確認システムを使用する職員を限定し、セキュリティを高めることが出来ると考えます。

- ① 資格確認システム接続端末の端末とOSのパスワードをオンライン資格確認システムの使用許可した職員のみで管理する。（席を立つときは画面ロックの徹底。）
- ② オンライン資格確認システムのID/PWを使用許可した職員のみで管理とする。
- ③ 端末の利用履歴を記載するルールを徹底する。

- 以下、参考資料

ガイドラインについて

1 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第4.3 版

「6 情報システムの基本的な安全管理」の最低限のガイドラインとして以下が記載されている。

1. 個人情報保護に関する方針を策定し、公開していること。
2. 個人情報を取り扱う情報システムの安全管理に関する方針を策定していること。その方針には、少なくとも情報システムで扱う情報の範囲、取扱いや保存の方法と期間、利用者識別を確実にし、不要・不法なアクセスを防止していること、安全管理の責任者、苦情・質問の窓口を含めること。

2 医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン

4. 安全管理措置、従業者の監督及び委託先の監督（法第20条～第22条）の技術的安全管理措置として以下が記載されている。

⑦技術的安全管理措置

- 個人データの盗難・紛失等を防止するため、個人データを取り扱う情報システムについて以下のような技術的安全管理措置を行う。
 - 個人データに対するアクセス管理（IDやパスワード等による認証、各職員の業務内容に応じて業務上必要な範囲にのみアクセスできるようなシステム構成の採用等）
 - 個人データに対するアクセス記録の保存
 - 不正が疑われる異常な記録の存否の定期的な確認
 - 個人データに対するファイアウォールの設置
 - 情報システムへの外部からのアクセス状況の監視及び当該監視システムの動作の定期的な確認
 - ソフトウェアに関する脆弱性対策（セキュリティパッチの適用、当該情報システム固有の脆弱性の発見及びその修正等）

ガイドラインについて

3 公的個人認証サービス利用のための民間事業者向けガイドライン

総務大臣による認定の認定基準に以下の記述がある。

項番3 正当な権限を有しない者による操作の防止

【要求事項】

正当な権限を有しない者によって作動させられることを防止するための措置として、以下の対策を講じること。

- ① 評価対象システムを操作者によって作動させる場合においては、各操作者に対する権限の設定並びに当該操作者及びその権限が確認できること。
- ② システム管理者に係る識別符号については、特に厳重な管理が行われていること。

【解説、適合例】

正当な権限を有しない者によって作動させられることを防止するための措置として、以下の対策を講じること。

- ① 署名検証等の業務に従事する正規の担当者以外がシステムを操作できないように、システムへのログイン認証の仕組みを用意する。アカウント（ID）や操作権限については、最小限の範囲で払い出し、申請・承認などの管理ルールを定めた上で、責任者の下で適切に管理する。
- ② 特権アカウント（root、administrator等）とは別に、通常業務で使用するアカウント（必要最小限の権限だけを付与したアカウント）を用意する。

オンライン請求システムについて

1 オンライン請求システムについて

本検討システムと同様に、現在医療機関等が外部のネットワークと接続している、オンライン請求システムについて調査し、考察する。

アカウント 作成単位

医療機関等毎に1アカウント。
システム利用申請時に審査支払機関で作成し、医療機関等に通知する。

利用端末 証明書

医療機関等毎に1証明書。
システム利用申請時に作成し、認証局よりダウンロードする。

取り扱う 情報

レセコンで作成したレセプトデータを取り扱う。
レセプトデータは個人情報、医療情報など機密な情報が含まれている。

オンライン請求システムでは個人情報等の機密情報を取り扱っているが、医療機関等毎に1アカウントである。その理由としてシステムの以下の特性の為と推測される。

- ① 個人情報はHISに登録されていたレセプトデータであり、レセプトデータ出力時HIS側に証跡が残る。
- ② システムはレセプトデータを安全に送信する為の用途であり、システムを利用して新たに個人情報の取得や参照はできない。
- ③ 利用端末証明書が医療機関等毎に1つの発行の為、1端末でしか利用できない。そのため医療機関等側でレセプト請求端末の使用制限・管理等で代替運用が可能である。

機能要件の整理に係る論点一覧

項	論点名	論点内容	整理方針	整理結果	別紙
中間_01	市町村国保の権限管理／情報連携の制御	<p>今回、医療保険者等向け中間サーバー等（以下、中間サーバー等）に新たに接続する市町村国保（国保情報集約システム）については、中間サーバー等を利用した情報連携等を行わないため、情報連携に係る業務利用を制限する必要がある。</p> <p>ただし、現状の中間サーバー等では、医療保険者等向けの業務については、その制度に関わらず、医療保険者等の操作如何で全業務が利用可能な状態となっている。</p> <p>市町村国保が利用しない／できない業務について、その利用を制御する方式を検討する。</p>	<p>以下の観点から整理を行う。</p> <p>①市町村国保向けの権限管理方針 ②情報照会要求が市町村国保に振り分けられないようにするための対応方針 ③上記①②の機能要件としての整理方針</p>	【整理結果】別紙記載のとおり整理とする。	「【参考B-3 別紙1】中間_01_市町村国保の権限管理／情報連携の制御」

【参考B-3 別紙1】

中間_01_市町村国保の権限管理／情報連携の制御

1. 論点概要

1 論点

- 今回、医療保険者等向け中間サーバー等（以下、中間サーバー等）に新たに接続する市町村国保（国保情報集約システム）については、中間サーバー等を利用した情報連携等を行わないため、情報連携に係る業務利用を制限する必要がある。
- ただし、現状の中間サーバー等では、医療保険者等向けの業務については、その制度に関わらず、医療保険者等の操作如何で全業務が利用可能な状態となっている。
- 市町村国保が利用しない／できない業務について、その利用を制御する方式を検討する。

2 整理方針

- 以下の観点から整理を行う。
 - ① 市町村国保向けの権限管理方針
 - ② 情報照会要求が市町村国保に振り分けられないようにするための対応方針
 - ③ 上記①②の機能要件としての整理方針

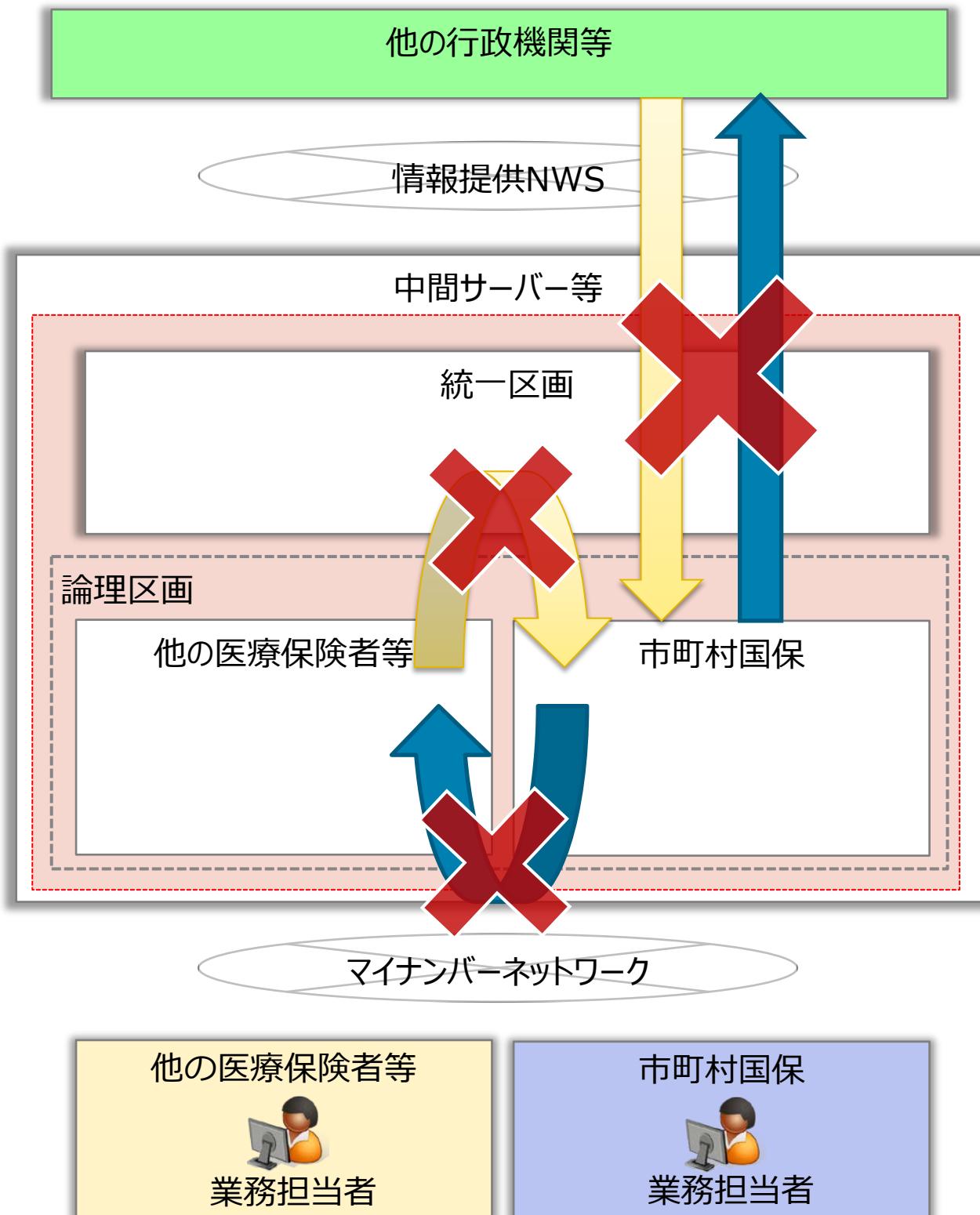
3 前提条件等

- 市町村国保は、医療保険者等向け中間サーバー等を利用した情報連携は行わない。
- 中間サーバー等との接続先は国保情報集約システムとし、委託区画は都道府県単位で設けることを想定する。
- 市町村国保のユーザとしては、国保情報集約システムの運営主体である国保連合会職員（委託業者等含む）を想定する。
- 既存の仕組みを流用し、アプリケーション改修の規模が最小化する方式を検討する。

※本資料中の画面イメージは、中間サーバー等の基本設計書より転載したものです。

1. 論点概要

4 情報連携等の制御の必要性 (参考)



・市町村国保は中間サーバー等を利用して加入者の機関別符号を取得し、資格確認サービス機関へ資格情報等を連携することを想定している。そのためには中間サーバー等への加入者情報の登録が必要となる。

・ただし、機関別符号を取得することにより、医療保険者等の操作次第で、当該加入者について、他機関等への情報照会等の操作が行えてしまう。
(左図の青矢印)

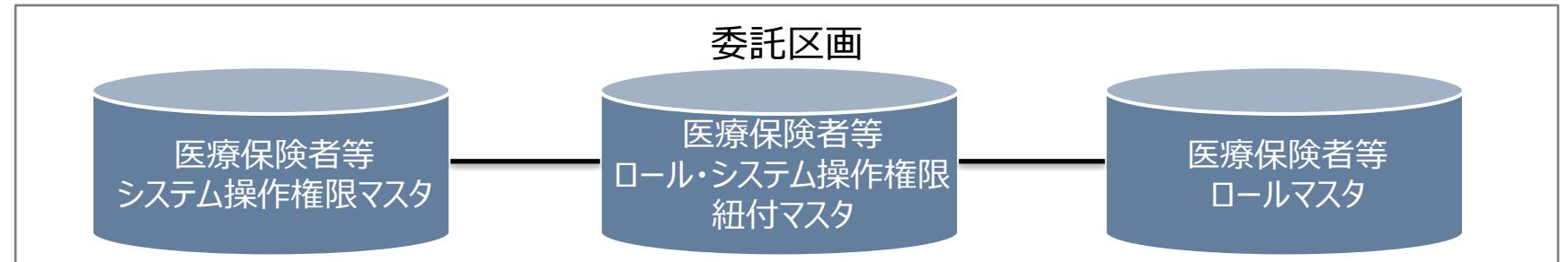
・また、同様に他機関からの情報照会要求の対象にもなりうる。(左図の黄矢印)

・これらの不要な情報連携等が行われないよう、システム上で制御する方式を整理する。

2. 市町村国保向けの権限管理方針

1 基本方針

- 委託区画を初期セットアップする際のマスタ情報には、ユーザの権限情報となる「システム操作権限」と「ロール」が存在する。当該マスタ情報から市町村国保が使用しない権限及びロールを削除する（セットアップしない）ことで、不要な業務利用を制限する。

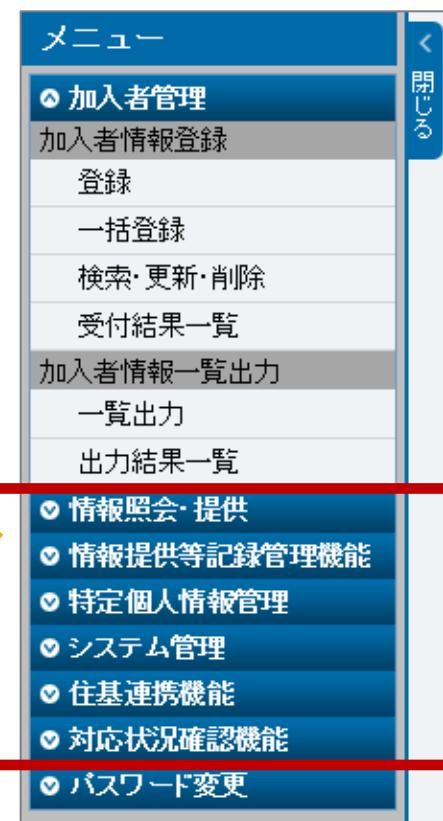


2 統合専用端末からの利用制限 (1 / 4)

- 前述 1 の対応により、ログイン後に画面左に表示される共通メニューから不要な業務メニューが表示されないように制御できる。これにより業務利用を制限する。

情報照会・提供業務や副本管理業務等のシステム操作権限及びロールを削除する（セットアップしない）ことで、共通メニューから「情報照会・提供」「特定個人情報管理」といった表示を制御する。

これにより、市町村国保ユーザが他機関へ情報照会等を行うことを制限できる。



共通メニュー（左メニュー）

2. 市町村国保向けの権限管理方針

3 統合専用端末からの利用制限（2 / 4）

- 前述 1 の対応により、ユーザ登録時に設定するロールから、市町村国保に不要なロールが選択できないよう制御できる。これにより、市町村国保のユーザに、不要な業務利用権限が付与されることを抑制する。

ユーザ登録画面

ユーザ登録 SC_SNM_0408

TOP > マスタメンテナンス > ユーザ登録

既存ユーザの権限内容を複製して登録する場合には、[こちらから](#)。

ユーザID	必須	半角英数字で入力してください。	<input type="text"/>
氏名	必須	全角で入力してください。	(姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/>
氏名かな	必須	全角かなで入力してください。	(姓) <input type="text"/> (名) <input type="text"/>
部署	必須		<input type="button" value="部署選択"/>
ロール	必須		<input type="button" value="ロール選択"/>
有効開始日	必須	半角数字で入力してください。	2015 年 11 月 04 日 <input type="text"/>
有効終了日		半角数字で入力してください。	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>

← 一覧

ユーザ登録時のロール選択画面に不要なロールが表示されないよう制御することで、ユーザに不要な業務利用権限が付与されないようにする。

ロール選択 SC_SNM_0411

選択	ロールID	ロール名称
<input type="checkbox"/>	0000000001	システム管理者
<input type="checkbox"/>	0000000002	一般業務担当者
<input type="checkbox"/>	9000000001	独自ロール

- なお、ユーザ登録は画面入力以外にファイルアップロードによる一括登録も可能だが、前述 1 の対応により、ロールマスタ上、市町村国保が使用しないロールが存在しない状態となっているため、一括登録IFからもユーザに不要な業務利用権限が付与されることはない。

2. 市町村国保向けの権限管理方針

4 統合専用端末からの利用制限（3 / 4）

- 前述 1 の対応により、新たなロールを登録（作成）する場合も、市町村国保に不要なシステム操作権限を持ったロール登録ができないよう制御できる。

ロール登録画面

ロール登録 SC_SNM_0703

TOP > マスタメンテナンス > ロール登録

ロール名称 **必須** 全角で入力してください。

システム操作権限 **必須**

システム操作権限選択

システム操作権限選択 SC_SNM_0711

全選択/解除

選択	システム操作権限ID	システム操作権限名称
<input type="checkbox"/>	0000000001	情報照会登録
<input type="checkbox"/>	0000000002	情報照会状況確認
<input type="checkbox"/>	0000000010	情報提供状況確認
<input type="checkbox"/>	0000000011	提供情報登録
<input type="checkbox"/>	0000000012	情報提供送信許可

閉じる 選択

ロール登録画面に不要なシステム操作権限が表示されないよう制御することで、不要なシステム操作権限を持つロールを新たに登録できないようにする。

2. 市町村国保向けの権限管理方針

5 統合専用端末からの利用制限（4 / 4）

- 部署登録時に設定する項目から、情報連携で使用する項目「対象外事務手続」「特定個人情報」（当該部署が取り扱うことができる事務手続や特定個人情報を設定する項目）を削除（非表示）する対応を行う。
⇒削除対応は行わず、市町村国保の場合は利用（設定）しない項目として運用対応（青吹出し）することで決定。

部署登録画面

部署登録 SC_SNM_0603

TOP > マスタメンテナンス > 部署登録

アクセスグループ 必須	<input type="text"/>
部署コード 必須	半角英数字で入力してください。 <input type="text"/>
部署名称 必須	全角で入力してください。 <input type="text"/>
対象外事務手続	当該部署の情報照会業務では取り扱わない事務手続がある場合は選択してください。 <input type="button" value="対象外事務手続選択"/>
特定個人情報	当該部署において、副本管理業務にて取り扱う特定個人情報を選択してください。 選択した特定個人情報について、当該部署のユーザは副本の登録、参照が行えるようになります。 <input type="button" value="特定個人情報選択"/>
有効開始日 必須	半角数字で入力してください。 2016 年 01 月 25 日 <input type="button" value="カレンダー"/>
有効終了日	半角数字で入力してください。 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="button" value="カレンダー"/>

情報連携に係る項目である「対象外事務手続」「特定個人情報」の欄は部署登録時の画面上、非表示とする対応を行うことで、部署に不要な権限が付与されないよう制御する。

・中間サーバー内のマスタ上、市町村国保と紐づく事務手続／特定個人情報を設定しないことで、無用な権限が設定されないことを確認しました。

・一括登録時も、登録ファイルの当該項目欄を空の状態に登録頂くことで、登録可能であることを確認しました。

- なお、ユーザ登録は画面入力以外にファイルアップロードによる一括登録も可能だが、一括登録ファイル内の「対象外事務手続」「特定個人情報」欄に設定された内容は読み飛ばす、もしくは市町村国保向けのファイルレイアウトから削除する等の対応を行う。⇒同様に削除対応は行わず、利用（設定）しない項目として運用対応することで決定。

2. 市町村国保向けの権限管理方針

6 サーバー間連携における利用制限

- サーバー間連携IFの利用に際しては、接続元システム（国保情報集約システム）にて、対象業務の電文IFを整備する必要があり、統合専用端末利用時と異なり、ユーザが自由に業務を利用することはできない。
- このため、サーバー間連携については中間サーバー等側でのシステム上の利用制御は行わず、接続元システム（国保情報集約システム）にて、不要な電文IFは具備しないこと等で、その利用を制限する方針とする。

7 上記内容の機能要件としての整理方針

- 上記内容については、中間サーバー等の機能改修（アプリケーションの修正）は発生しない可能性がある。ただし、その場合もセットアップする情報、設定値の見直し等は発生する。（設計／移行設計の見直し等）
- 機能要件としては、これらのアプリケーション改修以外の見直し要件についても、機能一覧内の改修要件の中に記載する整理をしたい。

例)

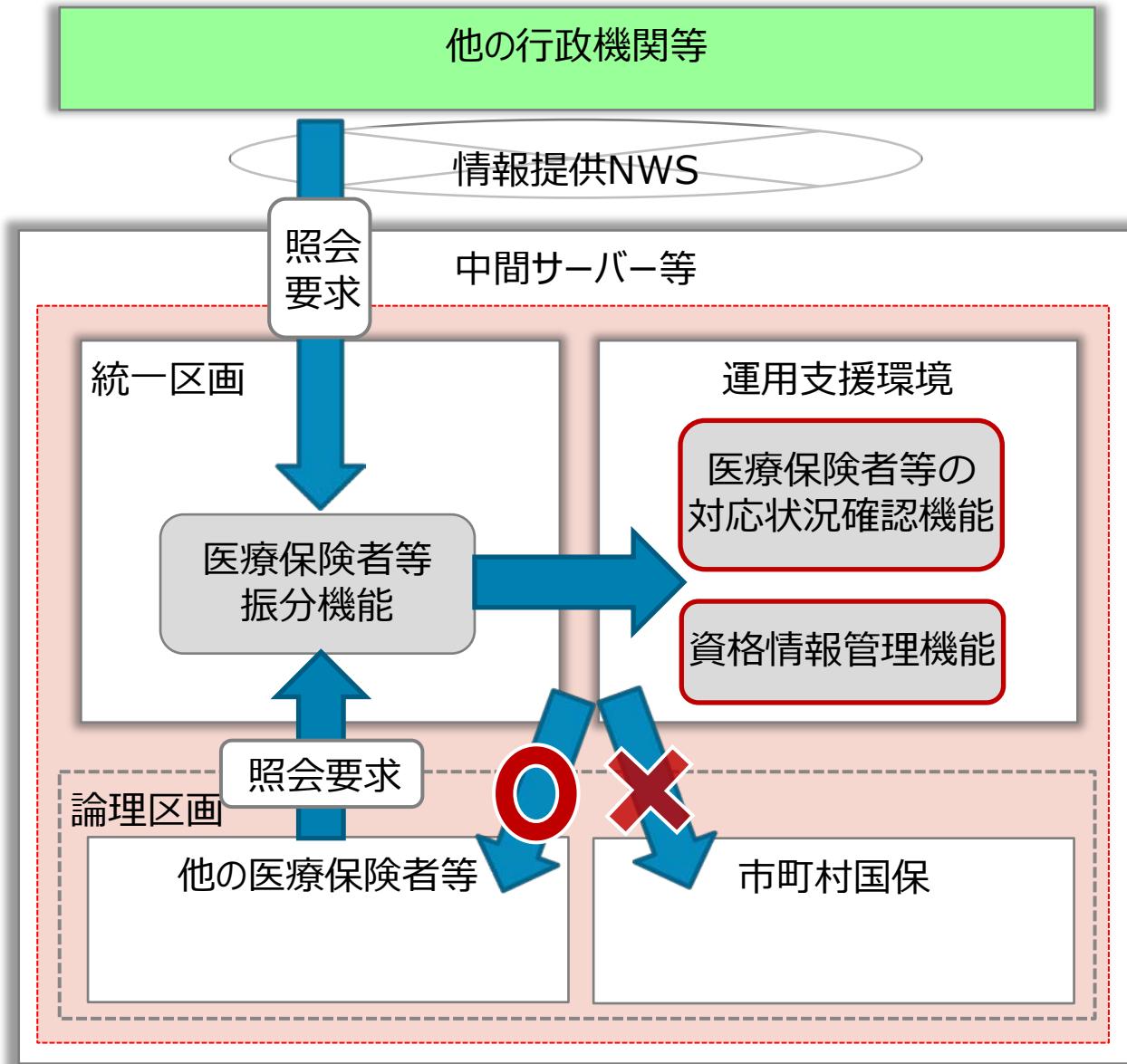
大機能名	機能要件／改修要件		新規／変更
職員認証・権限管理機能	職員認証機能 (医療保険者等向け)	医療保険者等が統合専用端末から中間サーバー等へログインする際の認証を行う機能。 【改修要件】 ・市町村国保のユーザがログインした際に、共通機能と連携し、市町村国保向けのトップ画面（共通メニュー画面）を表示する。 ・市町村国保向けの委託区画にセットアップするマスター情報には、市町村国保が使用しない「システム操作権限」「ロール」はセットアップしない。	変更

確認事項①

市町村国保向けの権限管理の方針、及びその機能要件としての整理の仕方について
上記内容で問題ないか、ご確認をお願いします。
→上記方針で決定。

3. 情報照会要求が市町村国保に振り分けられないようにするための対応方針

1 情報照会要求の振り分け対象からの除外



・ 情報照会要求が行われた際には、「医療保険者等振分機能」にて該当の加入者が属する医療保険者等の特定を行ったうえで、当該医療保険者等の委託区画へ要求が振り分けられる。

・ 振分の際には「医療保険者等振分機能」から「資格情報管理機能」「医療保険者等の対応状況確認機能」に対して、照会条件に該当する

- ① 加入者がどこの医療保険者等に加入しているか
- ② その医療保険制度が取り扱う特定個人情報か
- ③ その医療保険者等が情報連携を開始しているか
- ④ その医療保険者等において、対象の特定個人情報の情報連携が停止されていないか

等の確認が行われ、振分先の特定が行われる。

・ 市町村国保については「上記②にて制度と特定個人情報の紐付を（中間サーバー等上）しない」もしくは「上記③で情報連携の開始設定を行わない」ことで振り分け対象からの除外が可能である。

※処理の流れ等は簡略化しています



3. 情報照会要求が市町村国保に振り分けられないようにするための対応方針

2 上記内容の機能要件としての整理方針

- 前述③については、現状の初期セットアップの内容としても、情報連携の開始はされていない状態となっているため、設定値等含め、見直し自体が不要と思われる。
- ただし、想定する情報連携から除外する方式を明記しておく目的として、こちらも機能一覧の中に記載しておく整理としたい。
※現状の機能一覧には掲載されておりませんが、「医療保険者等の対応状況確認機能」の「機能要件／改修要件」欄に、上記内容を記載する形を考えています。

確認事項②

情報照会要求が市町村国保に振り分けられないようにするための対応方針、及びその機能要件としての整理の仕方について上記内容で問題ないか、ご確認をお願いします。
→上記方針で決定。